

**運動・スポーツ活動に関するアンケート
調査報告書**

**平成25年10月
宗像市**

< 目 次 >

I.	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査概要	1
3.	報告書の見方	1
II.	回答者の基本属性	3
1.	性別	3
2.	年齢	3
3.	職業	4
4.	休日の状況	4
5.	居住地区	5
III.	地域生活について	6
1.	地域生活に対する考え	6
2.	地域のスポーツ大会や行事等への参加状況	7
IV.	健康・体力について	9
1.	主観的健康感	9
2.	余暇時間	10
3.	体力に対する自信	11
4.	健康のために心がけていること	12
V.	運動・スポーツの実施状況について	13
1.	運動・スポーツの頻度	13
2.	現在行っている運動・スポーツの種類	15
3.	運動・スポーツを行っている理由	18
4.	運動・スポーツを行う時間帯	20
5.	運動・スポーツの実施時間	21
6.	運動・スポーツの費用	22
7.	運動・スポーツをしていない・できない理由	23
VI.	運動・スポーツに対する希望について	24
1.	運動・スポーツの希望頻度	24
2.	運動・スポーツの希望実施時間	25
3.	運動・スポーツを行うために必要な条件	26
4.	今後やってみたい運動・スポーツの種類	28
5.	運動・スポーツで負担できる金額	32
VII.	運動・スポーツ施設について	33
1.	運動・スポーツ施設の利用状況	33
2.	宗像市に必要なだと思うスポーツ施設	35
3.	スポーツ施設にとって重要だと思うこと	36
VIII.	スポーツクラブ活動について	38
1.	スポーツクラブの加入状況	38
2.	スポーツクラブ参加者の属性	39
3.	スポーツクラブ参加者の年代	40
4.	スポーツクラブ参加者数（規模）	41
5.	スポーツクラブの満足度	42
6.	スポーツクラブに加入していない理由	44
IX.	地域のスポーツ・交流活動について	46
1.	総合型地域スポーツクラブの参加意向	46
2.	地域でのスポーツ大会等に対する意向	47
3.	市民レベルのスポーツ活動に期待すること	49
X.	散歩・ウォーキングについて	51

1.	散歩・ウォーキングの実施状況	51
2.	ウォーキング大会に対する希望	53
XI.	スポーツ情報について	54
1.	スポーツ情報として入手したいもの	54
2.	スポーツ情報の入手先	55
XII.	スポーツ観戦について	56
1.	スポーツ観戦の状況	56
2.	観戦したいスポーツの種類	58
XIII.	スポーツ大会でのボランティア活動について	59
1.	スポーツ大会ボランティアとしての参加意向	59
XIV.	子どもの運動やスポーツについて	60
1.	子どもの運動・スポーツの機会を増やすために重要なこと	60
XV.	将来のスポーツ推進について	61
1.	宗像市のスポーツ推進に際して強調して進めるべきこと	61
2.	スポーツ推進についての意見等	63
XVI.	考察	65
XVII.	調査票	75

I. 調査の概要

1. 調査の目的

市民の※運動・スポーツに関する実態や意向等を把握し、今後の本市におけるスポーツ振興施策に活用することを目的として実施した。

2. 調査概要

調査対象	20歳以上の市民
標本数	2,000サンプル（無作為抽出）
有効回収数 （有効回収率）	702サンプル（35.1%）
調査方法	郵送調査
調査期間	平成25年7月19日（金）～8月18日（日）
調査主体	宗像市 市民協働・環境部 文化・スポーツ推進課
調査結果考察	日本経済大学 健康スポーツ経営学科教授 木村 公喜

3. 報告書の見方

(1) 報告書の見方

- 回答は、原則として各質問の調査数を基数（n）とした百分率（%）で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- クロス集計等において、基数（n）となる調査数が少数となる場合は参考までに数値を見る程度に留め、結果の利用には注意を要する。
- 本文または図表中の質問文及び回答選択肢については、コンピュータ入力の都合上、省略して表記している場合があるため、詳細は巻末添付の「調査票」を参照のこと。

※ この調査では「運動・スポーツ」を「身体を動かすこと全般」と定義し、散歩や軽い体操等も含むものとする。

(2) 他の調査との比較分析

調査結果の分析にあたっては、以下の調査と比較を行い、本市での経年の推移や、全国と比較した特徴の把握を行った。

○「生涯スポーツに関するアンケート」(平成14年6月 宗像市)

対象：15歳以上の宗像市民 標本数：2,000サンプル 有効回収数：1,038サンプル

※本文中では「前回調査 (H14)」と表記。

○「体力・スポーツに関する世論調査」(平成25年1月 文部科学省)

対象：20歳以上の国民 標本数：3,000サンプル 有効回収数：1,897サンプル

※本文中では「国調査 (H25)」と表記。

(3) 標本誤差

本調査は、母集団である20歳以上の宗像市民(平成25年7月末現在78,455人)から無作為に抽出した2,000人を対象とした抽出調査であるため、母集団(20歳以上の宗像市民全体)の実態や意向等との間には誤差が生じることがある。

このような誤差を「標本誤差」といい、定められた計算式で算出することができる。

本調査における標本誤差は下表のとおりである。

下表の結果からすると、ある調査項目の回答結果が50%であった場合、標本誤差が±3.68であることから、母集団である20歳以上の宗像市民全体の回答は50%の±3.68%の範囲内、すなわち、46.32%~53.68%の間にあると考えられる。

【本調査における標本誤差】

標本比率	標本誤差率
10%または90%	±2.21
20%または80%	±2.95
30%または70%	±3.37
40%または60%	±3.61
50%	±3.68

(参考) 標本誤差の計算式[信頼度95%]

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N：母集団(20歳以上の宗像市民 78,455人)

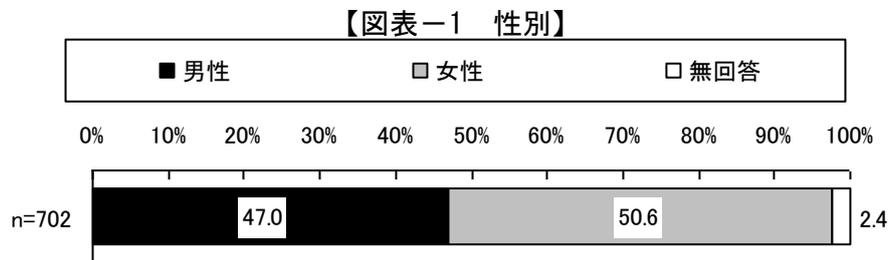
n：有効回答数(702人)

p：標本比率

II. 回答者の基本属性

1. 性別

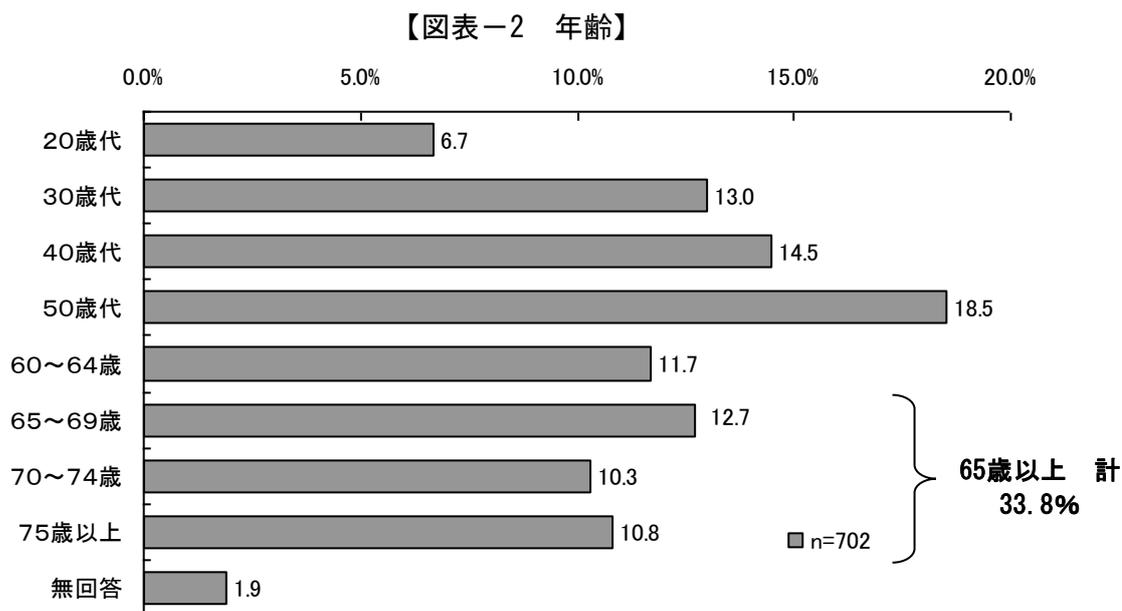
問1 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。



「男性」(47.0%)より「女性」(50.6%)がやや多い。

2. 年齢

問2 あなたの年齢はどれにあてはまりますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

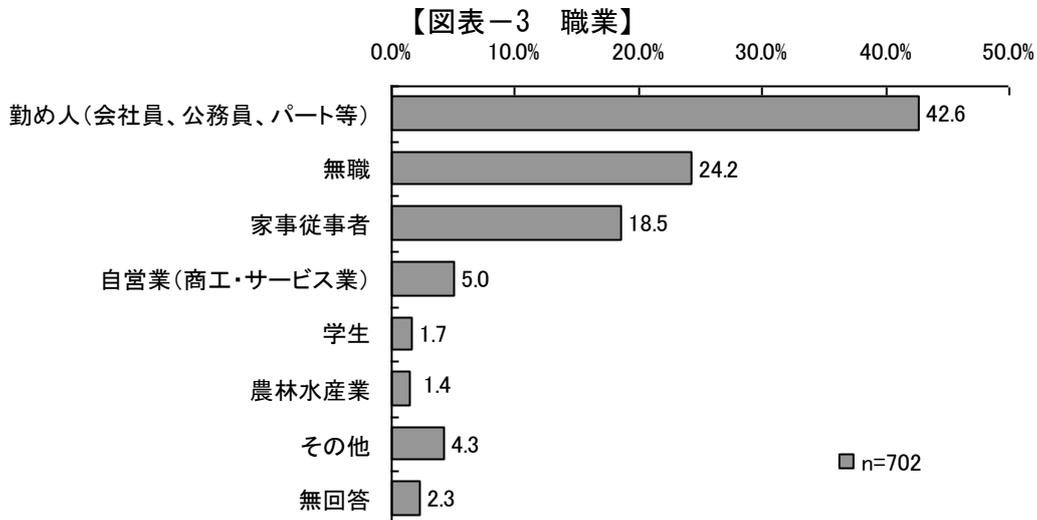


「50歳代」(18.5%)が最も多く、次いで「40歳代」(14.5%)、「30歳代」(13.0%)となっている。

また、65歳以上の高齢者は合計で33.8%を占めており、母集団(20歳以上の宗像市民全体)における高齢者の占める割合29.9%(65歳以上人口23,420人/20歳以上市民人口78,455人)よりやや高くなっている。

3. 職業

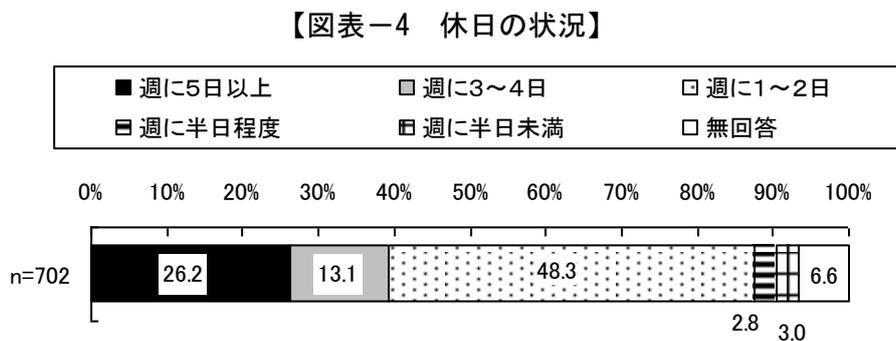
問3 あなたのお仕事はどれにあてはまりますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。



「勤め人」(42.6%)が4割を超えて最も多く、次いで「無職」(24.2%)、「家事従事者」(18.5%)となっている。

4. 休日の状況

問4 あなたの休日はどれくらいありますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

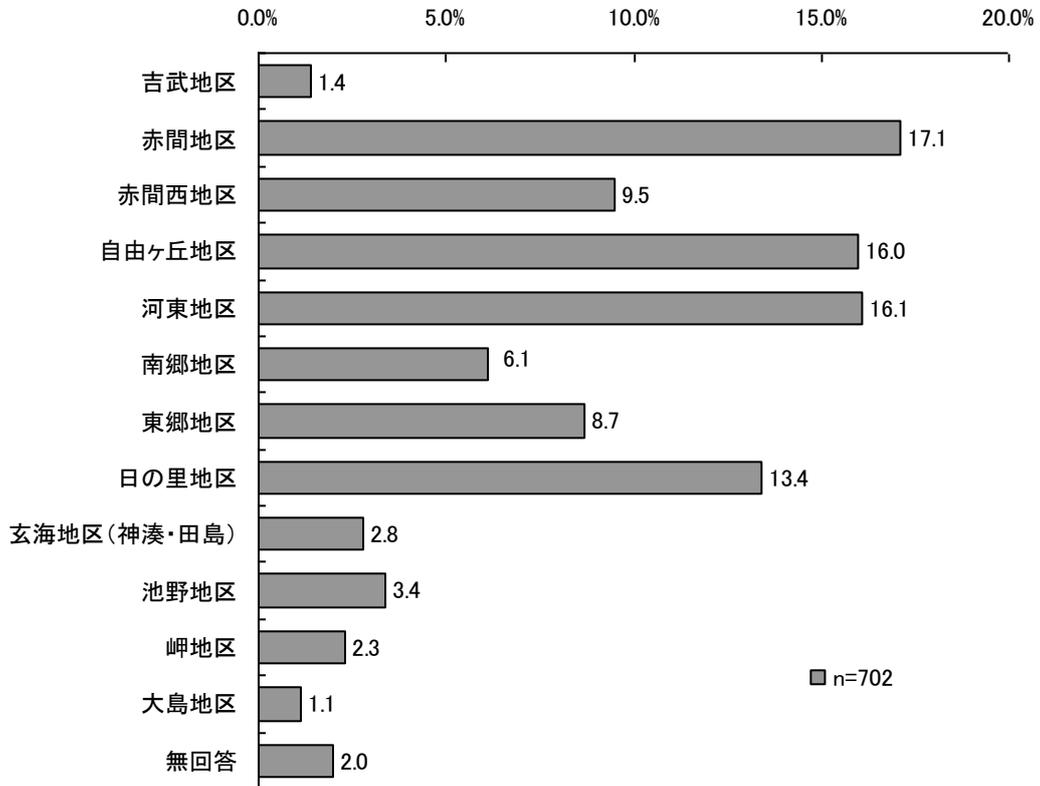


休日は「週に1~2日」(48.3%)が半数弱を占めて最も多く、次いで「週に5日以上」(26.2%)となっている。

5. 居住地区

問5 あなたがお住まいのコミュニティはどちらですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-5 居住地区】



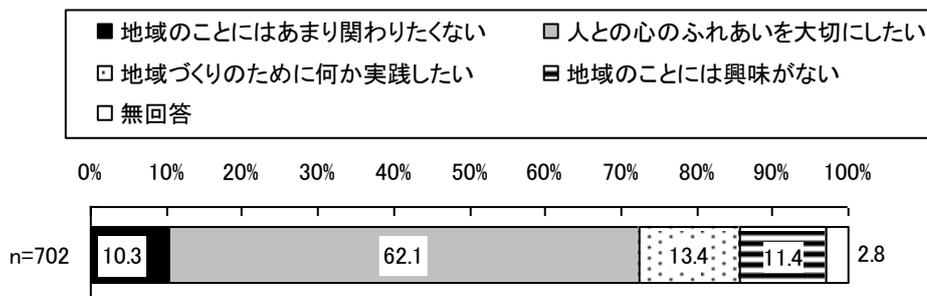
「赤間地区」(17.1%)が最も多く、次いで「河東地区」(16.1%)、「自由ヶ丘地区」(16.0%)、「日の里地区」(13.4%)となっている。

III. 地域生活について

1. 地域生活に対する考え

問6 地域での生活について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-6 地域生活に対する考え】



「人との心のふれあいを大切にしたい」(62.1%)が6割を超えて最も多く、その他の回答はいずれも1割台となっている。

年齢別にみると、「人との心のふれあいを大切にしたい」との回答は全年代で半数を超えているが、年齢とともに高まる傾向にあり、65歳以上の高齢者では74.3%となっている。

居住地区別にみると、「地域づくりのために何か実践したい」との回答は南郷地区(27.9%)や池野地区(25.0%)で他地区に比べて高く、2割を超えている。

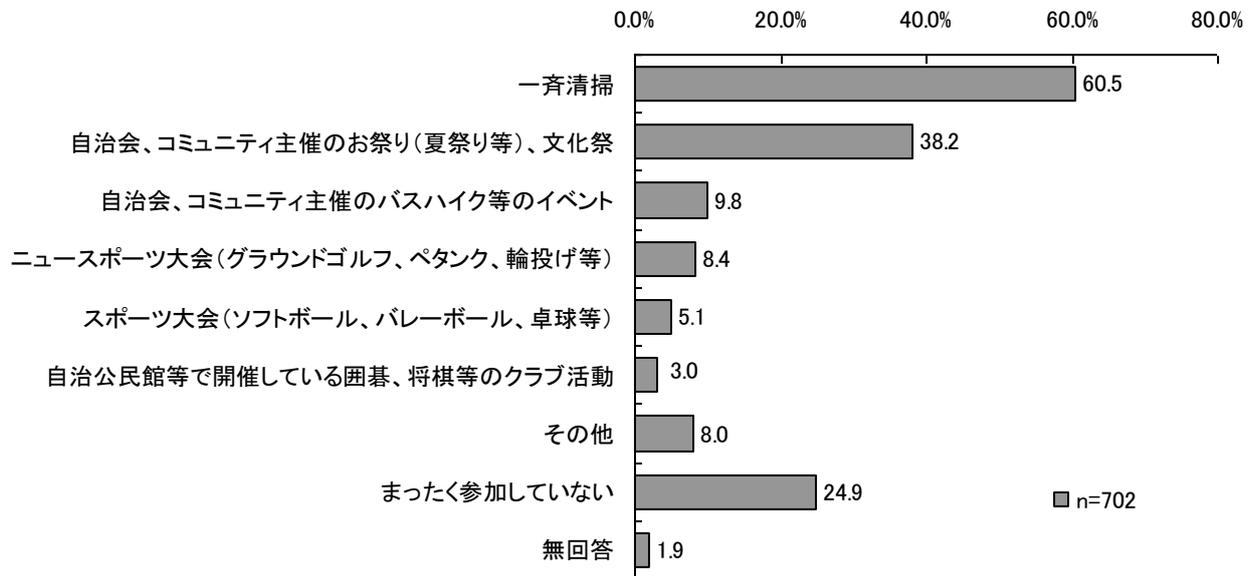
【図表-7 年齢別・居住地区別 地域生活に対する考え】(%)

		調査数(人)	くあ地 なま域 いりの 関こと わりと りには	たあ人 いいと をの 大心の 切の にふしれ	た地 めに域 何づく かか り 実践の した	興地 味が の こと には	無 回 答
全体		702	10.3	62.1	13.4	11.4	2.8
年齢別	20歳代	47	6.4	51.1	6.4	36.2	-
	30歳代	91	17.6	50.5	17.6	14.3	-
	40歳代	102	8.8	57.8	17.6	15.7	-
	50歳代	130	10.8	60.0	13.8	13.1	2.3
	60~64歳	82	8.5	64.6	14.6	11.0	1.2
	65~69歳	89	9.0	69.7	16.9	3.4	1.1
	70~74歳	72	11.1	75.0	6.9	5.6	1.4
	75歳以上	76	9.2	78.9	9.2	1.3	1.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	9.7	74.3	11.4	3.4	1.3
無回答		13	-	-	-	-	100.0
全体		702	10.3	62.1	13.4	11.4	2.8
居住地区別	吉武地区	10	20.0	60.0	-	20.0	-
	赤間地区	120	10.0	63.3	14.2	11.7	0.8
	赤間西地区	67	14.9	62.7	4.5	17.9	-
	自由ヶ丘地区	112	8.9	67.9	15.2	8.0	-
	河東地区	113	9.7	65.5	14.2	8.8	1.8
	南郷地区	43	4.7	48.8	27.9	14.0	4.7
	東郷地区	61	11.5	54.1	16.4	14.8	3.3
	日の里地区	94	14.9	61.7	8.5	13.8	1.1
	玄海地区(神湊・田島)	20	15.0	70.0	5.0	10.0	-
	池野地区	24	-	66.7	25.0	8.3	-
	岬地区	16	-	75.0	18.8	6.3	-
	大島地区	8	12.5	75.0	12.5	-	-
	無回答		14	-	14.3	-	-

2. 地域のスポーツ大会や行事等への参加状況

問7 あなたが住んでいる地域で行われているスポーツ大会、グラウンドゴルフ大会などのニュースポーツ大会、お祭り、文化祭、一斉清掃などの行事で、参加しているものは何ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-8 地域のスポーツ大会や行事等への参加状況】



「一斉清掃」(60.5%)が6割を占めて最も多く、次いで「自治会、コミュニティ主催のお祭り、文化祭」(38.2%)となっている。また、「まったく参加していない」(24.9%)との回答も2割を超えている。

年齢別にみると、20歳代では「まったく参加していない」(87.2%)が9割弱と大半を占めており、30歳代でも4割(38.5%)を占めているが、40歳代以降は1～2割台に低下している。

また、「一斉清掃」は50歳代～70歳代前半で7割前後と参加率が高く、「ニュースポーツ大会」は75歳以上(21.1%)で、「自治会、コミュニティ主催のお祭り、文化祭」は40歳代(51.0%)で、「自治会、コミュニティ主催のイベント」は70歳代以上(70～74歳：18.1%、75歳以上：34.2%)で他の年代に比べて参加率が高い。

居住地区別にみると、「ニュースポーツ大会」は南郷地区(18.6%)で、「自治会、コミュニティ主催のお祭り、文化祭」は池野地区(58.3%)で、「自治会、コミュニティ主催のイベント」は日の里地区(19.1%)で他の地区に比べて参加率が高い。

【図表－9 年齢別・居住地区別 地域のスポーツ大会や行事等への参加状況】(%)

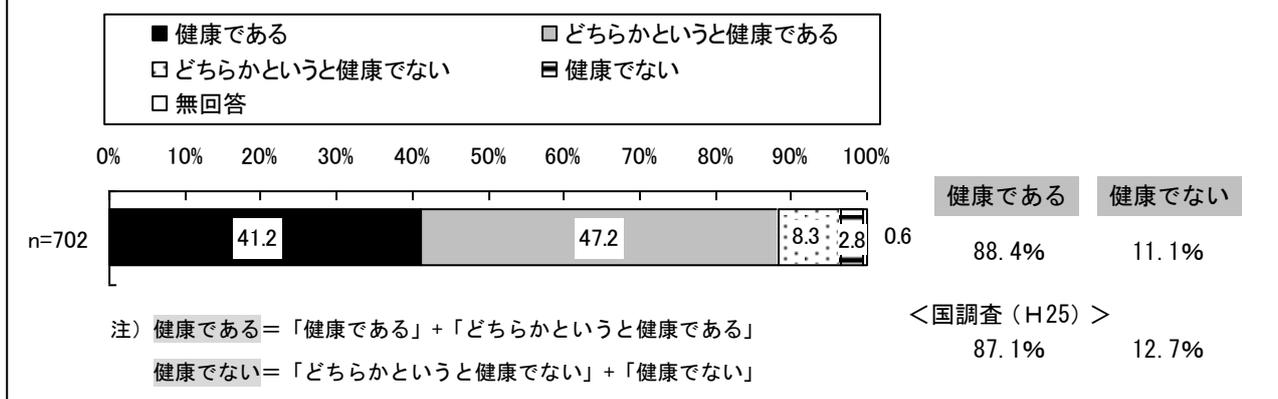
	調査数(人)	一斉清掃	自治会、コミュニティ主催のお祭り(夏祭り)	自治会、コミュニティ主催のイベント	クラウンゴルフ、ペタンク等	ニュースポーツ大会(ゴルフ、大会)	卓球等	スポーツ大会(ソフト、バレーボール)	自治会、公民館等で開催している活動(将棋等)	その他	まったく参加していない	無回答
全体	702	60.5	38.2	9.8	8.4	5.1	3.0	8.0	24.9	1.9		
年齢別	20歳代	47	4.3	6.4	-	-	2.1	-	-	87.2	-	
	30歳代	91	50.5	30.8	3.3	3.3	8.8	1.1	3.3	38.5	-	
	40歳代	102	66.7	51.0	7.8	6.9	2.9	1.0	5.9	20.6	-	
	50歳代	130	69.2	36.9	4.6	4.6	4.6	3.1	6.9	19.2	-	
	60～64歳	82	72.0	47.6	7.3	12.2	4.9	3.7	8.5	15.9	-	
	65～69歳	89	71.9	41.6	7.9	9.0	4.5	4.5	7.9	21.3	-	
	70～74歳	72	69.4	38.9	18.1	12.5	6.9	4.2	11.1	16.7	-	
	75歳以上	76	60.5	43.4	34.2	21.1	6.6	6.6	21.1	11.8	-	
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	67.5	41.4	19.4	13.9	5.9	5.1	13.1	16.9	-	
無回答	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	
全体	702	60.5	38.2	9.8	8.4	5.1	3.0	8.0	24.9	1.9		
居住地区別	吉武地区	10	40.0	20.0	-	-	-	-	20.0	40.0	-	
	赤間地区	120	55.8	37.5	5.8	10.0	7.5	1.7	5.0	29.2	-	
	赤間西地区	67	64.2	31.3	9.0	10.4	1.5	1.5	9.0	25.4	-	
	自由ヶ丘地区	112	68.8	39.3	11.6	4.5	4.5	0.9	8.9	18.8	-	
	河東地区	113	62.8	49.6	7.1	8.8	7.1	7.1	8.0	25.7	-	
	南郷地区	43	51.2	23.3	9.3	18.6	2.3	2.3	11.6	34.9	-	
	東郷地区	61	54.1	41.0	13.1	11.5	6.6	6.6	9.8	24.6	1.6	
	日の里地区	94	67.0	29.8	19.1	5.3	4.3	3.2	8.5	23.4	-	
	玄海地区(神湊・田島)	20	55.0	45.0	-	10.0	5.0	-	-	35.0	-	
	池野地区	24	75.0	58.3	8.3	-	-	4.2	8.3	12.5	-	
	岬地区	16	68.8	56.3	6.3	6.3	6.3	-	6.3	31.3	-	
	大島地区	8	50.0	50.0	12.5	12.5	25.0	-	12.5	25.0	-	
	無回答	14	7.1	7.1	7.1	7.1	-	-	-	-	-	85.7

IV. 健康・体力について

1. 主観的健康感

問8 あなたの健康状態はいかがですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-10 主観的健康感】



「どちらかという健康である」(47.2%)が最も多く、次いで「健康である」(41.2%)となっており、これらを合すると『健康である』と感じている人が88.4%と大半を占めている。

これに対して『健康でない』と感じている人(「どちらかという健康でない」+「健康でない」)は11.1%となっている。

平成25年1月に文部科学省が実施した「体力・スポーツに関する世論調査」(以下、「国調査」という。)では、『健康である』: 87.1%、『健康でない』: 12.7%であり、本市の調査とほぼ同様となっている。

年齢別にみると、60歳代以上になると『健康でない』の割合が1~2割前後と高くなり、特に75歳以上では26.3%と2割を超えている。

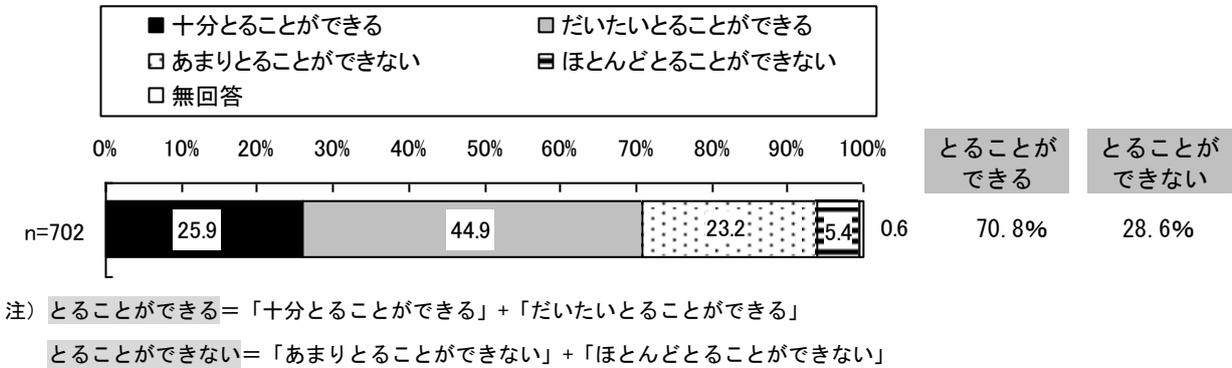
【図表-11 年齢別 主観的健康感】(%)

	調査数(人)	健康である	どちらかという健康である	どちらかという健康でない	健康でない	無回答	(再掲)健康感		
							健康である	健康でない	
全体	702	41.2	47.2	8.3	2.8	0.6	88.4	11.1	
年齢別	20歳代	47	61.7	36.2	2.1	-	-	97.9	2.1
	30歳代	91	49.5	44.0	5.5	1.1	-	93.5	6.6
	40歳代	102	46.1	44.1	7.8	2.0	-	90.2	9.8
	50歳代	130	46.9	44.6	5.4	2.3	0.8	91.5	7.7
	60~64歳	82	41.5	42.7	13.4	2.4	-	84.2	15.8
	65~69歳	89	31.5	59.6	5.6	2.2	1.1	91.1	7.8
	70~74歳	72	26.4	58.3	11.1	2.8	1.4	84.7	13.9
	75歳以上	76	26.3	47.4	15.8	10.5	-	73.7	26.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	28.3	55.3	10.5	5.1	0.8	83.6	15.6
	無回答	13	46.2	38.5	7.7	-	7.7	84.7	7.7

2. 余暇時間

問9 あなたは、日ごろ、自由になる時間（余暇時間）をとることができますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-12 余暇時間】



「だいたいとることができる」(44.9%)が最も多く、次いで「十分とることができる」(25.9%)となっており、これらを合すると余暇時間を『とることができる』との回答が70.8%を占めている。これに対して『とることができない』(「あまりとることができない」 + 「ほとんどとることができない」)との回答は28.6%となっている。

年齢別にみると、20～40歳代では『とることができない』が4～5割前後と高く、特に30・40歳代では「ほとんどとることができない」が1割を超えている。

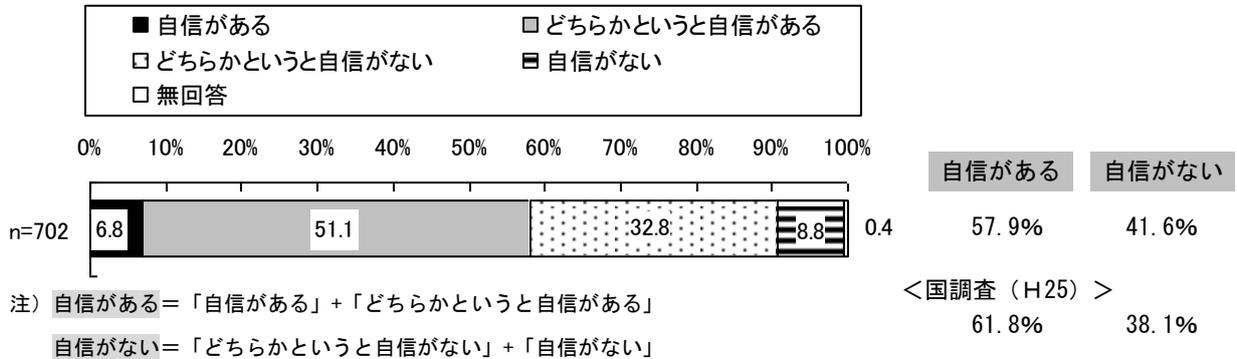
【図表-13 年齢別 余暇時間】(%)

	調査数(人)	十分とることができる	だいたいとることができる	あまりとることができない	ほとんどとることができない	無回答	(再掲)とることができる	(再掲)とることができない	
全体	702	25.9	44.9	23.2	5.4	0.6	70.8	28.6	
年齢別	20歳代	47	17.0	42.6	36.2	4.3	-	59.6	40.5
	30歳代	91	15.4	36.3	35.2	13.2	-	51.7	48.4
	40歳代	102	8.8	42.2	36.3	11.8	1.0	51.0	48.1
	50歳代	130	17.7	48.5	31.5	2.3	-	66.2	33.8
	60～64歳	82	30.5	47.6	14.6	6.1	1.2	78.1	20.7
	65～69歳	89	41.6	46.1	11.2	1.1	-	87.7	12.3
	70～74歳	72	41.7	47.2	8.3	2.8	-	88.9	11.1
	75歳以上	76	42.1	46.1	10.5	-	1.3	88.2	10.5
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	41.8	46.4	10.1	1.3	0.4	88.2	11.4
	無回答	13	30.8	53.8	-	7.7	7.7	84.6	7.7

3. 体力に対する自信

問10 あなたは自分の体力についてどのように感じていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-14 体力に対する自信】



「どちらかという自信がある」(51.1%)が最も多く、次いで「どちらかという自信がない」(32.8%)となっている。

『自信がある』(「自信がある」+「どちらかという自信がある」)との回答が57.9%、『自信がない』(「どちらかという自信がない」+「自信がない」)との回答が41.6%となっており、国調査とほぼ同様となっている(国調査『自信がある』:61.8%、『自信がない(不安がある)』:38.1%)。

年齢別にみると、20・30歳代では『自信がある』と『自信がない』がほぼ半数ずつであるが、40歳代以上では『自信がある』が5割台半ば～6割台を占めて『自信がない』を上回っており、20・30歳代の若年層のほうが体力に自信がないと考えている人の割合が高い。

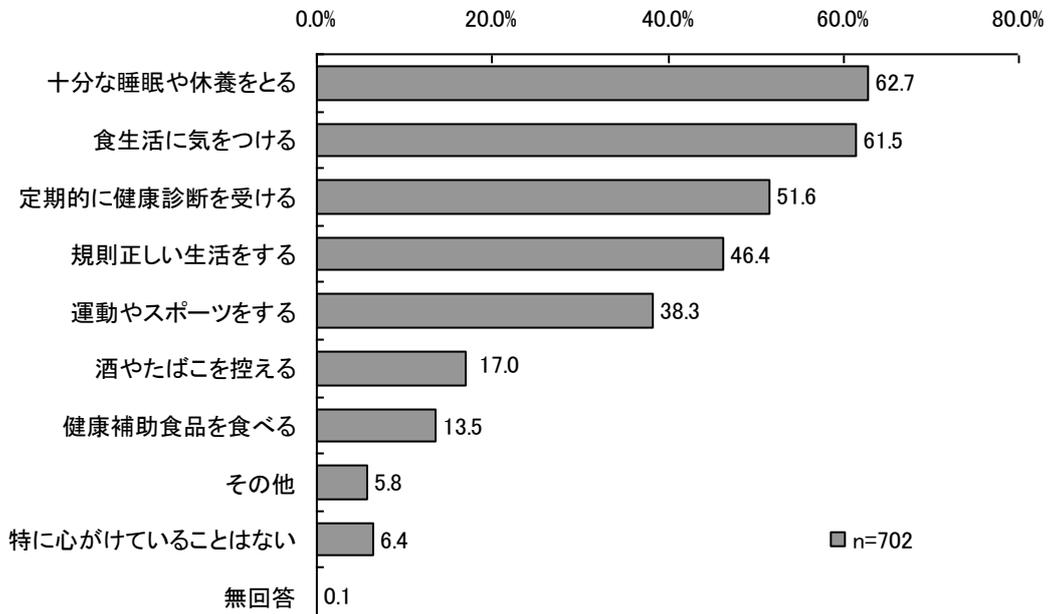
【図表-15 年齢別 体力に対する自信】(%)

	調査数(人)	自信がある	どちらかという自信がある	どちらかという自信がない	自信がない	無回答	(再掲)	(再掲)	
							自信がある	自信がない	
全体	702	6.8	51.1	32.8	8.8	0.4	57.9	41.6	
年齢別	20歳代	47	10.6	40.4	36.2	12.8	-	51.0	49.0
	30歳代	91	9.9	38.5	39.6	12.1	-	48.4	51.7
	40歳代	102	2.9	53.9	31.4	11.8	-	56.8	43.2
	50歳代	130	3.8	56.2	33.8	5.4	0.8	60.0	39.2
	60～64歳	82	7.3	52.4	29.3	9.8	1.2	59.7	39.1
	65～69歳	89	6.7	55.1	34.8	3.4	-	61.8	38.2
	70～74歳	72	6.9	58.3	31.9	2.8	-	65.2	34.7
	75歳以上	76	10.5	44.7	27.6	17.1	-	55.2	44.7
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	8.0	52.7	31.6	7.6	-	60.7	39.2
無回答	13	7.7	69.2	15.4	-	7.7	76.9	15.4	

4. 健康のために心がけていること

問11 あなたは健康のためにどのようなことを心がけていますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-16 健康のために心がけていること】



「十分な睡眠や休養をとる」(62.7%)と「食生活に気をつける」(61.5%)が6割を超えて1・2位を占めており、次いで「定期的に健康診断を受ける」(51.6%)、「規則正しい生活をする」(46.4%)となっている。

年齢別にみると、「定期的に健康診断を受ける」や「食生活に気をつける」、「規則正しい生活をする」は、20・30歳代の若年層で他の年代に比べて割合が低く、概ね年齢が高くなるほど気を付ける人の割合も高くなっている。

また、20・30歳代の若年層では「特に心がけていることはない」との回答も他の年齢層に比べて高く、1割を超えている。

一方、「酒やたばこを控える」は20歳代(36.2%)で他の年齢層に比べて突出して高い。

【図表-17 年齢別 健康のために心がけていること】(%)

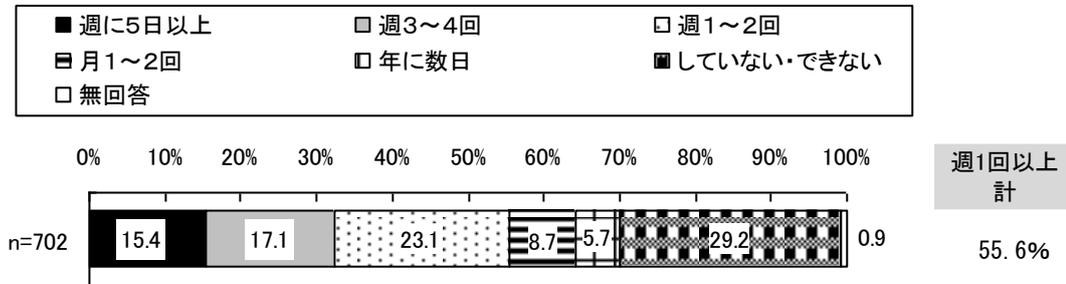
	調査数(人)	十分な睡眠や休養をとる	食生活に気をつける	定期的に健康診断を受ける	規則正しい生活をする	運動やスポーツをする	酒やたばこを控える	健康補助食品を食べる	その他	特に心がけていることはない	無回答
全体	702	62.7	61.5	51.6	46.4	38.3	17.0	13.5	5.8	6.4	0.1
年齢別	20歳代	47	59.6	42.6	12.8	38.3	36.2	4.3	2.1	12.8	-
	30歳代	91	53.8	49.5	33.0	35.2	36.3	18.7	19.8	2.2	15.4
	40歳代	102	61.8	58.8	49.0	36.3	31.4	19.6	10.8	4.9	4.9
	50歳代	130	62.3	61.5	52.3	45.4	40.8	13.1	13.1	3.8	4.6
	60～64歳	82	57.3	68.3	53.7	48.8	43.9	7.3	11.0	4.9	4.9
	65～69歳	89	69.7	66.3	62.9	57.3	44.9	14.6	11.2	6.7	2.2
	70～74歳	72	65.3	65.3	69.4	56.9	43.1	18.1	16.7	8.3	6.9
	75歳以上	76	71.1	76.3	64.5	55.3	26.3	17.1	17.1	15.8	3.9
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	68.8	69.2	65.4	56.5	38.4	16.5	14.8	10.1	4.2
	無回答	13	69.2	53.8	69.2	46.2	53.8	23.1	23.1	-	-

V. 運動・スポーツの実施状況について

1. 運動・スポーツの頻度

問12 あなたは普段どのくらい運動やスポーツをしていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-18 運動・スポーツの頻度】



「していない・できない」(29.2%)が最も多く、次いで「週1~2回」(23.1%)となっている。また、『週1回以上』(「週に5日以上」「週3~4回」「週1~2回」)が55.6%と半数を超えている。

年齢別にみると、「していない・できない」の割合は20~40歳代で3割を超えて高い。一方、「週に5日以上」は高年齢層ほど高く、65歳以上の高齢者では24.5%と2割を超えている。

『週1回以上』の割合でみると、20~40歳代では4割前後に留まるが、年齢とともに運動・スポーツを高頻度で行う人の割合が高まり、65歳以上では『週1回以上』が7割(69.3%)を占めている。

【図表-19 年齢別 運動・スポーツの頻度】(%)

	調査数(人)	週に5日以上	週3~4回	週1~2回	月に1~2回	年に数日	していない・できない	無回答	週(1再掲以上)計	
全体	702	15.4	17.1	23.1	8.7	5.7	29.2	0.9	55.6	
年齢別	20歳代	47	10.6	10.6	21.3	14.9	8.5	34.0	-	42.5
	30歳代	91	8.8	13.2	20.9	9.9	7.7	39.6	-	42.9
	40歳代	102	6.9	12.7	17.6	10.8	12.7	39.2	-	37.2
	50歳代	130	10.8	16.2	26.2	15.4	2.3	29.2	-	53.2
	60~64歳	82	14.6	22.0	26.8	3.7	4.9	26.8	1.2	63.4
	65~69歳	89	20.2	27.0	27.0	4.5	1.1	20.2	-	74.2
	70~74歳	72	33.3	13.9	19.4	5.6	8.3	18.1	1.4	66.6
	75歳以上	76	21.1	18.4	26.3	1.3	2.6	26.3	3.9	65.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	24.5	20.3	24.5	3.8	3.8	21.5	1.7	69.3
	無回答	13	30.8	23.1	7.7	15.4	-	15.4	7.7	61.6

今回の調査と、平成14年に実施した本市の調査（以下、「前回調査」という。）及び国調査で、運動・スポーツを『週1回以上』している人の割合を比較すると、本市では前回調査35.3%から今回調査55.6%へと20.3ポイント増加している。前回調査では質問を「スポーツ活動」に限定しているため純粋な比較は難しいが、運動・スポーツを行う市民は増加傾向にあるものと想定される。

また、国調査では『週1回以上』は47.5%であり、本市（55.6%）のほうが8.1ポイント高くなっている。

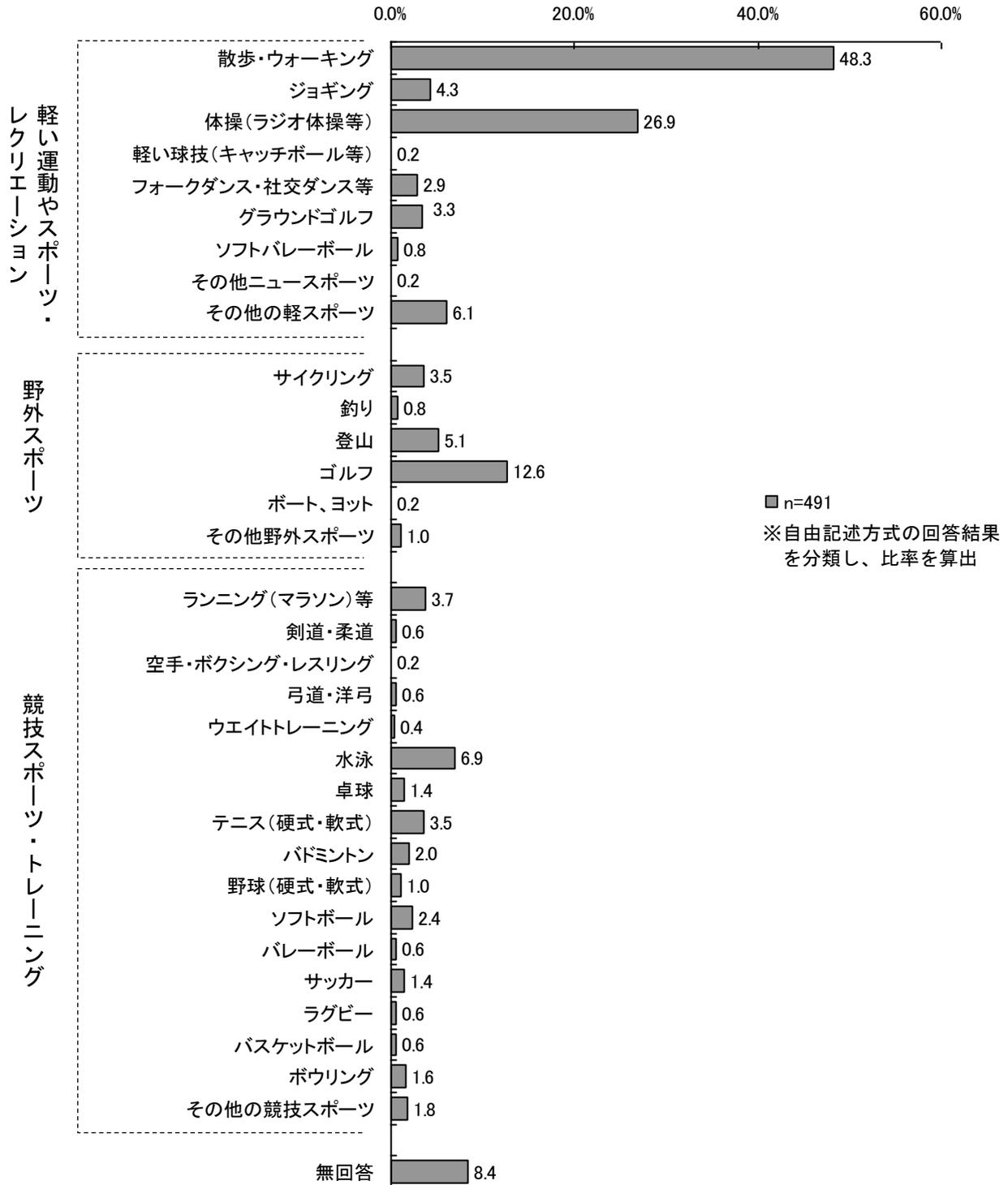
【図表－20 運動・スポーツを週1回以上している人の割合（比較）】

		週1回以上 計	備考
宗像市	今回調査(H25)	55.6%	
	前回調査(H14)	35.3%	『この一年間に行ったスポーツ活動の頻度』が「週1回程度」以上の人の割合
全国	国調査(H25)	47.5%	『この一年間に行った運動・スポーツの種類』を具体的に回答し、さらに『運動・スポーツの回数』で「週に1-2日」以上と回答した人の割合 (※国調査結果をもとに回答者全体に対する割合を算出)

2. 現在行っている運動・スポーツの種類

問1 2副問1 あなたが現在行っている運動やスポーツは何ですか。3つまで記入してください。

【図表-21 現在行っている運動・スポーツの種類】



現在、運動・スポーツを年に数回以上行っている人に、行っている運動・スポーツの内容について自由記述方式でたずねた結果を分類したところ、「散歩・ウォーキング」(48.3%)が4割を超えて最も多く、次いで「体操(ラジオ体操等)」(26.9%)、「ゴルフ」(12.6%)となっている。

年齢別にみると、20歳代では「ランニング」(12.9%)や「水泳」(16.1%)、60歳代後半では「ゴルフ」(23.9%)の割合が他の年代に比べて高い。

【図表-22 年齢別 現在行っている運動・スポーツの種類】(%)

	調査数(人)	軽い運動やスポーツ・レクリエーション									野外スポーツ					
		散歩・ウォーキング	ジョギング	体操(ラジオ体操等)	軽い球技(キャッチボール等)	ダンス・社交ダンス等	グラウンドゴルフ	ソフトバレーボール	その他ニュースポーツ	その他の軽スポーツ	サイクリング	釣り	登山	ゴルフ	ボート、ヨット	その他野外スポーツ
全体	491	48.3	4.3	26.9	0.2	2.9	3.3	0.8	0.2	6.1	3.5	0.8	5.1	12.6	0.2	1.0
年齢別	20歳代	31	45.2	9.7	9.7	-	3.2	-	-	3.2	6.5	-	-	3.2	-	-
	30歳代	55	34.5	3.6	23.6	-	1.8	-	1.8	-	3.6	9.1	-	1.8	3.6	-
	40歳代	62	43.5	3.2	19.4	1.6	3.2	-	4.8	-	11.3	1.6	-	9.7	12.9	-
	50歳代	92	43.5	6.5	30.4	-	2.2	-	-	-	6.5	4.3	2.2	6.5	16.3	1.1
	60~64歳	59	52.5	3.4	25.4	-	3.4	3.4	-	-	5.1	3.4	1.7	5.1	16.9	-
	65~69歳	71	54.9	2.8	22.5	-	2.8	4.2	-	-	5.6	2.8	-	5.6	23.9	-
	70~74歳	58	55.2	1.7	41.4	-	1.7	6.9	-	-	5.2	1.7	1.7	5.2	10.3	-
	75歳以上	53	50.9	3.8	32.1	-	5.7	13.2	-	1.9	5.7	-	-	3.8	5.7	-
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	182	53.8	2.7	31.3	-	3.3	7.7	-	0.5	5.5	1.6	0.5	4.9	14.3	-
無回答	10	80.0	10.0	40.0	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	

	調査数(人)	競技スポーツ・トレーニング																無回答	
		等ランニング(マラソン)	剣道・柔道	リング	空手・ボクシング・レスリング	弓道・洋弓	ウエイトトレーニング	水泳	卓球	テニス(硬式・軟式)	バドミントン	野球(硬式・軟式)	ソフトボール	バレーボール	サッカー	ラグビー	バスケットボール		ボウリング
全体	491	3.7	0.6	0.2	0.6	0.4	6.9	1.4	3.5	2.0	1.0	2.4	0.6	1.4	0.6	0.6	1.6	1.8	8.4
年齢別	20歳代	31	12.9	-	-	-	3.2	16.1	-	6.5	3.2	3.2	3.2	6.5	3.2	3.2	3.2	3.2	9.7
	30歳代	55	3.6	-	1.8	1.8	-	7.3	-	5.5	1.8	3.6	7.3	1.8	3.6	1.8	3.6	-	5.5
	40歳代	62	8.1	1.6	-	-	1.6	9.7	1.6	6.5	-	1.6	-	-	4.8	1.6	-	1.6	1.6
	50歳代	92	3.3	1.1	-	1.1	-	5.4	1.1	2.2	4.3	-	-	-	-	-	-	1.1	1.1
	60~64歳	59	1.7	1.7	-	1.7	-	10.2	-	3.4	3.4	-	5.1	-	-	-	-	8.5	-
	65~69歳	71	-	-	-	-	-	2.8	2.8	2.8	1.4	-	2.8	-	1.4	-	-	-	1.4
	70~74歳	58	-	-	-	-	-	3.4	5.2	1.7	1.7	-	-	-	-	-	-	-	17.2
	75歳以上	53	1.9	-	-	-	-	5.7	-	1.9	-	1.9	3.8	-	-	-	-	-	-
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	182	0.5	-	-	-	-	3.8	2.7	2.2	1.1	0.5	2.2	-	0.5	-	-	-	0.5
無回答	10	20.0	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

行っている運動・スポーツの上位5項目について、前回調査・国調査と比較したところ、回答形式の違いにより比率自体を純粋に比較することは難しいが、3調査とも「散歩・ウォーキング」「体操」が上位1・2位にあがっている。

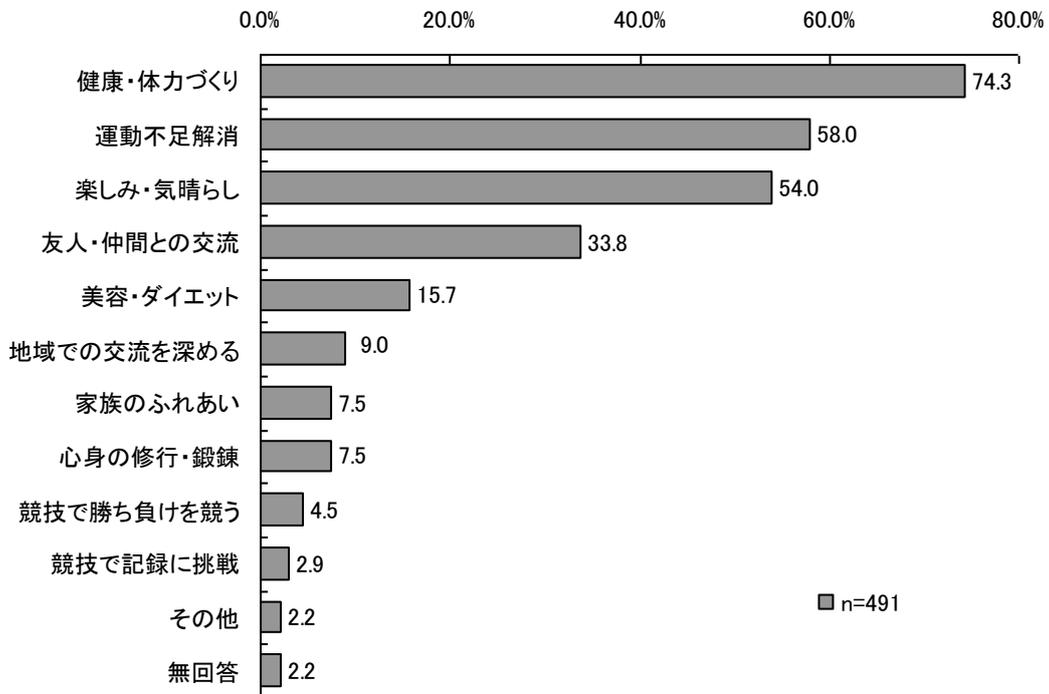
【図表-23 行っている運動・スポーツの種類[上位5項目] (比較)】

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	備考
宗像市	今回調査(H25)	散歩・ウォーキング(48.3%)	体操(26.9%)	ゴルフ(12.6%)	水泳(6.9%)	その他の軽スポーツ(6.1%)	複数回答(3つまで)
	前回調査(H14)	散歩・ウォーキング(40.2%)	体操(12.1%)	登山(7.3%)	ボウリング(7.0%)	ゴルフ(6.9%)	複数回答(2つまで、上位1・2位の順位づけをして回答) ※比率は回答時の1・2位の合計 ※スポーツをしなかった人も回答対象に含む
全国	国調査(H25)	ウォーキング(散歩等含む)(50.8%)	体操(30.8%)	ボウリング(12.7%)	ランニング(12.7%)	水泳(9.4%)	複数回答(制限なし) ※運動・スポーツをしなかった人も含めて質問

3. 運動・スポーツを行っている理由

問1 2副問2 あなたが運動やスポーツを行うのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-24 運動・スポーツを行っている理由】



現在、運動・スポーツを年に数回以上行っている人に、運動・スポーツを行っている理由をたずねたところ、「健康・体力づくり」(74.3%)が7割を超えて最も多く、次いで「運動不足解消」(58.0%)、「楽しみ・気晴らし」(54.0%)、「友人・仲間との交流」(33.8%)となっている。

年齢別にみると、「健康・体力づくり」は60歳代後半(87.3%)で他の年代に比べて高く、9割弱を占めている。

「家族のふれあい」は30・40歳代で1割を超えて高く、「友人・仲間との交流」は70歳代以上で4割を超えて高い。また、「美容・ダイエット」は20～40歳代で2割を超えて高い。

このほか、「競技で勝ち負けを競う」は30歳代(10.9%)で、「心身の修行・鍛錬」は40歳代(12.9%)で、「地域での交流を深める」は75歳以上(24.5%)で他の年代に比べて割合が高い。

【図表-25 年齢別 運動・スポーツを行っている理由】(%)

	(人調査数)	健康・体力づくり	運動不足解消	楽しみ・気晴らし	友人・仲間との交流	美容・ダイエット	地域での交流を深める	家族のふれあい	心身の修行・鍛錬	競技で勝ち負けを競う	競技で記録に挑戦	その他	無回答
全体	491	74.3	58.0	54.0	33.8	15.7	9.0	7.5	7.5	4.5	2.9	2.2	2.2
年齢別	20歳代	31	67.7	32.3	48.4	32.3	29.0	3.2	3.2	9.7	6.5	3.2	-
	30歳代	55	63.6	60.0	54.5	23.6	29.1	3.6	12.7	5.5	10.9	-	1.8
	40歳代	62	71.0	43.5	61.3	29.0	24.2	4.8	12.9	6.5	4.8	-	-
	50歳代	92	75.0	63.0	54.3	27.2	19.6	3.3	4.3	6.5	3.3	4.3	1.1
	60～64歳	59	71.2	57.6	57.6	33.9	8.5	8.5	8.5	8.5	-	1.7	6.8
	65～69歳	71	87.3	67.6	45.1	35.2	4.2	9.9	4.2	7.0	5.6	4.2	1.4
	70～74歳	58	74.1	63.8	56.9	43.1	6.9	13.8	6.9	6.9	3.4	1.7	-
	75歳以上	53	77.4	60.4	54.7	47.2	3.8	24.5	9.4	3.8	1.9	1.9	3.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	182	80.2	64.3	51.6	41.2	4.9	15.4	6.6	6.0	3.8	2.7	1.6
	無回答	10	80.0	60.0	40.0	50.0	50.0	20.0	-	10.0	-	-	10.0

運動・スポーツを行っている理由の上位5項目について、前回調査・国調査と比較したところ、「健康・体力づくり」「運動不足解消」「楽しみ・気晴らし」「友人・仲間との交流」の4項目は3調査に共通して上位にあがっている。

また、第1位の「健康・体力づくり」の割合（今回調査：74.3%）は、前回調査（50.6%）・国調査（56.4%）を20ポイント前後と大幅に上回っている。

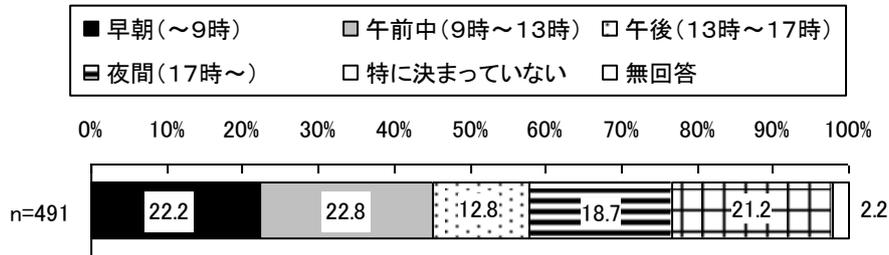
【図表-26 運動・スポーツを行っている理由[上位5項目]（比較）】

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	備考
宗像市	今回調査(H25)	健康・体力づくり (74.3%)	運動不足解消 (58.0%)	楽しみ・気晴らし (54.0%)	友人・仲間との交流 (33.8%)	美容・ダイエット (15.7%)	複数回答(制限なし)
	前回調査(H14)	健康・体力づくり (50.6%)	楽しみ・気晴らし (41.4%)	運動不足解消 (38.8%)	友人・仲間との交流 (29.4%)	美容・ダイエット (17.8%)	複数回答(制限なし) ※スポーツをしなかった人も回答対象に含む
全国	国調査(H25)	健康・体力づくり (56.4%)	楽しみ・気晴らし (49.0%)	運動不足解消 (43.8%)	友人・仲間との交流 (32.3%)	家族とのふれあい (15.0%)	複数回答(制限なし)

4. 運動・スポーツを行う時間帯

問1 2 副問3 あなたが普段、主に運動やスポーツを行う時間帯はいつですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-27 運動・スポーツを行う時間帯】



現在、運動・スポーツを年に数回以上行っている人に、運動・スポーツを行う時間帯をたずねたところ、「午前中(9時～13時)」(22.8%)、「早朝(～9時)」(22.2%)、「特に決まっていない」(21.2%)がそれぞれ2割程度を占めている。

年齢別にみると、「早朝(～9時)」は概ね年齢が高いほど割合が高く75歳以上で34.0%となっている。一方、「夜間(17時～)」は概ね年齢が若いほど割合が高く、20歳代で38.7%を占めている。また、20・30歳代の若年層では「特に決まっていない」の割合も高く、3割を超えている。

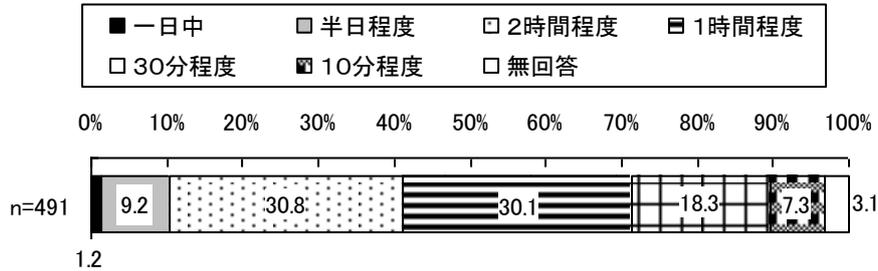
【図表-28 年齢別 運動・スポーツを行う時間帯】 (%)

		調査数(人)	早朝(～9時)	午前中(9時～13時)	午後(13時～17時)	夜間(17時～)	特に決まっていない	無回答
全体		491	22.2	22.8	12.8	18.7	21.2	2.2
年齢別	20歳代	31	16.1	6.5	6.5	38.7	32.3	-
	30歳代	55	9.1	23.6	7.3	25.5	30.9	3.6
	40歳代	62	16.1	22.6	14.5	24.2	22.6	-
	50歳代	92	21.7	19.6	10.9	26.1	21.7	-
	60～64歳	59	22.0	16.9	18.6	13.6	22.0	6.8
	65～69歳	71	28.2	25.4	16.9	16.9	12.7	-
	70～74歳	58	27.6	36.2	10.3	6.9	13.8	5.2
	75歳以上	53	34.0	28.3	15.1	1.9	17.0	3.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	182	29.7	29.7	14.3	9.3	14.3	2.7
	無回答	10	20.0	10.0	10.0	20.0	40.0	-

5. 運動・スポーツの実施時間

問12副問4 あなたが普段、主に行っている運動やスポーツの時間は、1回につきどの程度の時間ですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-29 運動・スポーツの実施時間】



現在、運動・スポーツを年に数回以上行っている人に、運動・スポーツを1回につきどの程度の時間行っているかたずねたところ、「2時間程度」(30.8%)と「1時間程度」(30.1%)がそれぞれ3割を占めて1・2位にあがっており、次いで「30分程度」(18.3%)となっている。

年齢別にみても大きな違いはみられない。

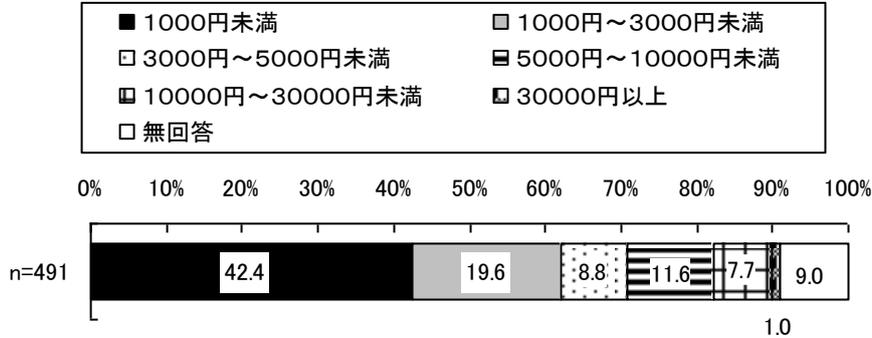
【図表-30 年齢別 運動・スポーツの実施時間】(%)

		調査数(人)	一日中	半日程度	2時間程度	1時間程度	30分程度	10分程度	無回答
全体		491	1.2	9.2	30.8	30.1	18.3	7.3	3.1
年齢別	20歳代	31	-	-	38.7	38.7	12.9	9.7	-
	30歳代	55	-	9.1	32.7	23.6	25.5	5.5	3.6
	40歳代	62	-	14.5	27.4	27.4	17.7	11.3	1.6
	50歳代	92	2.2	8.7	30.4	26.1	22.8	9.8	-
	60~64歳	59	3.4	6.8	27.1	30.5	23.7	3.4	5.1
	65~69歳	71	1.4	9.9	33.8	39.4	8.5	7.0	-
	70~74歳	58	1.7	12.1	27.6	29.3	17.2	3.4	8.6
	75歳以上	53	-	9.4	34.0	24.5	18.9	5.7	7.5
(再掲)高齢者計(65歳以上)		182	1.1	10.4	31.9	31.9	14.3	5.5	4.9
無回答		10	-	-	20.0	60.0	-	20.0	-

6. 運動・スポーツの費用

問12副問5 1ヶ月間に運動やスポーツ活動に使う費用は、おおむねどの程度ですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-31 運動・スポーツの費用】



現在、運動・スポーツを年に数回以上行っている人に、1ヶ月間に運動・スポーツに使う費用をたずねたところ、「1,000円未満」(42.4%)が4割を超えて最も多く、次いで「1,000円～3,000円未満」(19.6%)となっている。

年齢別にみると、20・30歳代の若年層では「1,000円未満」が過半数を占めており、特に20歳代(74.2%)では7割を超えている。一方、「5,000円～10,000円未満」は50歳代(17.4%)で、「10,000円～30,000円未満」は60歳代(60～64歳:13.6%、65～69歳:14.1%)で高く、概ね年齢が高まるほど運動・スポーツにかかる費用も高額になる傾向にある。

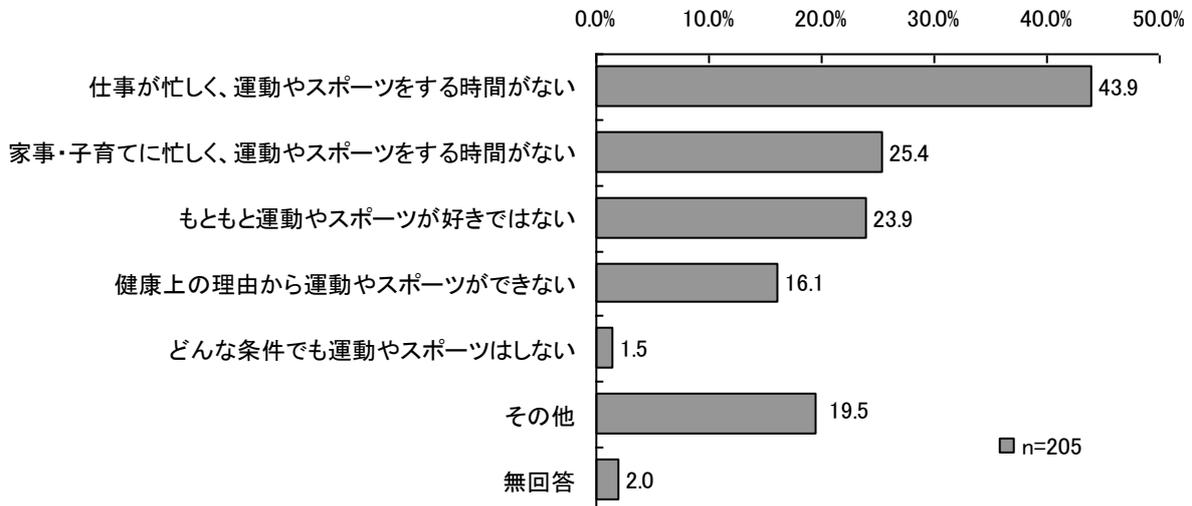
【図表-32 年齢別 運動・スポーツの費用】(%)

	調査数(人)	1000円未満	1000円～3000円未満	3000円～5000円未満	5000円～10000円未満	10000円～30000円未満	30000円以上	無回答	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)		
全体	491	42.4	19.6	8.8	11.6	7.7	1.0	9.0	
年齢別	20歳代	31	74.2	12.9	6.5	6.5	-	-	-
	30歳代	55	52.7	18.2	10.9	7.3	1.8	-	9.1
	40歳代	62	33.9	27.4	12.9	12.9	8.1	-	4.8
	50歳代	92	46.7	18.5	7.6	17.4	7.6	-	2.2
	60～64歳	59	40.7	23.7	6.8	8.5	13.6	-	6.8
	65～69歳	71	39.4	15.5	4.2	14.1	14.1	5.6	7.0
	70～74歳	58	36.2	19.0	6.9	12.1	8.6	1.7	15.5
	75歳以上	53	24.5	20.8	13.2	7.5	3.8	-	30.2
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	182	34.1	18.1	7.7	11.5	9.3	2.7	16.5
無回答	10	60.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-	

7. 運動・スポーツをしていない・できない理由

問13 問12で「6. していない・できない」と答えた方にお聞きします。あなたが運動やスポーツを「していない・できない」理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-33 運動・スポーツをしていない・できない理由】



現在、運動・スポーツをしていない・できない人に、その理由をたずねたところ、「仕事が忙しく、運動やスポーツをする時間がない」(43.9%)が4割を超えて最も多く、次いで「家事・子育てに忙しく、運動やスポーツをする時間がない」(25.4%)、「もともと運動やスポーツが好きではない」(23.9%)となっている。

年齢別にみると、「仕事が忙しく、運動やスポーツをする時間がない」は50歳代以下の年代で半数を超えており、特に20歳代(62.5%)と50歳代(63.2%)では6割以上と高い。

「家事・子育てに忙しく、運動やスポーツをする時間がない」は30・40歳代で他の年代に比べて高く、約半数を占めている。

【図表-34 年齢別 運動・スポーツをしていない・できない理由】(%)

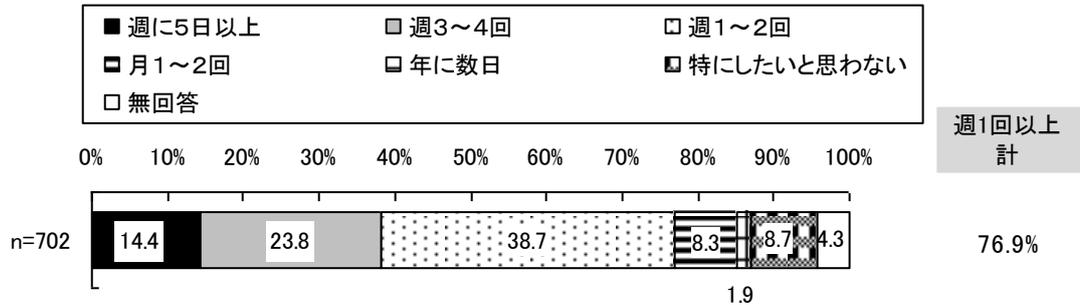
	調査数(人)	仕事が忙しく、運動やスポーツをする時間がない	家事・子育てに忙しく、運動やスポーツをする時間がない	もともと運動やスポーツが好きではない	健康上の理由から運動やスポーツができない	どんな条件でも運動やスポーツはしない	その他	無回答	
全体	205	43.9	25.4	23.9	16.1	1.5	19.5	2.0	
年齢別	20歳代	16	62.5	18.8	43.8	-	6.3	6.3	-
	30歳代	36	55.6	52.8	19.4	-	-	5.6	-
	40歳代	40	50.0	50.0	20.0	10.0	-	15.0	-
	50歳代	38	63.2	15.8	26.3	7.9	2.6	15.8	-
	60~64歳	22	36.4	4.5	13.6	27.3	-	31.8	-
	65~69歳	18	22.2	16.7	44.4	16.7	5.6	33.3	16.7
	70~74歳	13	15.4	-	30.8	30.8	-	30.8	-
	75歳以上	20	10.0	-	5.0	60.0	-	35.0	5.0
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	51	15.7	5.9	25.5	37.3	2.0	33.3	7.8
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-

VI. 運動・スポーツに対する希望について

1. 運動・スポーツの希望頻度

問14① 希望としては、どの程度運動やスポーツを行いたいですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-35 運動・スポーツの希望実施時間】



運動・スポーツを行う頻度の希望では「週1~2回」(38.7%)が最も多く、次いで「週3~4回」(23.8%)となっており、『週1回以上』(「週に5日以上」「週3~4回」「週1~2回」)が8割弱(76.9%)を占めている。「特にしたいと思わない」との回答は8.7%と1割に満たない。

現在の実施頻度(問12)と比較すると、『週1回以上』の割合は、現状:55.6%から希望76.9%へと21.3ポイント増加しており、今後は運動・スポーツを行いたい(頻度を増やしたい)と考えている人が多いことがわかる。

希望頻度について年齢別にみると、「週に5日以上」は概ね年齢があがるほど割合が高くなり、65歳以上の高齢者では19.4%と2割を占めている。

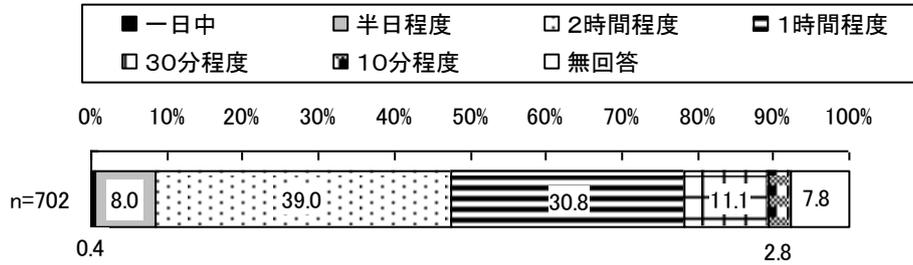
【図表-36 年齢別 運動・スポーツの希望頻度】(%)

	調査数(人)	週に5日以上	週3~4回	週1~2回	月に1~2回	年に数日	特にしたいと思わない	無回答	週1回以上計	
全体	702	14.4	23.8	38.7	8.3	1.9	8.7	4.3	76.9	
年齢別	20歳代	47	8.5	21.3	44.7	10.6	2.1	12.8	-	74.5
	30歳代	91	8.8	22.0	51.6	9.9	-	6.6	1.1	82.4
	40歳代	102	10.8	20.6	50.0	10.8	1.0	4.9	2.0	81.4
	50歳代	130	16.2	26.2	29.2	14.6	3.1	10.0	0.8	71.6
	60~64歳	82	11.0	29.3	40.2	3.7	4.9	4.9	6.1	80.5
	65~69歳	89	20.2	25.8	36.0	5.6	1.1	7.9	3.4	82.0
	70~74歳	72	25.0	23.6	29.2	2.8	1.4	12.5	5.6	77.8
	75歳以上	76	13.2	19.7	31.6	3.9	1.3	13.2	17.1	64.5
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	19.4	23.2	32.5	4.2	1.3	11.0	8.4	75.1
	無回答	13	15.4	23.1	38.5	7.7	-	7.7	7.7	77.0

2. 運動・スポーツの希望実施時間

問14② 希望としては、1回につきどの程度の時間、運動やスポーツを行いたいですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-37 運動・スポーツの希望実施時間】



運動・スポーツの実施時間の希望（1回につきどの程度の時間行いたいか）では「2時間程度」（39.0%）が最も多く、次いで「1時間程度」（30.8%）となっている。

現在の実施時間（問12副問4）と比較すると「2時間程度」の割合が高まっている（現状：30.8% → 希望：39.0%）。

年齢別にみても大きな違いはみられない。

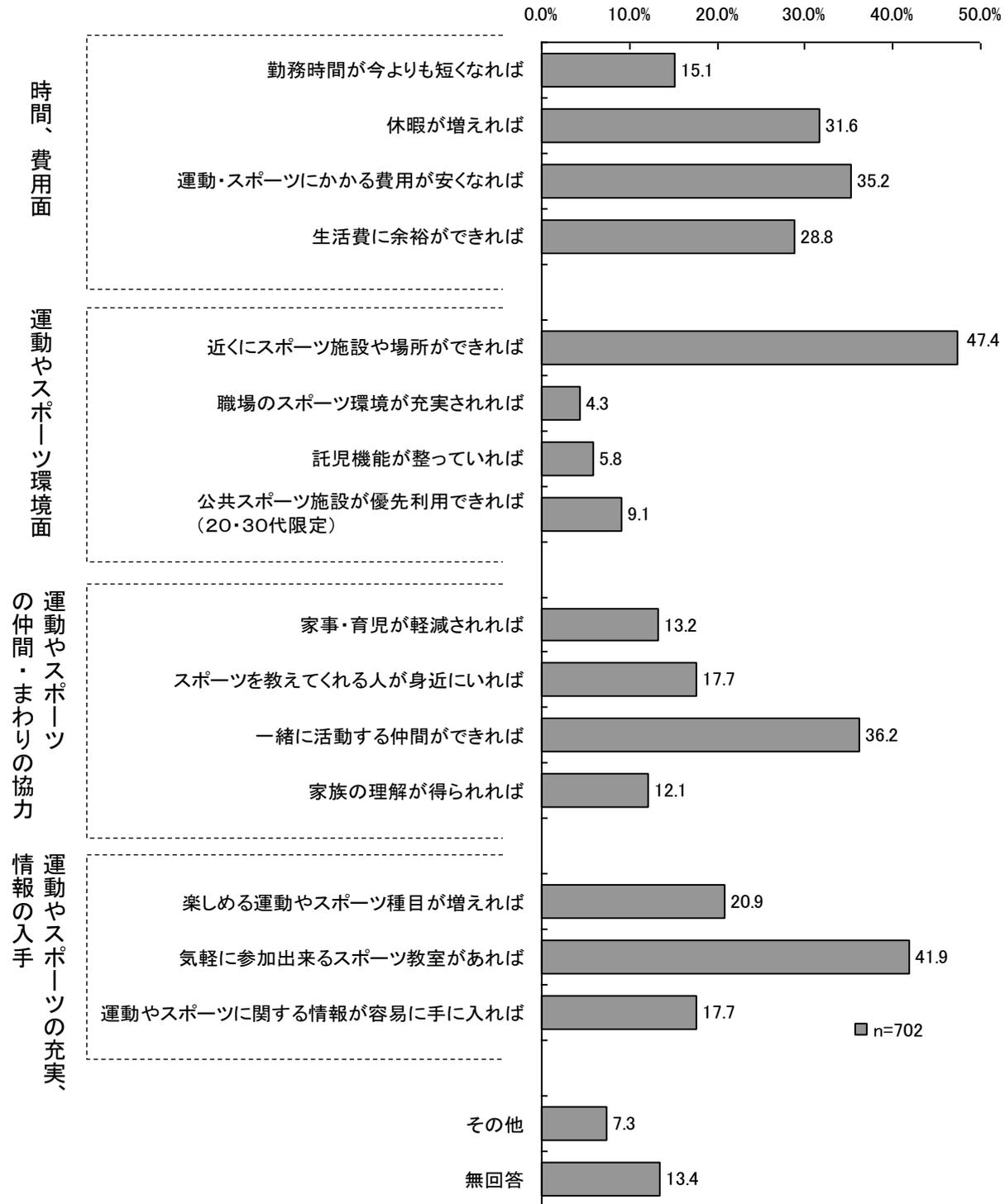
【図表-38 年齢別 運動・スポーツの希望実施時間】 (%)

		調査数 (人)	一日中	半日程度	2時間程度	1時間程度	30分程度	10分程度	無回答
全体		702	0.4	8.0	39.0	30.8	11.1	2.8	7.8
年齢別	20歳代	47	-	4.3	44.7	29.8	12.8	4.3	4.3
	30歳代	91	-	7.7	49.5	27.5	11.0	1.1	3.3
	40歳代	102	-	9.8	47.1	25.5	8.8	4.9	3.9
	50歳代	130	-	9.2	39.2	33.1	13.1	3.1	2.3
	60～64歳	82	1.2	11.0	40.2	30.5	9.8	1.2	6.1
	65～69歳	89	2.2	7.9	33.7	32.6	11.2	3.4	9.0
	70～74歳	72	-	6.9	29.2	33.3	16.7	1.4	12.5
	75歳以上	76	-	5.3	26.3	30.3	7.9	3.9	26.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	0.8	6.8	30.0	32.1	11.8	3.0	15.6
無回答	13	-	-	38.5	53.8	-	-	7.7	

3. 運動・スポーツを行うために必要な条件

問14③ あなたはどのような条件が揃えば、もっと運動やスポーツを行う（始める）ことができると思いますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-39 運動・スポーツを行うために必要な条件】



「近くにスポーツ施設や場所ができれば」(47.4%)が最も多く、次いで「気軽に参加出来るスポーツ教室があれば」(41.9%)、「一緒に活動する仲間ができれば」(36.2%)、「運動・スポーツにかかる費用が安くなれば」(35.2%)、「休暇が増えれば」(31.6%)、「生活費に余裕ができれば」(28.8%)となっている。なお、これらの上位6項目中3項目は『時間・費用面』に関する項目である(「休暇が増えれば」「運動・スポーツにかかる費用が安くなれば」「生活費に余裕ができれば」)。

年齢別にみると、「休暇が増えれば」は20歳代（72.3%）で他の年代に比べて突出して高く7割を超えている。同様に「勤務時間が今よりも短くなれば」も20歳代（34.0%）で他に比べて割合が高く、20歳代では余暇時間の確保が必要と考える人が多いといえる。このほか、20歳代では「一緒に活動する仲間ができれば」（70.2%）も他の年代に比べて突出して高く、7割を超えている。

また、30歳代では「家事・育児が軽減されれば」（42.9%）や「託児機能が整っていれば」（30.8%）等の家事・育児に関する項目が他の年代に比べて高い。

【図表－40 年齢別 運動・スポーツを行うために必要な条件】（%）

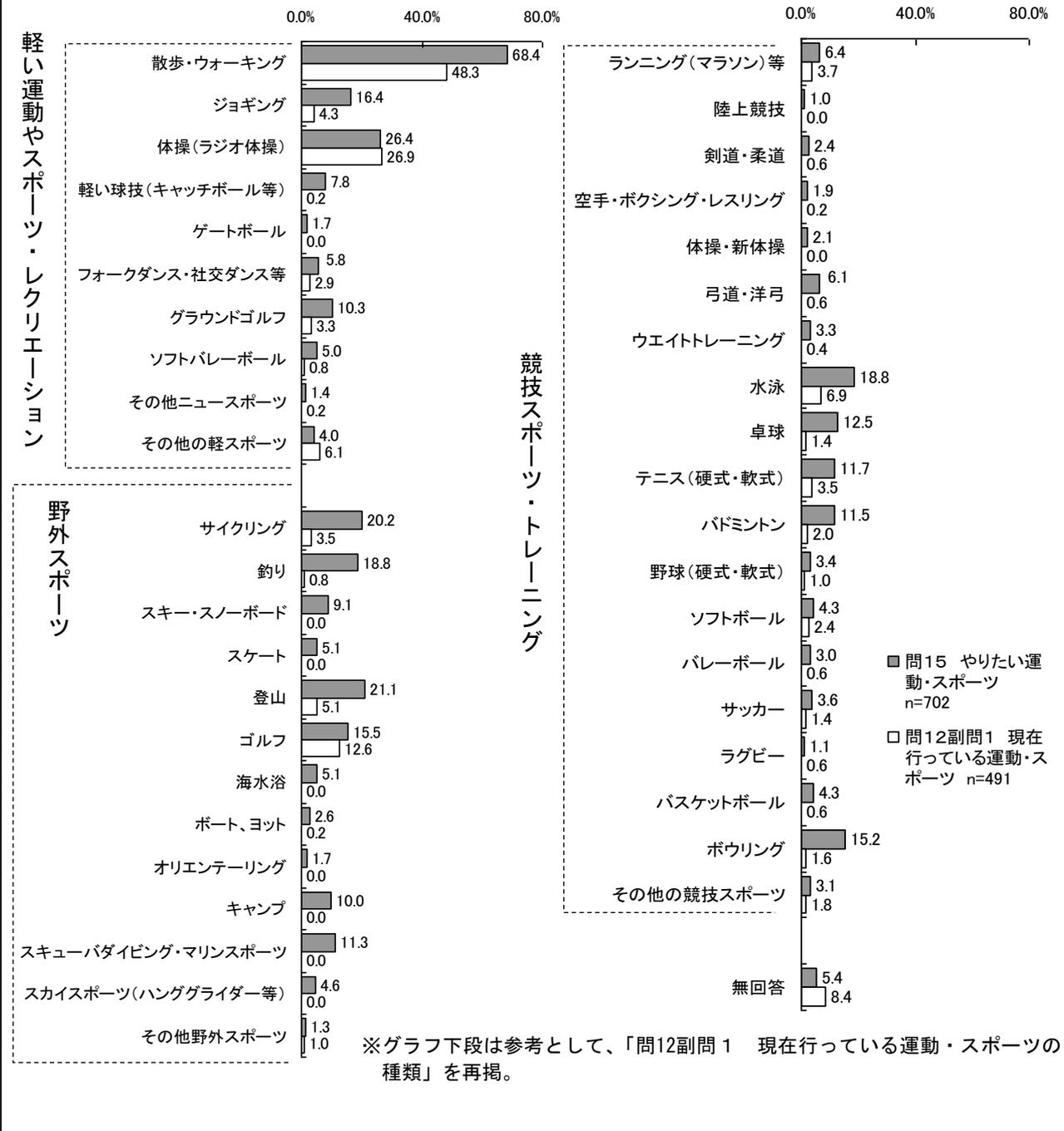
	調査数（人）	時間、費用面				運動やスポーツ環境面			
		勤務時間が今よりも短くなれば	休暇が増えれば	運動費用が安くなれば	生活費に余裕ができれば	近くにスポーツ施設や場所ができれば	職場のスポーツ環境が充実できれば	託児機能が整っていれば	公共施設が優れている（30代限定）
全体	702	15.1	31.6	35.2	28.8	47.4	4.3	5.8	9.1
年齢別	20歳代	47	34.0	72.3	36.2	61.7	4.3	10.6	29.8
	30歳代	91	26.4	39.6	42.9	45.1	33.0	4.4	30.8
	40歳代	102	23.5	42.2	41.2	43.1	59.8	12.7	5.9
	50歳代	130	20.0	41.5	36.2	32.3	56.9	5.4	-
	60～64歳	82	9.8	37.8	42.7	20.7	52.4	1.2	-
	65～69歳	89	6.7	13.5	39.3	16.9	41.6	2.2	1.1
	70～74歳	72	2.8	8.3	16.7	22.2	34.7	-	-
	75歳以上	76	-	2.6	19.7	7.9	30.3	1.3	-
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	3.4	8.4	26.2	15.6	35.9	1.3	0.4
無回答	13	-	30.8	38.5	30.8	84.6	-	7.7	

	調査数（人）	運動やスポーツの仲間・まわりの協力				運動やスポーツの充実、情報の入手			その他	無回答	
		家事・育児が軽減されれば	スポーツを教える人が身近にいれば	一緒に活動する仲間ができれば	家族の理解が得られれば	楽しめる運動の種類が増えれば	気軽に参加できる場所があれば	運動情報が容易に入手できる			
全体	702	13.2	17.7	36.2	12.1	20.9	41.9	17.7	7.3	13.4	
年齢別	20歳代	47	14.9	17.0	70.2	10.6	31.9	36.2	25.5	-	-
	30歳代	91	42.9	19.8	34.1	20.9	26.4	48.4	17.6	4.4	2.2
	40歳代	102	25.5	14.7	48.0	17.6	30.4	49.0	21.6	2.0	4.9
	50歳代	130	9.2	22.3	34.6	12.3	22.3	46.2	25.4	6.2	3.8
	60～64歳	82	3.7	18.3	29.3	18.3	18.3	47.6	17.1	3.7	14.6
	65～69歳	89	3.4	20.2	33.7	5.6	14.6	43.8	10.1	10.1	19.1
	70～74歳	72	2.8	12.5	23.6	5.6	13.9	26.4	12.5	18.1	30.6
	75歳以上	76	-	10.5	26.3	1.3	9.2	26.3	6.6	15.8	39.5
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	2.1	14.8	28.3	4.2	12.7	32.9	9.7	14.3	29.1
無回答	13	7.7	30.8	38.5	15.4	23.1	46.2	30.8	-	7.7	

4. 今後やってみたい運動・スポーツの種類

問15 あなたが今後やってみたい、又は続けていきたい運動やスポーツすべてに○印をつけてください。

【図表-41 今後やってみたい運動・スポーツの種類】



「散歩・ウォーキング」(68.4%)が7割弱を占めて最も多く、次いで「体操(ラジオ体操等)」(26.4%)、「登山」(21.1%)、「サイクリング」(20.2%)、「釣り」(18.8%)、「水泳」(18.8%)となっている。

現在行っている運動・スポーツの種類(問12副問1)と比較すると、上位6種類のうち、「体操(ラジオ体操等)」は『現状』と『希望』がほぼ同率であるが、その他の5種類のスポーツは『希望』が『現状』を10ポイント以上上回っており、特に「散歩・ウォーキング」は20.1ポイントと大幅に増加している(現状:48.3%、希望:68.4%)。このほか、「サイクリング」「釣り」「登山」等の『野外スポーツ』で現状に対する希望の伸びが比較的大きい。

年齢別にみると、軽い運動やスポーツ・レクリエーション分野では、「ジョギング」は20・30歳代の若年層で割合が高く、3割前後となっている。一方、「体操（ラジオ体操等）」は60歳代以上で3～4割と高い。

野外スポーツ分野については「スキー・スノーボード」「海水浴」「キャンプ」「スキューバダイビング・マリンスポーツ」「スカイスポーツ（ハンググライダー等）」等は20・30歳代の若年層で、「登山」「ゴルフ」等は50歳代と60歳代前半で割合が高い。

競技スポーツ・トレーニング分野については全般的に20歳代の割合が高く、「水泳」（42.6%）や「テニス（硬式・軟式）」（29.8%）、「バドミントン」（29.8%）、「バスケットボール」（25.5%）、「ランニング（マラソン）等」（19.1%）等で他の年代に比べて顕著に高い。

【図表-42 年齢別 今後やってみたい運動・スポーツの種類
（軽い運動やスポーツ・レクリエーション、野外スポーツ、競技スポーツ）】（%）

	調査数（人）	軽い運動やスポーツ・レクリエーション									
		散歩・ウォーキング	ジョギング	体操（ラジオ体操等）	ボール等技（キャッチ）	軽い球技	ゲートボール	フォークダンス等	グラウンドゴルフ	ソフトバレーボール	その他ニュースポーツ
全体	702	68.4	16.4	26.4	7.8	1.7	5.8	10.3	5.0	1.4	4.0
年齢別	20歳代	47	63.8	36.2	12.8	14.9	4.3	2.1	6.4	10.6	-
	30歳代	91	48.4	27.5	12.1	7.7	1.1	1.1	2.2	7.7	1.1
	40歳代	102	66.7	17.6	21.6	11.8	1.0	7.8	7.8	12.7	2.0
	50歳代	130	66.9	19.2	27.7	6.9	1.5	5.4	3.8	3.1	1.5
	60～64歳	82	79.3	7.3	37.8	12.2	1.2	9.8	13.4	1.2	2.4
	65～69歳	89	76.4	9.0	28.1	5.6	-	6.7	11.2	-	-
	70～74歳	72	75.0	9.7	38.9	4.2	1.4	4.2	18.1	2.8	-
	75歳以上	76	69.7	9.2	32.9	1.3	5.3	7.9	23.7	2.6	3.9
	（再掲）高齢者計（65歳以上）	237	73.8	9.3	32.9	3.8	2.1	6.3	17.3	1.7	1.3
	無回答	13	84.6	15.4	7.7	7.7	-	7.7	15.4	7.7	-

	調査数（人）	野外スポーツ												
		サイクリング	釣り	スキー・スノーボード	スケート	登山	ゴルフ	海水浴	ボート、ヨット	オリエンテーリング	キャンプ	スキューバダイビング・マリンスポーツ	スカイスポーツ（ハンググライダー等）	その他野外スポーツ
全体	702	20.2	18.8	9.1	5.1	21.1	15.5	5.1	2.6	1.7	10.0	11.3	4.6	1.3
年齢別	20歳代	47	29.8	25.5	34.0	17.0	19.1	14.9	17.0	8.5	2.1	19.1	42.6	12.8
	30歳代	91	26.4	20.9	19.8	5.5	20.9	14.3	12.1	3.3	1.1	22.0	27.5	13.2
	40歳代	102	26.5	20.6	16.7	7.8	22.5	13.7	4.9	2.0	1.0	9.8	10.8	5.9
	50歳代	130	24.6	20.0	5.4	3.1	30.0	20.0	3.8	3.8	0.8	6.9	10.8	3.1
	60～64歳	82	18.3	18.3	3.7	8.5	26.8	24.4	3.7	2.4	2.4	9.8	6.1	1.2
	65～69歳	89	16.9	20.2	1.1	3.4	16.9	19.1	3.4	2.2	2.2	7.9	3.4	3.4
	70～74歳	72	6.9	19.4	1.4	-	13.9	9.7	-	-	2.8	4.2	-	-
	75歳以上	76	5.3	9.2	-	-	6.6	5.3	1.3	-	2.6	3.9	-	-
	（再掲）高齢者計（65歳以上）	237	10.1	16.5	0.8	1.3	12.7	11.8	1.7	0.8	2.5	5.5	1.3	1.3
	無回答	13	46.2	-	7.7	7.7	46.2	7.7	-	-	-	7.7	7.7	-

	調査数(人)	競技スポーツ・トレーニング										
		ランニング(マラソン)等	陸上競技	剣道・柔道	レスリング	空手・ボクシング・	体操・新体操	弓道・洋弓	ウエイトトレーニング	水泳	卓球	テニス(硬式・軟式)
全体	702	6.4	1.0	2.4	1.9	2.1	6.1	3.3	18.8	12.5	11.7	
年齢別	20歳代	47	19.1	6.4	4.3	8.5	8.5	6.4	8.5	42.6	23.4	29.8
	30歳代	91	8.8	-	3.3	2.2	1.1	7.7	7.7	25.3	13.2	25.3
	40歳代	102	8.8	-	4.9	3.9	2.0	9.8	2.0	22.5	11.8	16.7
	50歳代	130	6.9	0.8	2.3	1.5	2.3	5.4	3.8	21.5	13.8	7.7
	60~64歳	82	3.7	-	1.2	1.2	2.4	6.1	2.4	20.7	11.0	12.2
	65~69歳	89	2.2	2.2	2.2	-	2.2	9.0	2.2	11.2	7.9	2.2
	70~74歳	72	2.8	-	1.4	-	-	2.8	-	9.7	13.9	4.2
	75歳以上	76	2.6	1.3	-	-	1.3	1.3	1.3	5.3	9.2	2.6
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	2.5	1.3	1.3	-	1.3	4.6	1.3	8.9	10.1	3.0
	無回答	13	7.7	-	-	-	-	-	-	-	15.4	7.7

	調査数(人)	競技スポーツ・トレーニング									無回答	
		バドミントン	野球(硬式・軟式)	ソフトボール	バレーボール	サッカー	ラグビー	バスケットボール	ボウリング	その他の競技スポーツ		
全体	702	11.5	3.4	4.3	3.0	3.6	1.1	4.3	15.2	3.1	5.4	
年齢別	20歳代	47	29.8	12.8	8.5	17.0	19.1	4.3	25.5	21.3	6.4	2.1
	30歳代	91	19.8	8.8	6.6	11.0	7.7	1.1	6.6	14.3	4.4	1.1
	40歳代	102	16.7	3.9	2.9	2.0	5.9	1.0	7.8	10.8	2.9	2.0
	50歳代	130	9.2	2.3	3.1	-	0.8	1.5	1.5	16.2	3.8	3.1
	60~64歳	82	9.8	1.2	6.1	1.2	1.2	1.2	-	28.0	1.2	4.9
	65~69歳	89	6.7	1.1	3.4	-	1.1	1.1	-	15.7	3.4	5.6
	70~74歳	72	4.2	-	2.8	-	-	-	1.4	8.3	2.8	11.1
	75歳以上	76	1.3	1.3	3.9	-	-	-	-	9.2	1.3	15.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	4.2	0.8	3.4	-	0.4	0.4	0.4	11.4	2.5	10.5
	無回答	13	15.4	-	-	-	-	-	7.7	15.4	-	7.7

今後やってみたい運動・スポーツの上位5項目について、前回調査・国調査と比較したところ、今回調査・国調査ともに「散歩・ウォーキング」「体操」「水泳」が共通して上位にあがっている。また、国に比べて「登山」「サイクリング」「釣り」等の『野外スポーツ』に対する意向が強いところが特徴的である。

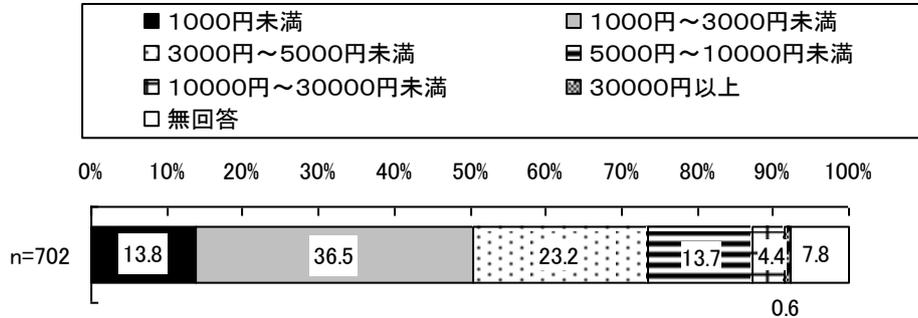
【図表-43 今後やってみたい運動・スポーツの種類[上位5項目] (比較)】

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	備考
宗像市	今回調査(H25)	散歩・ウォーキング(68.4%)	体操(26.4%)	登山(21.1%)	サイクリング(20.2%)	釣り、水泳(各18.8%)	複数回答(制限なし)
	前回調査(H14)	水泳(16.9%)	散歩・ウォーキング(16.8%)	登山(10.8%)	テニス(9.0%)	ボウリング(7.3%)	複数回答(2つまで、上位1・2位の順位づけをして回答) ※比率は回答時の1・2位の合計
全国	国調査(H25)	ウォーキング(散歩含む)(53.9%)	体操(30.4%)	水泳(20.6%)	ランニング(15.0%)	テニス・バドミントン・卓球等(14.3%)	複数回答(制限なし)

5. 運動・スポーツで負担できる金額

問16 運動やスポーツをするためにあなたが負担しても良いと思う1ヶ月当たりの費用はいくらですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-44 運動・スポーツで負担できる金額】



「1,000円～3,000円未満」(36.5%)が最も多く、次いで「3,000円～5,000円未満」(23.2%)となっている。

現在運動・スポーツを行っている人が実際に使っている金額(問12副問5)と比較すると、「1,000円未満」が減少し、「1,000円～3,000円未満」「3,000円～5,000円未満」が増加している。

年齢別にみると、「1,000円～3,000円未満」は20・30歳代の若年層で他の年代に比べて割合が高く、半数前後を占めている。また、「10,000円～30,000円未満」は60歳代で1割前後と高い。

【図表-45 年齢別 運動・スポーツで負担できる金額】(%)

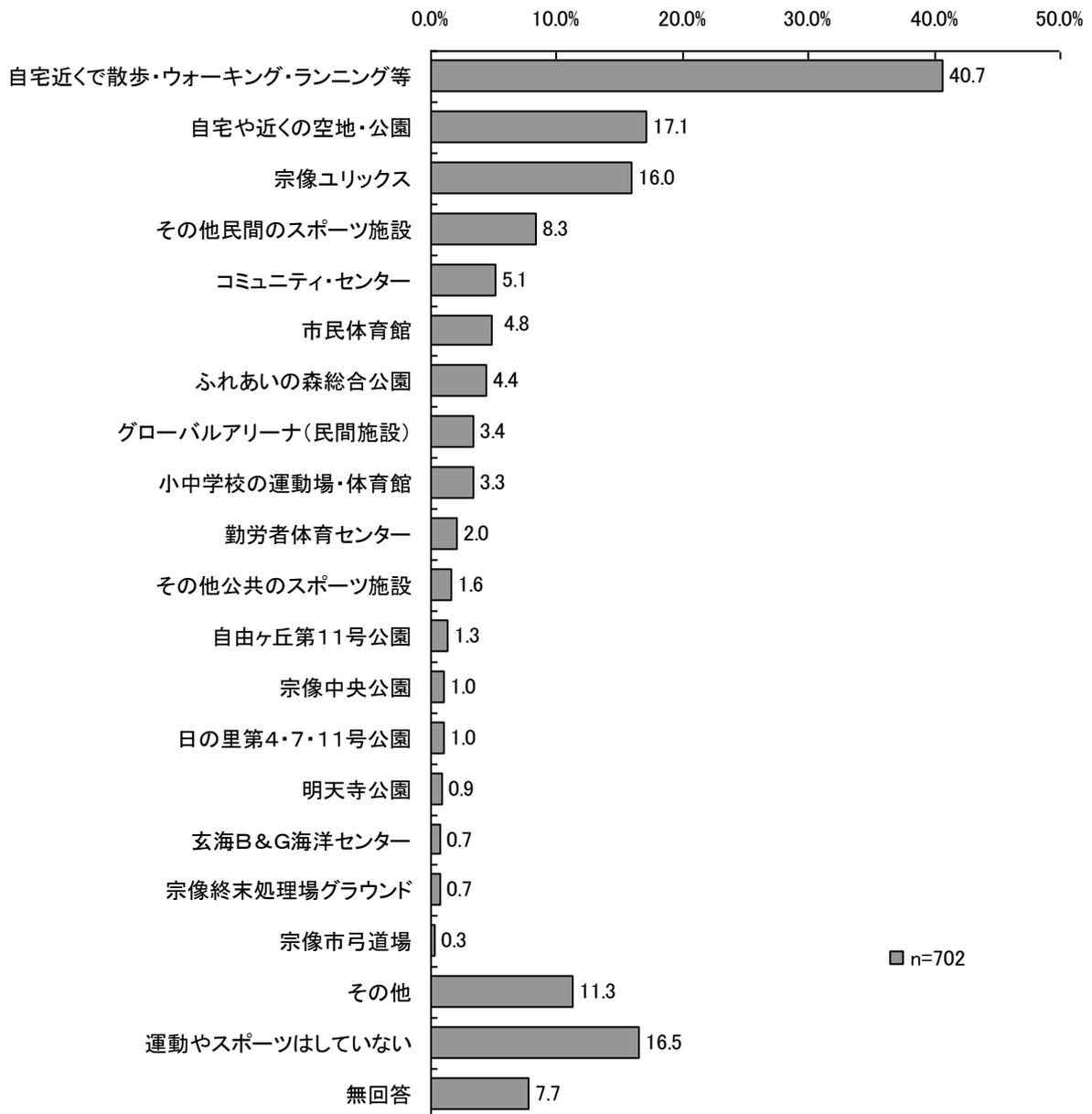
	調査数(人)	1000円未満	1000円～3000円未満	3000円～5000円未満	5000円～10000円未満	10000円～30000円未満	30000円以上	無回答	
全体	702	13.8	36.5	23.2	13.7	4.4	0.6	7.8	
年齢別	20歳代	47	17.0	48.9	19.1	12.8	-	-	2.1
	30歳代	91	11.0	50.5	29.7	7.7	1.1	-	-
	40歳代	102	19.6	31.4	27.5	17.6	2.0	-	2.0
	50歳代	130	13.8	33.8	26.9	17.7	5.4	0.8	1.5
	60～64歳	82	12.2	30.5	25.6	17.1	9.8	-	4.9
	65～69歳	89	6.7	36.0	16.9	18.0	10.1	2.2	10.1
	70～74歳	72	19.4	31.9	15.3	8.3	4.2	1.4	19.4
	75歳以上	76	13.2	32.9	18.4	5.3	1.3	-	28.9
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	12.7	33.8	16.9	11.0	5.5	1.3	19.0
無回答	13	7.7	46.2	23.1	15.4	-	-	7.7	

VII. 運動・スポーツ施設について

1. 運動・スポーツ施設の利用状況

問17 あなたは普段どこで運動やスポーツをしていますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-46 運動・スポーツ施設の利用状況】



「自宅近くで散歩・ウォーキング・ランニング等」(40.7%)が4割と最も多く、次いで「自宅や近くの空地・公園」(17.1%)、「宗像ユリックス」(16.0%)となっている。

年齢別にみると、「宗像ユリックス」は20歳代(31.9%)で、「自宅近くで散歩・ウォーキング・ランニング等」は70歳代前半(55.6%)で他の年代に比べて割合が高い。また、70歳代以上では他の年代に比べて「コミュニティ・センター」の割合が高く、1割を占めている(70～74歳：9.7%、75歳以上：10.5%)。

居住地区別にみると、「宗像ユリックス」は日の里地区(33.0%)や東郷地区(23.0%)で他の地区に比べて割合が高い。

【図表-47 年齢別・居住地区別 運動・スポーツ施設の利用状況】(%)

	調査数(人)	自宅近くで散歩・ウォーキング等	自宅や近くの空地・公園	宗像ユリックス	その他の民間のスポーツ施設	コミュニティ・センター	市民体育館	ふれあいの森総合公園	グローバルアリーナ(民間施設)	小中学校の運動場・体育館	勤労者体育センター	その他公共のスポーツ施設
全体	702	40.7	17.1	16.0	8.3	5.1	4.8	4.4	3.4	3.3	2.0	1.6
年齢別	20歳代	47	36.2	25.5	31.9	4.3	-	6.4	-	2.1	-	2.1
	30歳代	91	29.7	15.4	15.4	3.3	3.3	5.5	4.4	3.3	6.6	1.1
	40歳代	102	29.4	11.8	20.6	10.8	2.9	7.8	4.9	7.8	2.9	2.0
	50歳代	130	40.0	16.2	13.8	13.8	3.8	4.6	0.8	4.6	1.5	1.5
	60~64歳	82	46.3	13.4	17.1	9.8	6.1	3.7	8.5	3.7	3.7	2.4
	65~69歳	89	42.7	18.0	9.0	10.1	5.6	2.2	3.4	-	3.4	1.1
	70~74歳	72	55.6	19.4	12.5	4.2	9.7	2.8	4.2	1.4	1.4	2.8
	75歳以上	76	48.7	22.4	13.2	2.6	10.5	6.6	9.2	2.6	6.6	5.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	48.5	19.8	11.4	5.9	8.4	3.8	5.5	1.3	3.8	3.0
無回答	13	53.8	23.1	23.1	15.4	-	-	7.7	-	-	-	
全体	702	40.7	17.1	16.0	8.3	5.1	4.8	4.4	3.4	3.3	2.0	1.6
居住地区別	吉武地区	10	30.0	10.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-	-
	赤間地区	120	38.3	17.5	14.2	4.2	5.8	7.5	2.5	6.7	2.5	1.7
	赤間西地区	67	37.3	17.9	10.4	10.4	3.0	1.5	4.5	3.0	1.5	3.0
	自由ヶ丘地区	112	48.2	17.9	9.8	9.8	6.3	6.3	1.8	6.3	3.6	4.5
	河東地区	113	40.7	20.4	13.3	10.6	5.3	7.1	8.8	3.5	5.3	0.9
	南郷地区	43	44.2	9.3	18.6	4.7	4.7	-	-	-	-	-
	東郷地区	61	31.1	16.4	23.0	6.6	4.9	3.3	6.6	-	8.2	4.9
	日の里地区	94	31.9	9.6	33.0	12.8	3.2	6.4	4.3	3.2	3.2	1.1
	玄海地区(神湊・田島)	20	35.0	15.0	20.0	5.0	-	5.0	-	-	5.0	-
	池野地区	24	58.3	20.8	8.3	-	8.3	-	16.7	-	-	-
	岬地区	16	62.5	31.3	-	6.3	18.8	-	-	-	-	-
	大島地区	8	62.5	37.5	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	14	57.1	28.6	21.4	14.3	-	-	7.1	-	-	-

	調査数(人)	自由ヶ丘第1号公園	宗像中央公園	1日の里第4・7号公園	明天寺公園	玄海B&G海洋センター	ラウンド	宗像終末処理場グランド	宗像市弓道場	その他	運動やスポーツはしていない	無回答
全体	702	1.3	1.0	1.0	0.9	0.7	0.7	0.3	11.3	16.5	7.7	
年齢別	20歳代	47	2.1	-	-	-	-	-	10.6	23.4	6.4	
	30歳代	91	-	-	-	1.1	1.1	-	1.1	9.9	27.5	
	40歳代	102	1.0	1.0	-	-	-	1.0	-	8.8	28.4	
	50歳代	130	-	-	-	1.5	0.8	-	-	13.1	16.9	
	60~64歳	82	-	1.2	1.2	-	-	-	1.2	9.8	11.0	
	65~69歳	89	3.4	1.1	2.2	-	1.1	2.2	-	15.7	10.1	
	70~74歳	72	1.4	-	-	-	2.8	-	-	13.9	6.9	
	75歳以上	76	2.6	5.3	5.3	3.9	-	2.6	-	9.2	6.6	
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	2.5	2.1	2.5	1.3	1.3	1.7	-	13.1	8.0	
無回答	13	7.7	-	-	-	-	-	-	-	7.7		
全体	702	1.3	1.0	1.0	0.9	0.7	0.7	0.3	11.3	16.5	7.7	
居住地区別	吉武地区	10	-	-	-	20.0	-	-	-	10.0	20.0	
	赤間地区	120	0.8	-	-	-	-	0.8	1.7	15.0	17.5	
	赤間西地区	67	-	3.0	-	-	-	-	-	10.4	23.9	
	自由ヶ丘地区	112	5.4	0.9	-	2.7	1.8	-	-	6.3	13.4	
	河東地区	113	0.9	1.8	-	-	0.9	0.9	-	8.8	14.2	
	南郷地区	43	-	-	-	-	-	-	-	11.6	14.0	
	東郷地区	61	-	1.6	1.6	-	-	4.9	-	9.8	23.0	
	日の里地区	94	-	-	6.4	1.1	-	-	-	18.1	13.8	
	玄海地区(神湊・田島)	20	-	5.0	-	-	5.0	-	-	10.0	35.0	
	池野地区	24	-	-	-	-	-	-	-	16.7	16.7	
	岬地区	16	-	-	-	-	6.3	-	-	12.5	-	
	大島地区	8	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5	
	無回答	14	7.1	-	-	-	-	-	-	-	7.1	

2. 宗像市に必要だと思うスポーツ施設

問18 あなたが宗像市に必要だと思うスポーツ施設は何ですか。欲しいと思うものがあれば、①スポーツ施設の名称と②その理由をご記入ください。

【図表-48 宗像市に必要だと思うスポーツ施設（自由記述の分類）】

必要だと思う施設	件数
総合スポーツ施設・総合体育館	24
プール	18
既存施設の改善・充実(宗像ユリックス、体育館等)	14
トレーニング施設(ジム、フィットネスクラブ等)	12
総合運動公園・グラウンド(野球、サッカー等多目的に利用できる施設)	10
野球・ソフトボール球場	10
サイクリングコース	8
武道場	6
テニスコート	6
高齢者のための施設(ゲートボール等)	6
アスレチック施設	5
子どものための施設	5
マリンスポーツ施設(ヨット等)	4
公園	4
ボルダリング施設	4
ランニング・ウォーキング等のコース	4
スケート・アイスホッケー場	4
卓球場	4
陸上競技場	3
ゴルフ場	3
サッカー場	2
キャンプ場	2
その他	12

宗像市に必要だと思うスポーツ施設（欲しい施設）について自由記述形式で具体的な施設の内容とその理由をたずねたところ、170人から記入があった。

必要だと思う施設の記入内容を分類したところ、「総合スポーツ施設・総合体育館」（24件）が最も多く、ついで「プール」（18件）、「既存施設の改善・充実」（14件）、「トレーニング施設（ジム、フィットネスクラブ等）」（12件）、「総合運動公園・グラウンド」（10件）、「野球・ソフトボール球場」（10件）となっている。

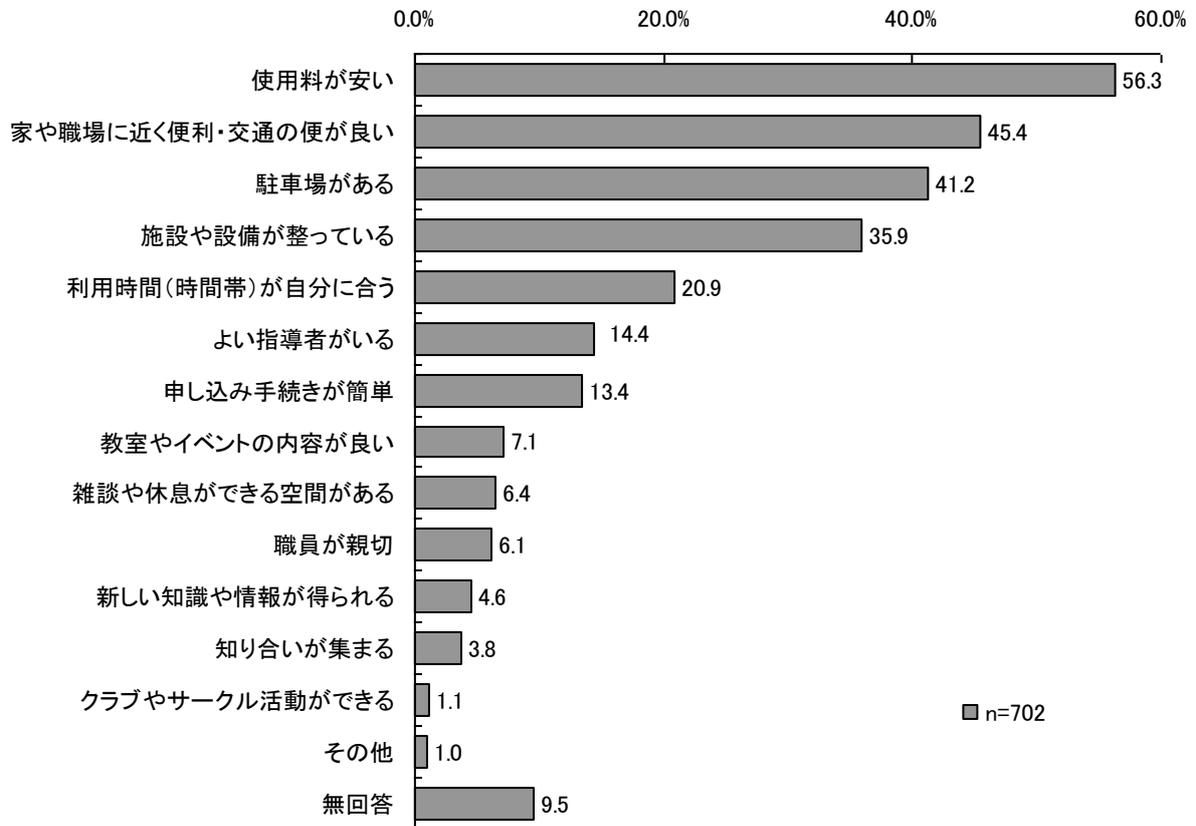
必要だと思う理由は、「総合スポーツ施設・総合体育館」については「人口の割に体育館等の屋内施設が少ない」「既存施設（市民体育館等）が古い、狭い」等の意見が見られた。

「プール」については「温水プール」「室内プール」「利用料が安いプール」等が望まれており、「既存施設の改善・充実」では宗像ユリックスに対する意見が多く見られた。

3. スポーツ施設にとって重要だと思うこと

問19 あなたがスポーツ施設にとって重要だと思うものは何ですか。次の中から3つまで選んで番号に○印をつけてください。

【図表-49 スポーツ施設にとって重要だと思うこと】



「使用料が安い」(56.3%) が最も多く、次いで「家や職場に近く便利・交通の便が良い」(45.4%)、「駐車場がある」(41.2%)、「施設や設備が整っている」(35.9%)、「利用時間(時間帯)が自分に合う」(20.9%) となっている。

年齢別にみると、「施設や設備が整っている」や「利用時間（時間帯）が自分に合う」等は年齢が若いほど割合が高い。「駐車場がある」は30～50歳代で他の年代に比べて高く、半数前後を占めている。

居住地区別にみると、「施設や設備が整っている」は河東地区（43.4%）や南郷地区（53.5%）で、「駐車場がある」は河東地区（49.6%）や日の里地区（51.1%）で、「よい指導者がいる」は東郷地区（26.2%）で割合が高い。

【図表－50 年齢別・居住地区別 スポーツ施設にとって重要だと思うこと】（%）

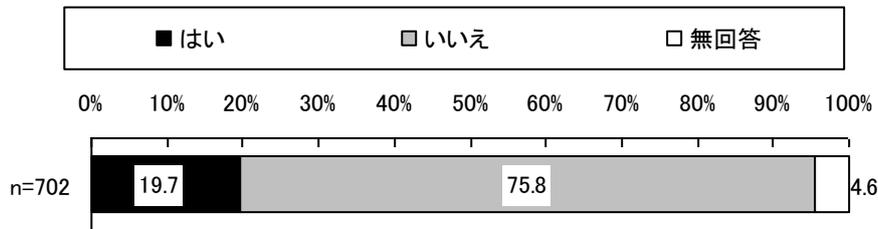
	調査数（人）	使用料が安い	通家や職場に近く便利・交通の便が良い	駐車場がある	施設や設備が整っている	利用時間（時間帯）が自分に合う	よい指導者がいる	申し込み手続きが簡単	教室やイベントの内容が良い	雑談や休息ができる空間がある	職員が親切	新しい知識や情報が得られる	知り合いが集まる	クラブやサークル活動ができる	その他	無回答	
全体	702	56.3	45.4	41.2	35.9	20.9	14.4	13.4	7.1	6.4	6.1	4.6	3.8	1.1	1.0	9.5	
年齢別	20歳代	47	68.1	53.2	31.9	55.3	29.8	4.3	6.4	10.6	6.4	10.6	4.3	4.3	-	-	2.1
	30歳代	91	65.9	42.9	50.5	42.9	29.7	14.3	9.9	9.9	3.3	8.8	2.2	2.2	2.2	-	1.1
	40歳代	102	66.7	43.1	48.0	40.2	26.5	10.8	13.7	8.8	2.0	5.9	2.0	3.9	1.0	2.9	2.9
	50歳代	130	57.7	53.1	54.6	33.1	22.3	17.7	11.5	6.2	3.1	6.2	3.1	1.5	-	0.8	4.6
	60～64歳	82	65.9	45.1	40.2	34.1	20.7	18.3	19.5	9.8	9.8	-	6.1	-	1.2	1.2	7.3
	65～69歳	89	52.8	43.8	34.8	29.2	16.9	16.9	16.9	5.6	9.0	4.5	4.5	5.6	1.1	1.1	15.7
	70～74歳	72	41.7	38.9	30.6	34.7	9.7	8.3	15.3	6.9	9.7	5.6	6.9	5.6	2.8	1.4	22.2
	75歳以上	76	27.6	39.5	23.7	23.7	10.5	17.1	13.2	-	13.2	9.2	9.2	10.5	1.3	-	25.0
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	41.4	40.9	30.0	29.1	12.7	14.3	15.2	4.2	10.5	6.3	6.8	7.2	1.7	0.8	20.7
	無回答	13	61.5	61.5	30.8	46.2	23.1	23.1	7.7	7.7	-	7.7	7.7	-	-	-	7.7
全体	702	56.3	45.4	41.2	35.9	20.9	14.4	13.4	7.1	6.4	6.1	4.6	3.8	1.1	1.0	9.5	
居住地区別	吉武地区	10	60.0	20.0	40.0	30.0	10.0	-	30.0	10.0	10.0	-	-	-	-	20.0	
	赤間地区	120	55.8	48.3	40.0	31.7	21.7	13.3	9.2	8.3	5.8	6.7	1.7	1.7	-	1.7	12.5
	赤間西地区	67	65.7	46.3	34.3	38.8	19.4	14.9	11.9	11.9	7.5	10.4	7.5	3.0	-	-	4.5
	自由ヶ丘地区	112	61.6	51.8	41.1	36.6	23.2	13.4	18.8	4.5	6.3	4.5	5.4	3.6	2.7	-	6.3
	河東地区	113	54.0	36.3	49.6	43.4	22.1	17.7	15.9	3.5	7.1	3.5	6.2	3.5	0.9	-	7.1
	南郷地区	43	58.1	37.2	30.2	53.5	14.0	7.0	7.0	9.3	4.7	4.7	4.7	2.3	-	4.7	16.3
	東郷地区	61	44.3	52.5	42.6	37.7	19.7	26.2	14.8	6.6	4.9	8.2	3.3	4.9	-	1.6	8.2
	日の里地区	94	48.9	47.9	51.1	29.8	22.3	9.6	13.8	5.3	7.4	8.5	1.1	7.4	4.3	2.1	9.6
	玄海地区(神湊・田島)	20	55.0	45.0	40.0	30.0	10.0	5.0	10.0	15.0	15.0	-	10.0	5.0	-	-	15.0
	池野地区	24	70.8	37.5	29.2	12.5	33.3	16.7	12.5	16.7	4.2	-	8.3	4.2	-	-	16.7
	岬地区	16	62.5	37.5	37.5	25.0	6.3	12.5	12.5	6.3	6.3	12.5	-	-	-	-	12.5
	大島地区	8	50.0	50.0	-	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0	12.5	-	-	12.5
	無回答	14	57.1	57.1	28.6	42.9	28.6	21.4	7.1	7.1	-	7.1	7.1	7.1	-	-	7.1

VIII. スポーツクラブ活動について

1. スポーツクラブの加入状況

問20 あなたは、現在スポーツクラブ（サークル・同好会等）に入っていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-51 スポーツクラブの加入状況】



スポーツクラブ加入率（「はい」と回答した人の割合）は19.7%であり、前回調査（22.7%）や国調査（16.2%）と大きな違いは見られない。

年齢別にみると、スポーツクラブ加入率は20歳代では6.4%と低いが、50歳代以上では2割を超えて高い。

居住地区別にみると、スポーツクラブ加入率は河東地区（27.4%）で最も高い。

【図表-52 年齢別・居住地区別 スポーツクラブの加入状況】（%）

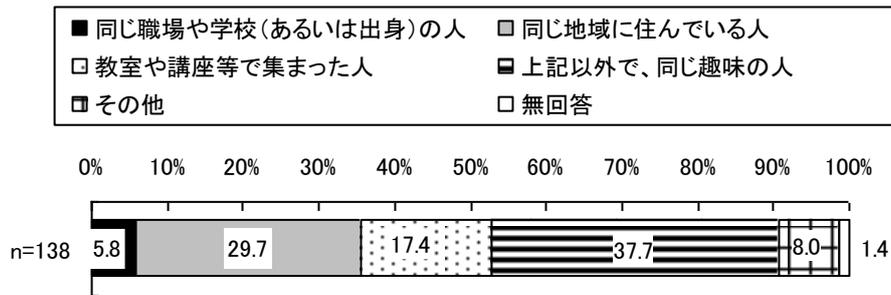
		(人調査数)	はい	いいえ	無回答
全体		702	19.7	75.8	4.6
年齢別	20歳代	47	6.4	93.6	-
	30歳代	91	18.7	79.1	2.2
	40歳代	102	15.7	83.3	1.0
	50歳代	130	21.5	76.9	1.5
	60～64歳	82	23.2	74.4	2.4
	65～69歳	89	22.5	75.3	2.2
	70～74歳	72	22.2	66.7	11.1
	75歳以上	76	25.0	56.6	18.4
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	23.2	66.7	10.1
無回答	13	-	92.3	7.7	
全体		702	19.7	75.8	4.6
居住地区別	吉武地区	10	-	80.0	20.0
	赤間地区	120	20.8	74.2	5.0
	赤間西地区	67	10.4	86.6	3.0
	自由ヶ丘地区	112	23.2	71.4	5.4
	河東地区	113	27.4	69.0	3.5
	南郷地区	43	16.3	76.7	7.0
	東郷地区	61	21.3	75.4	3.3
	日の里地区	94	25.5	71.3	3.2
	玄海地区(神湊・田島)	20	-	90.0	10.0
	池野地区	24	12.5	83.3	4.2
	岬地区	16	6.3	87.5	6.3
	大島地区	8	-	100.0	-
	無回答	14	7.1	92.9	-

2. スポーツクラブ参加者の属性

問20副問1 問20で「1. はい」と答えた方にお聞きします。複数のスポーツクラブに入っている方は、あなたが活動の中心にしているクラブ1つについてお答えください。

① 主にどんな人達が集まったクラブですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-53 スポーツクラブ参加者の属性】



スポーツクラブに入っている人に、クラブ参加者の属性（どんな人達が集まったクラブか）をたずねたところ、「(上記以外で) 同じ趣味の人」(37.7%)が最も多く、次いで「同じ地域に住んでいる人」(29.7%)、「教室や講座等で集まった人」(17.4%)となっている。

年齢別にみると、「同じ地域に住んでいる人」は概ね年齢が高いほど割合も高く、70歳代以上で過半数を占めている。また、「教室や講座等で集まった人」は50歳代(35.7%)で、「(上記以外で) 同じ趣味の人」は30歳代(58.8%)で他の年代に比べて割合が高い。

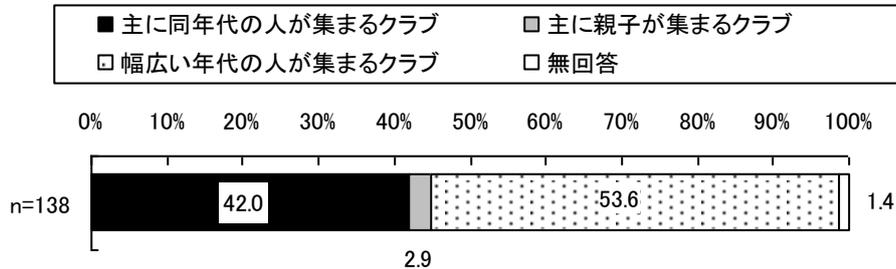
【図表-54 年齢別 スポーツクラブ参加者の属性】(%)

		調査数(人)	は同じ職場や学校(あるいは出身)の人	同じ地域に住んでいる人	人教室や講座等で集まった	人上記以外で、同じ趣味の	その他	無回答
全体		138	5.8	29.7	17.4	37.7	8.0	1.4
年齢別	20歳代	3	66.7	-	-	33.3	-	-
	30歳代	17	11.8	11.8	11.8	58.8	5.9	-
	40歳代	16	12.5	18.8	12.5	50.0	6.3	-
	50歳代	28	-	3.6	35.7	42.9	14.3	3.6
	60~64歳	19	-	31.6	15.8	52.6	-	-
	65~69歳	20	5.0	45.0	25.0	10.0	15.0	-
	70~74歳	16	-	56.3	6.3	31.3	6.3	-
	75歳以上	19	5.3	57.9	5.3	21.1	5.3	5.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	55	3.6	52.7	12.7	20.0	9.1	1.8
無回答		-	-	-	-	-	-	-

3. スポーツクラブ参加者の年代

問20副問1 ②どのような年代の方が集まっていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-55 スポーツクラブ参加者の年代】



スポーツクラブに入っている人に、クラブ参加者の年代をたずねたところ、「幅広い年代の人が集まるクラブ」(53.6%)が最も多く、次いで「主に同年代の人が集まるクラブ」(42.0%)となっている。

年齢別にみても大きな違いはみられない。

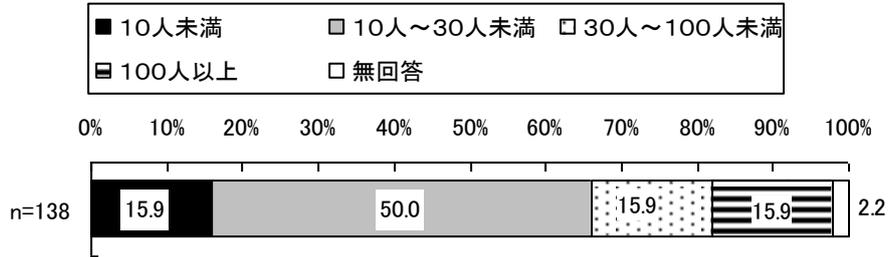
【図表-56 年齢別 スポーツクラブ参加者の年代】(%)

		調査数(人)	主に同年代の人が集まるクラブ	主に親子が集まるクラブ	幅広い年代の人が集まるクラブ	無回答
全体		138	42.0	2.9	53.6	1.4
年齢別	20歳代	3	100.0	-	-	-
	30歳代	17	35.3	11.8	52.9	-
	40歳代	16	31.3	-	68.8	-
	50歳代	28	21.4	3.6	75.0	-
	60~64歳	19	36.8	-	63.2	-
	65~69歳	20	60.0	5.0	30.0	5.0
	70~74歳	16	62.5	-	37.5	-
	75歳以上	19	47.4	-	47.4	5.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	55	56.4	1.8	38.2	3.6
	無回答	-	-	-	-	-

4. スポーツクラブ参加者数（規模）

問20副問1 ③クラブの人数は何人ですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-57 スポーツクラブ参加者数（規模）】



スポーツクラブに入っている人に、クラブ参加者の人数をたずねたところ、「10人～30人未満」(50.0%) が半数を占めて最も多くなっている。
年齢別にみても大きな違いはみられない。

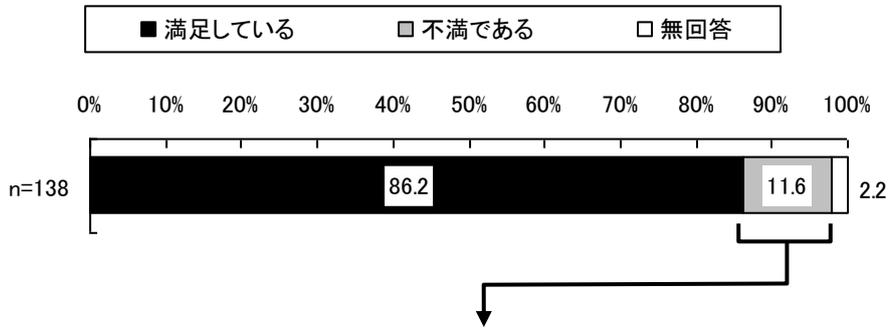
【図表-58 年齢別 スポーツクラブ参加者数（規模）】 (%)

	調査数(人)	10人未満	10人～30人未満	30人～100人未満	100人以上	無回答	
全体	138	15.9	50.0	15.9	15.9	2.2	
年齢別	20歳代	3	33.3	33.3	-	33.3	-
	30歳代	17	23.5	52.9	23.5	-	-
	40歳代	16	25.0	31.3	12.5	31.3	-
	50歳代	28	7.1	46.4	14.3	32.1	-
	60～64歳	19	15.8	47.4	21.1	15.8	-
	65～69歳	20	25.0	40.0	20.0	10.0	5.0
	70～74歳	16	12.5	75.0	6.3	6.3	-
	75歳以上	19	5.3	63.2	15.8	5.3	10.5
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	55	14.5	58.2	14.5	7.3	5.5
	無回答	-	-	-	-	-	-

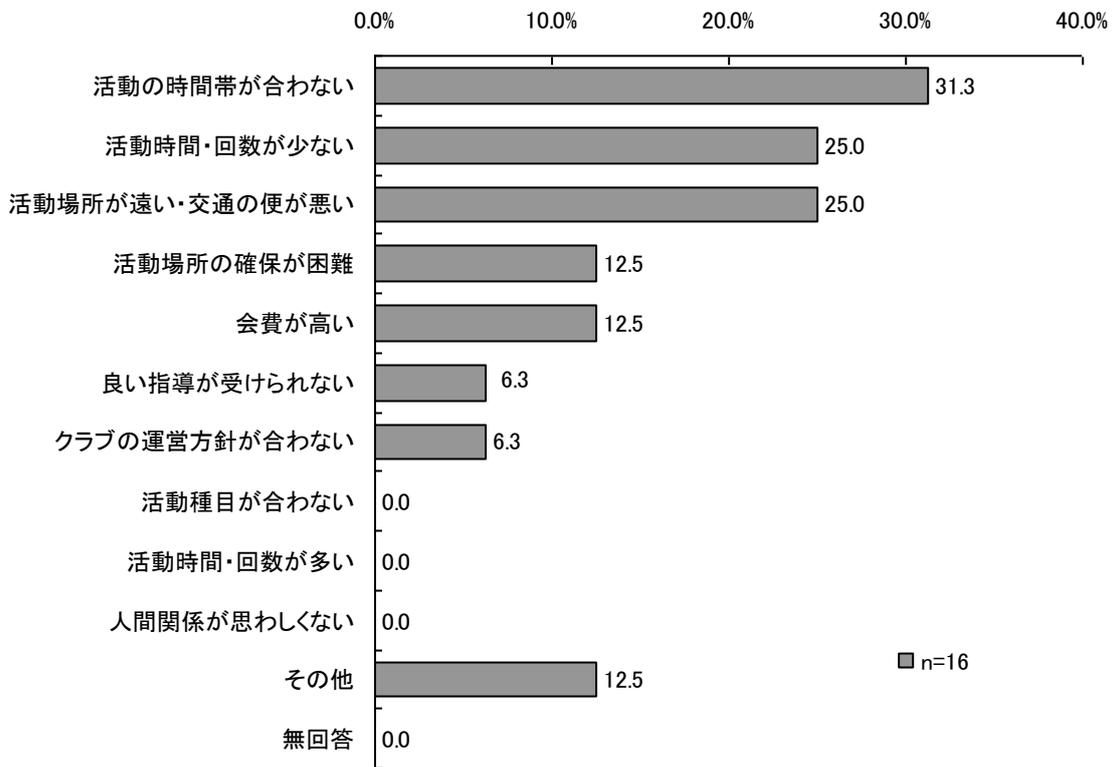
5. スポーツクラブの満足度

問20副問1 ④クラブ活動にどの程度満足されていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。
 ※不満の理由（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

【図表-59 スポーツクラブの満足度】



【図表-60 不満の理由】



スポーツクラブに入っている人に、クラブに対する満足度をたずねたところ、「満足している」(86.2%)が9割弱を占めている。

「不満である」と回答した人(16人)の不満の理由は「活動の時間帯が合わない」(31.3%)や「活动时间・回数が少ない」(25.0%)や「活動場所が遠い・交通の便が悪い」(25.0%)等となっている。

年齢別にみると、40歳代では他の年代に比べて満足度が低く「不満である」(31.3%)が3割を占めている。

【図表-61 年齢別 スポーツクラブの満足度・不満の理由】(%)

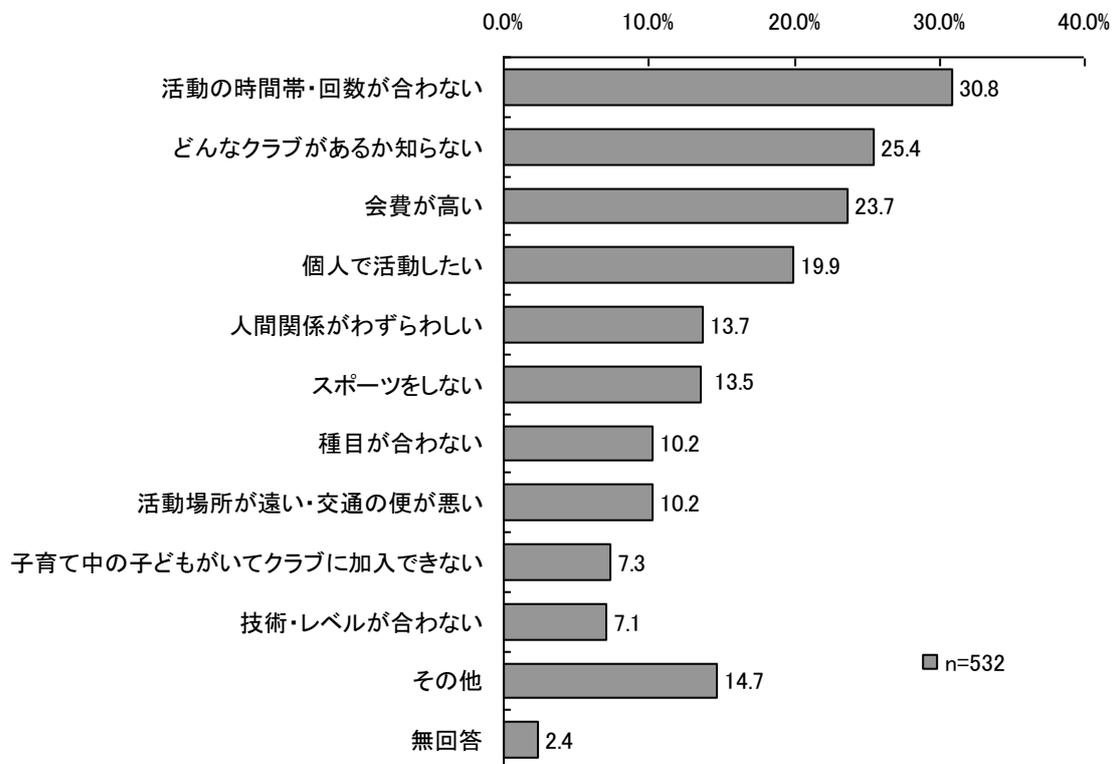
	調査数(人)	スポーツクラブの満足度			
		満足している	不満である	無回答	
全体	138	86.2	11.6	2.2	
年齢別	20歳代	3	100.0	-	-
	30歳代	17	82.4	17.6	-
	40歳代	16	68.8	31.3	-
	50歳代	28	82.1	17.9	-
	60～64歳	19	100.0	-	-
	65～69歳	20	80.0	10.0	10.0
	70～74歳	16	100.0	-	-
	75歳以上	19	89.5	5.3	5.3
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	55	89.1	5.5	5.5
	無回答	-	-	-	-

	調査数(人)	不満の理由											無回答
		活動の時間帯が合わない	活動時間・回数が少ない	活動場所が遠い・交通の便が悪い	活動場所の確保が困難	会費が高い	良い指導が受けられない	クラブの運営方針が合わない	活動種目が合わない	活動時間・回数が多い	人間関係が思わしくない	その他	
全体	16	31.3	25.0	25.0	12.5	12.5	6.3	6.3	-	-	-	12.5	-
年齢別	20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	3	33.3	66.7	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	40歳代	5	80.0	20.0	-	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-
	50歳代	5	-	20.0	40.0	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-
	60～64歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	65～69歳	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0
	70～74歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	75歳以上	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	33.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6. スポーツクラブに加入していない理由

問20副問2 問20で「2. いいえ」と答えた方にお聞きします。スポーツクラブに加入していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-62 スポーツクラブに加入していない理由】



スポーツクラブに入っていない人にその理由をたずねたところ、「活動の時間帯・回数が合わない」(30.8%)が最も多く、次いで「どんなクラブがあるか知らない」(25.4%)、「会費が高い」(23.7%)、「個人で活動したい」(19.9%)となっている。

年齢別にみると、「活動の時間帯・回数が合わない」は30～50歳代で他の年代に比べて割合が高く、4割を超えている。また、「会費が高い」や「子育て中の子どもがいてクラブに加入できない」は30歳代で、「個人で活動したい」は70歳代前半でそれぞれ3割を超えて高い。

居住地区別にみると、「活動場所が遠い・交通の便が悪い」は東郷地区（19.6%）や玄海地区（22.2%）、池野地区（25.0%）、大島地区（37.5%）で他の地区に比べて割合が高い。

【図表－63 年齢別・居住地区別 スポーツクラブに加入していない理由】（%）

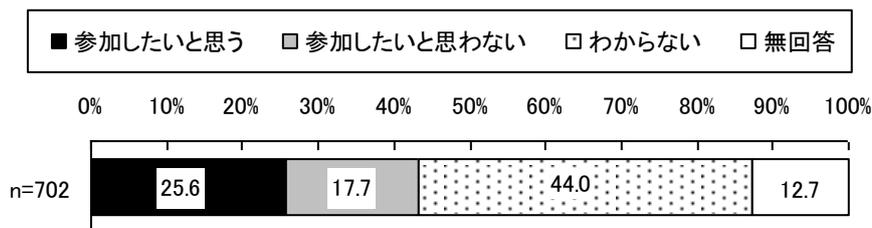
	調査数（人）	活動の時間帯・回数が合わない	どんなクラブがあるか知らない	会費が高い	個人で活動したい	人間関係がわずらわしい	スポーツをしない	種目が合わない	便が悪い	活動場所が遠い・交通の	子育て中の子どもがいてクラブに加入できない	技術・レベルが合わない	その他	無回答
全体	532	30.8	25.4	23.7	19.9	13.7	13.5	10.2	10.2	7.3	7.1	14.7	2.4	
年齢別	20歳代	44	29.5	31.8	27.3	29.5	15.9	13.6	2.3	11.4	13.6	4.5	13.6	4.5
	30歳代	72	41.7	23.6	36.1	2.8	9.7	8.3	5.6	4.2	30.6	4.2	4.2	1.4
	40歳代	85	47.1	21.2	28.2	15.3	12.9	12.9	5.9	7.1	10.6	4.7	9.4	1.2
	50歳代	100	41.0	24.0	23.0	25.0	14.0	15.0	12.0	9.0	1.0	7.0	12.0	-
	60～64歳	61	24.6	34.4	21.3	24.6	18.0	16.4	14.8	14.8	-	9.8	13.1	1.6
	65～69歳	67	20.9	28.4	17.9	20.9	16.4	16.4	16.4	11.9	-	9.0	17.9	-
	70～74歳	48	14.6	22.9	16.7	35.4	14.6	16.7	12.5	10.4	-	14.6	18.8	10.4
	75歳以上	43	2.3	18.6	11.6	7.0	2.3	11.6	7.0	18.6	-	4.7	44.2	7.0
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	158	13.9	24.1	15.8	21.5	12.0	15.2	12.7	13.3	-	9.5	25.3	5.1
	無回答	12	25.0	25.0	25.0	33.3	33.3	-	25.0	8.3	8.3	8.3	8.3	-
全体	532	30.8	25.4	23.7	19.9	13.7	13.5	10.2	10.2	7.3	7.1	14.7	2.4	
居住地区別	吉武地区	8	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	25.0	-	
	赤間地区	89	37.1	28.1	21.3	16.9	12.4	13.5	12.4	6.7	7.9	6.7	13.5	3.4
	赤間西地区	58	22.4	27.6	34.5	15.5	15.5	17.2	6.9	5.2	5.2	6.9	10.3	-
	自由ヶ丘地区	80	32.5	28.8	21.3	18.8	15.0	15.0	3.8	7.5	7.5	8.8	15.0	1.3
	河東地区	78	33.3	25.6	20.5	17.9	9.0	9.0	6.4	9.0	9.0	7.7	17.9	3.8
	南郷地区	33	24.2	12.1	21.2	21.2	12.1	12.1	18.2	9.1	9.1	6.1	27.3	3.0
	東郷地区	46	34.8	13.0	23.9	19.6	17.4	15.2	8.7	19.6	4.3	2.2	13.0	2.2
	日の里地区	67	32.8	26.9	31.3	26.9	16.4	10.4	10.4	6.0	9.0	7.5	14.9	-
	玄海地区(神湊・田島)	18	27.8	16.7	11.1	22.2	16.7	27.8	16.7	22.2	-	5.6	5.6	5.6
	池野地区	20	35.0	40.0	35.0	20.0	5.0	15.0	15.0	25.0	10.0	20.0	5.0	5.0
	岬地区	14	21.4	28.6	-	14.3	7.1	14.3	7.1	14.3	14.3	-	21.4	7.1
	大島地区	8	12.5	37.5	25.0	25.0	12.5	25.0	37.5	37.5	-	12.5	12.5	12.5
	無回答	13	23.1	23.1	23.1	38.5	30.8	-	23.1	7.7	7.7	7.7	7.7	-

IX. 地域のスポーツ・交流活動について

1. 総合型地域スポーツクラブの参加意向

問 2 1 総合型地域スポーツクラブは、会費制で運営する新しいスタイルのスポーツクラブですが、あなたはこのようなクラブが地域にできた場合、会員となり、活動に参加しますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表－64 総合型地域スポーツクラブの参加意向】



総合型地域スポーツクラブに「参加したいと思う」との回答が25.6%となっており、回答者の4人に1人が参加意向を持っている。

年齢別にみると、参加意向は50歳代（33.1%）と60歳代前半（30.5%）で他の年代に比べてやや高く、3割を超えている。

居住地区別にみても大きな違いはみられない。

【図表－65 年齢別・居住地区別 総合型地域スポーツクラブの参加意向】 (%)

		調査数 (人)	う 参 加 し た い と 思	わ 参 加 し た い と 思	わ か ら な い	無 回 答
全 体		702	25.6	17.7	44.0	12.7
年 齢 別	20歳代	47	21.3	25.5	51.1	2.1
	30歳代	91	29.7	16.5	50.5	3.3
	40歳代	102	25.5	10.8	56.9	6.9
	50歳代	130	33.1	10.8	43.8	12.3
	60～64歳	82	30.5	13.4	41.5	14.6
	65～69歳	89	25.8	22.5	43.8	7.9
	70～74歳	72	18.1	31.9	33.3	16.7
	75歳以上	76	11.8	23.7	27.6	36.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	19.0	25.7	35.4	19.8
	無回答	13	30.8	-	46.2	23.1
全 体		702	25.6	17.7	44.0	12.7
居 住 地 区 別	吉武地区	10	30.0	30.0	30.0	10.0
	赤間地区	120	30.8	18.3	39.2	11.7
	赤間西地区	67	23.9	16.4	50.7	9.0
	自由ヶ丘地区	112	26.8	15.2	43.8	14.3
	河東地区	113	26.5	15.9	48.7	8.8
	南郷地区	43	16.3	34.9	34.9	14.0
	東郷地区	61	26.2	13.1	49.2	11.5
	日の里地区	94	24.5	21.3	39.4	14.9
	玄海地区(神湊・田島)	20	25.0	20.0	30.0	25.0
	池野地区	24	20.8	12.5	54.2	12.5
	岬地区	16	25.0	-	43.8	31.3
	大島地区	8	-	37.5	62.5	-
	無回答	14	28.6	-	57.1	14.3

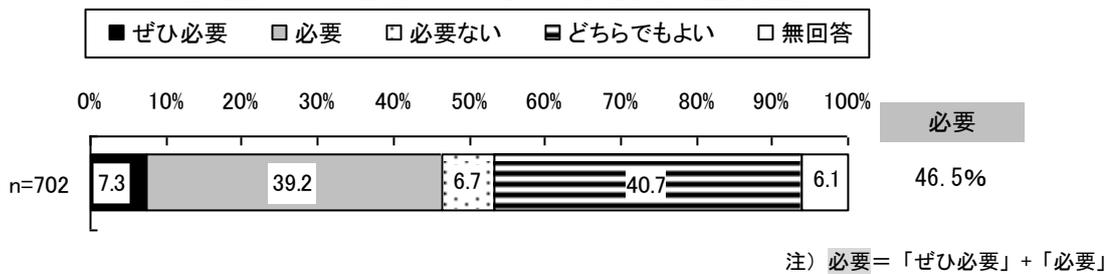
2. 地域でのスポーツ大会等に対する意向

問 2 2 コミュニティを単位とする住民交流のための運動会や誰でも参加できるグラウンドゴルフ等のニュースポーツ大会についてお聞きします。

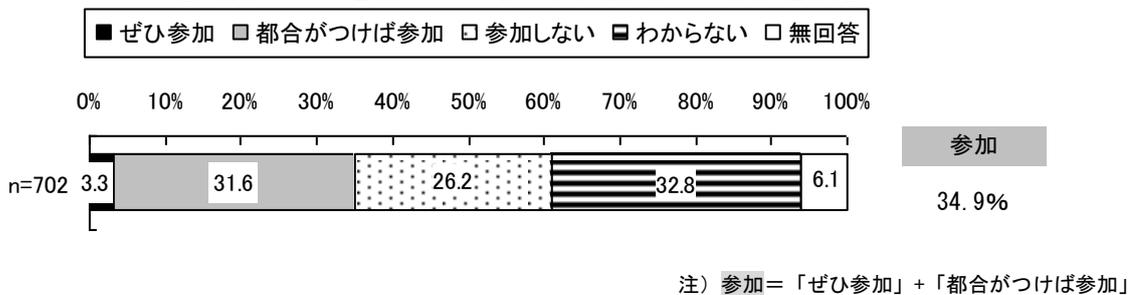
①あなたは、このようなスポーツ大会は必要であると思いますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

②それらが開催されたとき、あなたは参加しますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-66 地域でのスポーツ大会等の必要性】



【図表-67 地域でのスポーツ大会等への参加意向】



地域でのスポーツ大会等の必要性については「どちらでもよい」(40.7%)と「必要」(39.2%)がそれぞれ4割ずつとなっている。「ぜひ必要」と「必要」を合わせると『必要』(46.5%)が半数弱を占めており、「必要ない」(6.7%)を大きく上回っている。

このようなスポーツ大会等が開催された場合の参加意向については「わからない」(32.8%)と「都合がつけば参加」(31.6%)がそれぞれ3割ずつとなっている。「ぜひ参加」と「都合がつけば参加」を合わせると『参加』が34.9%であり、「参加しない」(26.2%)を上回っている。

年齢別にみると、『必要』の割合は全年代で4割台であり大きな違いはみられない。参加意向については『参加』の割合は40歳代や60歳代で他の年代に比べて高く4割を超えている。また、75歳以上では「ぜひ必要」(13.2%)・「ぜひ参加」(10.5%)の割合が他の年代に比べて高く、それぞれ1割を超えている。

居住地区別に「必要性」についてみると、『必要』の割合は河東地区(54.9%)と南郷地区(53.5%)で他の地区に比べて高く、半数を超えている。

【図表-68 年齢別・居住地区別

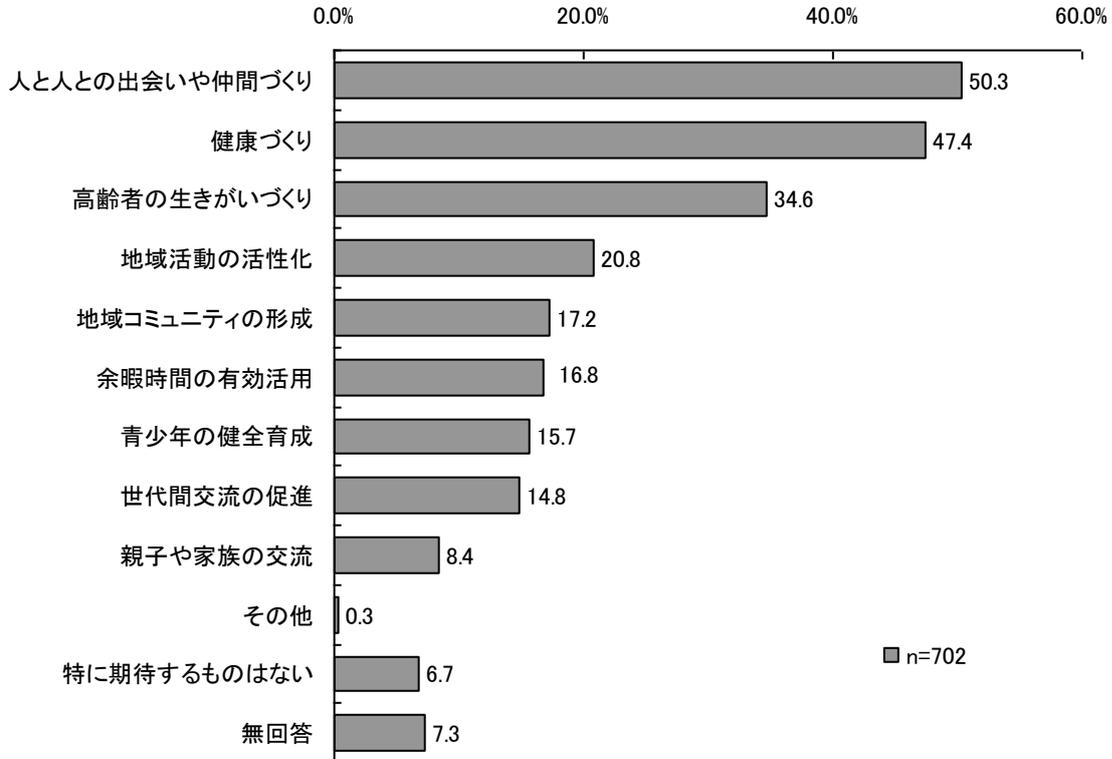
地域でのスポーツ大会等の必要性・地域でのスポーツ大会等への参加意向】(%)

	調査数(人)	地域でのスポーツ大会等の必要性					調査数(人)	地域でのスポーツ大会等への参加意向							
		ぜひ必要	必要	必要ない	いどちらでもよ	無回答		(再掲)必要	ぜひ参加	参加がつけば	参加しない	わからない	無回答	(再掲)参加	
全体	702	7.3	39.2	6.7	40.7	6.1	46.5	702	3.3	31.6	26.2	32.8	6.1	34.9	
年齢別	20歳代	47	8.5	38.3	4.3	48.9	-	46.8	47	2.1	21.3	27.7	48.9	-	23.4
	30歳代	91	6.6	38.5	6.6	47.3	1.1	45.1	91	2.2	27.5	34.1	35.2	1.1	29.7
	40歳代	102	4.9	42.2	4.9	47.1	1.0	47.1	102	-	41.2	22.5	35.3	1.0	41.2
	50歳代	130	7.7	40.8	9.2	38.5	3.8	48.5	130	-	32.3	26.2	35.4	6.2	32.3
	60~64歳	82	2.4	39.0	6.1	47.6	4.9	41.4	82	2.4	39.0	19.5	36.6	2.4	41.4
	65~69歳	89	6.7	42.7	6.7	40.4	3.4	49.4	89	3.4	37.1	30.3	24.7	4.5	40.5
	70~74歳	72	8.3	40.3	6.9	33.3	11.1	48.6	72	8.3	26.4	27.8	26.4	11.1	34.7
	75歳以上	76	13.2	30.3	6.6	23.7	26.3	43.5	76	10.5	21.1	22.4	22.4	23.7	31.6
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	9.3	38.0	6.8	32.9	13.1	47.3	237	7.2	28.7	27.0	24.5	12.7	35.9
無回答	13	15.4	30.8	7.7	38.5	7.7	46.2	13	7.7	23.1	23.1	38.5	7.7	30.8	
全体	702	7.3	39.2	6.7	40.7	6.1	46.5	702	3.3	31.6	26.2	32.8	6.1	34.9	
居住地区別	吉武地区	10	10.0	10.0	-	70.0	10.0	20.0	10	10.0	10.0	40.0	30.0	10.0	20.0
	赤間地区	120	6.7	36.7	9.2	41.7	5.8	43.4	120	1.7	32.5	30.8	27.5	7.5	34.2
	赤間西地区	67	6.0	40.3	1.5	46.3	6.0	46.3	67	4.5	25.4	40.3	22.4	7.5	29.9
	自由ヶ丘地区	112	4.5	42.0	6.3	40.2	7.1	46.5	112	0.9	33.9	18.8	40.2	6.3	34.8
	河東地区	113	12.4	42.5	6.2	36.3	2.7	54.9	113	3.5	37.2	22.1	34.5	2.7	40.7
	南郷地区	43	7.0	46.5	7.0	27.9	11.6	53.5	43	4.7	30.2	18.6	34.9	11.6	34.9
	東郷地区	61	8.2	31.1	9.8	47.5	3.3	39.3	61	8.2	23.0	31.1	34.4	3.3	31.2
	日の里地区	94	4.3	40.4	7.4	40.4	7.4	44.7	94	3.2	30.9	29.8	30.9	5.3	34.1
	玄海地区(神湊・田島)	20	5.0	45.0	5.0	35.0	10.0	50.0	20	-	40.0	25.0	25.0	10.0	40.0
	池野地区	24	4.2	37.5	-	50.0	8.3	41.7	24	-	33.3	16.7	41.7	8.3	33.3
	岬地区	16	12.5	37.5	12.5	25.0	12.5	50.0	16	-	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5
	大島地区	8	-	37.5	12.5	50.0	-	37.5	8	12.5	37.5	12.5	37.5	-	50.0
	無回答	14	21.4	28.6	7.1	42.9	-	50.0	14	7.1	28.6	21.4	42.9	-	35.7

3. 市民レベルのスポーツ活動に期待すること

問23 あなたが、市民レベルのスポーツ活動に期待するものは何ですか。次の中から3つまで選んで番号に○印をつけてください。

【図表-69 市民レベルのスポーツ活動に期待すること】



「人と人との出会いや仲間づくり」(50.3%)が半数を占めて最も多く、次いで「健康づくり」(47.4%)、「高齢者の生きがいづくり」(34.6%)、「地域活動の活性化」(20.8%)となっている。

年齢別にみると、「高齢者の生きがいづくり」は70歳代以上で、「親子や家族の交流」は20・30歳代で、「余暇時間の有効活用」は60歳代で他の年代に比べて割合が高い。

また、「人と人との出会いや仲間づくり」は50歳代（60.8%）で、「地域活動の活性化」は40歳代（29.4%）で割合が高い。

居住地区別にみると、「青少年の健全育成」は南郷地区（27.9%）で、「世代間交流の促進」は河東地区（22.1%）で、「余暇時間の有効活用」は日の里地区（24.5%）や岬地区（25.0%）で他の地区にくらべて割合が高い。

【図表－70 年齢別・居住地区別 市民レベルのスポーツ活動に期待すること】（%）

	調査数（人）	人と人との出会いや仲間づくり	健康づくり	高齢者の生きがいづくり	地域活動の活性化	地域コミュニティの形成	余暇時間の有効活用	青少年の健全育成	世代間交流の促進	親子や家族の交流	その他	特に期待するものはない	無回答	
全体	702	50.3	47.4	34.6	20.8	17.2	16.8	15.7	14.8	8.4	0.3	6.7	7.3	
年齢別	20歳代	47	57.4	23.4	27.7	21.3	25.5	17.0	19.1	21.3	-	14.9	-	
	30歳代	91	48.4	48.4	24.2	15.4	17.6	18.7	17.6	15.4	-	8.8	1.1	
	40歳代	102	55.9	46.1	20.6	29.4	21.6	14.7	18.6	17.6	-	2.0	2.0	
	50歳代	130	60.8	54.6	29.2	23.1	21.5	20.8	16.2	13.8	6.9	0.8	3.8	3.1
	60～64歳	82	46.3	56.1	32.9	20.7	15.9	23.2	12.2	13.4	3.7	-	8.5	4.9
	65～69歳	89	47.2	48.3	42.7	20.2	10.1	27.0	10.1	11.2	4.5	-	6.7	10.1
	70～74歳	72	45.8	44.4	45.8	18.1	16.7	5.6	20.8	11.1	-	1.4	8.3	16.7
	75歳以上	76	31.6	40.8	56.6	17.1	11.8	2.6	13.2	17.1	1.3	-	6.6	23.7
	（再掲）高齢者計（65歳以上）	237	41.8	44.7	48.1	18.6	12.7	12.7	14.3	13.1	2.1	0.4	7.2	16.5
無回答	13	69.2	61.5	61.5	7.7	-	15.4	7.7	23.1	-	-	7.7	7.7	
全体	702	50.3	47.4	34.6	20.8	17.2	16.8	15.7	14.8	8.4	0.3	6.7	7.3	
居住地区別	吉武地区	10	40.0	30.0	40.0	40.0	-	-	10.0	10.0	10.0	-	20.0	10.0
	赤間地区	120	55.0	45.8	26.7	15.8	22.5	12.5	17.5	19.2	10.0	-	7.5	7.5
	赤間西地区	67	47.8	50.7	38.8	17.9	14.9	20.9	13.4	9.0	10.4	1.5	4.5	7.5
	自由ヶ丘地区	112	44.6	49.1	38.4	23.2	18.8	14.3	13.4	12.5	8.9	-	6.3	6.3
	河東地区	113	45.1	39.8	30.1	27.4	16.8	18.6	16.8	22.1	9.7	-	8.8	4.4
	南郷地区	43	55.8	39.5	20.9	20.9	16.3	11.6	27.9	11.6	4.7	2.3	4.7	16.3
	東郷地区	61	50.8	55.7	41.0	14.8	11.5	13.1	16.4	13.1	13.1	-	4.9	4.9
	日の里地区	94	50.0	45.7	43.6	19.1	22.3	24.5	13.8	13.8	3.2	-	6.4	8.5
	玄海地区（神湊・田島）	20	50.0	50.0	25.0	15.0	10.0	20.0	15.0	5.0	10.0	-	10.0	10.0
	池野地区	24	62.5	62.5	20.8	16.7	12.5	20.8	8.3	8.3	8.3	-	4.2	8.3
	岬地区	16	68.8	56.3	43.8	31.3	12.5	25.0	25.0	6.3	6.3	-	-	6.3
	大島地区	8	37.5	50.0	25.0	50.0	12.5	12.5	-	25.0	-	-	12.5	12.5
	無回答	14	64.3	64.3	71.4	14.3	7.1	14.3	7.1	21.4	-	-	7.1	-

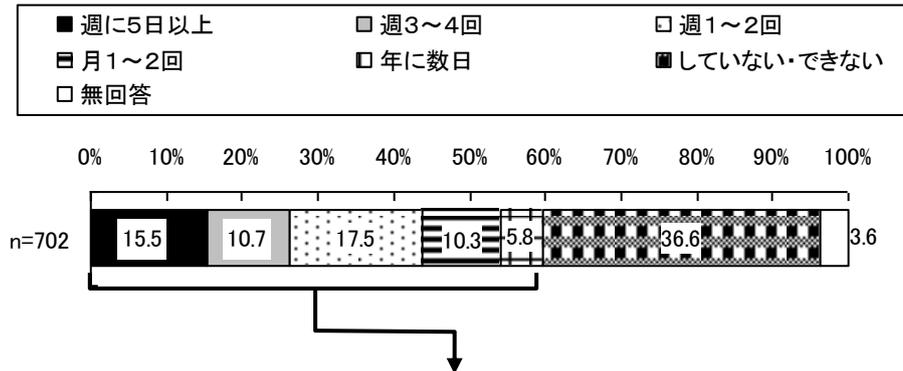
X. 散歩・ウォーキングについて

1. 散歩・ウォーキングの実施状況

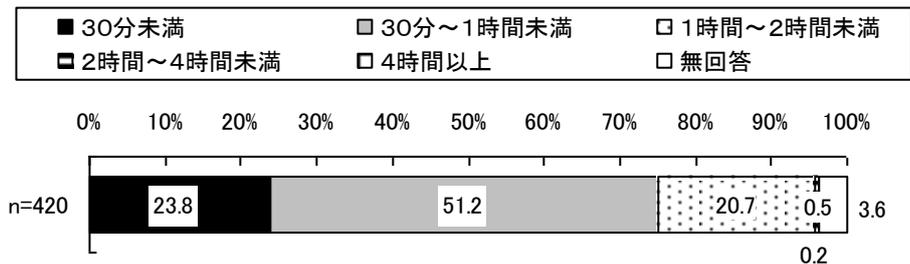
問24 あなたは、日頃、運動のために散歩・ウォーキングをしていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

問24副問1 毎回、どのくらい散歩・ウォーキングをしていますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-71 散歩・ウォーキングの実施頻度】



【図表-72 散歩・ウォーキングの1回あたり時間】



散歩・ウォーキングの実施頻度では「していない・できない」(36.6%)が4割弱を占めて最も多く、次いで「週1~2回」(17.5%)、「週5日以上」(15.5%)となっている。

散歩・ウォーキングを年に数日以上実施している人に1回あたりの時間をたずねたところ、「30分~1時間未満」(51.2%)が半数を占めて最も多くなっている。

年齢別に実施頻度をみると、「週に5日以上」は60歳代後半（22.5%）と70歳代前半（27.8%）で他の年代に比べて高く、2割を超えている。

実施時間は、70歳前後で長時間実施している人の割合が高く、「1時間～2時間未満」が3割を超えている（60歳代後半：31.6%、70歳代前半32.0%）。

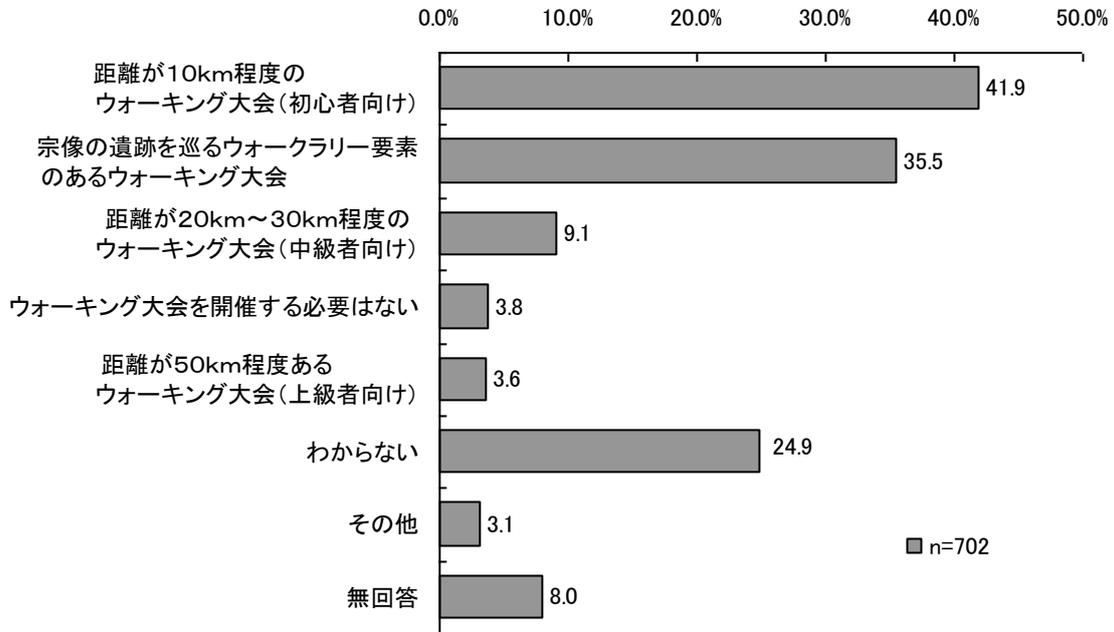
【図表-73 年齢別 散歩・ウォーキングの実施頻度、散歩・ウォーキングの1回あたり時間】（%）

	調査数（人）	散歩・ウォーキングの実施頻度							調査数（人）	散歩・ウォーキングの1回あたり時間						
		週に5日以上	週3～4回	週1～2回	月1～2回	年に数日	していない・できない	無回答		30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～4時間未満	4時間以上	無回答	
全体	702	15.5	10.7	17.5	10.3	5.8	36.6	3.6	420	23.8	51.2	20.7	0.5	0.2	3.6	
年齢別	20歳代	47	14.9	4.3	21.3	10.6	12.8	36.2	-	30	33.3	40.0	20.0	-	3.3	3.3
	30歳代	91	4.4	8.8	8.8	12.1	7.7	57.1	1.1	38	26.3	47.4	23.7	-	-	2.6
	40歳代	102	10.8	5.9	17.6	8.8	9.8	46.1	1.0	54	29.6	55.6	11.1	1.9	-	1.9
	50歳代	130	13.8	8.5	13.8	14.6	3.8	43.1	2.3	71	25.4	50.7	21.1	-	-	2.8
	60～64歳	82	15.9	13.4	24.4	12.2	8.5	23.2	2.4	61	26.2	54.1	11.5	-	-	8.2
	65～69歳	89	22.5	12.4	18.0	7.9	3.4	33.7	2.2	57	14.0	50.9	31.6	-	-	3.5
	70～74歳	72	27.8	11.1	22.2	6.9	1.4	19.4	11.1	50	18.0	48.0	32.0	-	-	2.0
	75歳以上	76	17.1	19.7	19.7	6.6	2.6	25.0	9.2	50	24.0	54.0	16.0	2.0	-	4.0
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	22.4	14.3	19.8	7.2	2.5	26.6	7.2	157	18.5	51.0	26.8	0.6	-	3.2
	無回答	13	23.1	23.1	15.4	7.7	-	23.1	7.7	9	11.1	66.7	22.2	-	-	-

2. ウォーキング大会に対する希望

問 2 5 各地でウォーキング大会が開催されていますが、今後、宗像市内でウォーキング大会を開催していく場合、あなたはどのような大会がいいと思いますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-74 ウォーキング大会に対する希望】



「距離が10km程度のウォーキング大会（初心者向け）」（41.9%）が最も多く、次いで「宗像の遺跡を巡るウォークラリー要素のあるウォーキング大会」（35.5%）、「わからない」（24.9%）となっている。

年齢別にみると、「距離が10km程度のウォーキング大会（初心者向け）」は40・50歳代で他の年代に比べて割合が高く、半数を占めている。また、「宗像の遺跡を巡るウォークラリー要素のあるウォーキング大会」は30歳代（47.3%）で半数弱と高い。

【図表-75 年齢別 ウォーキング大会に対する希望】 (%)

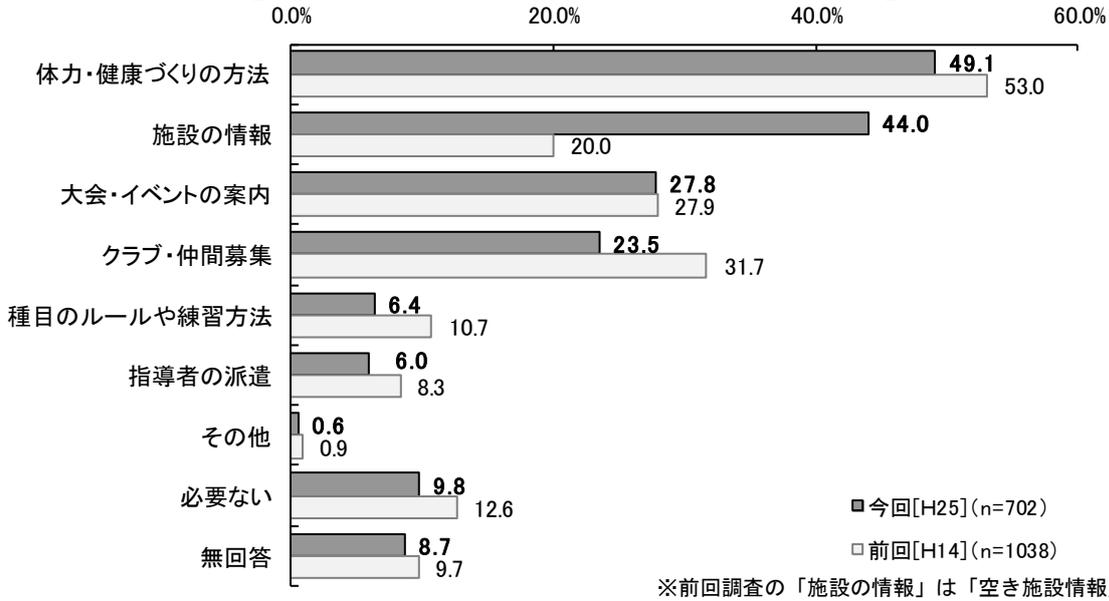
	調査数 (人)	距離が10km程度のウォーキング大会(初心者向け)	宗像の遺跡を巡るウォークラリー要素のあるウォーキング大会	距離が20km~30km程度のウォーキング大会(中級者向け)	ウォーキング大会を開催する必要はない	距離が50km程度あるウォーキング大会(上級者向け)	わからない	その他	無回答	
全体	702	41.9	35.5	9.1	3.8	3.6	24.9	3.1	8.0	
年齢別	20歳代	47	42.6	36.2	6.4	2.1	2.1	29.8	2.1	-
	30歳代	91	33.0	47.3	7.7	3.3	4.4	27.5	2.2	4.4
	40歳代	102	52.0	37.3	12.7	2.9	9.8	23.5	1.0	2.0
	50歳代	130	50.8	38.5	13.1	4.6	3.8	17.7	1.5	6.9
	60~64歳	82	41.5	42.7	13.4	3.7	1.2	18.3	3.7	7.3
	65~69歳	89	36.0	34.8	5.6	4.5	1.1	38.2	3.4	4.5
	70~74歳	72	37.5	22.2	4.2	2.8	-	25.0	5.6	18.1
	75歳以上	76	32.9	14.5	2.6	6.6	1.3	27.6	7.9	22.4
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	35.4	24.5	4.2	4.6	0.8	30.8	5.5	14.3
無回答	13	53.8	61.5	23.1	-	15.4	7.7	-	7.7	

XI. スポーツ情報について

1. スポーツ情報として入手したいもの

問26 あなたは、どのようなスポーツ情報が欲しいですか。次の中からあてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-76 スポーツ情報として入手したいもの】



「体力・健康づくりの方法」(49.1%)が最も多く、次いで「施設の情報」(44.0%)、「大会・イベントの案内」(27.8%)、「クラブ・仲間募集」(23.5%)となっている。

前回調査と比較すると「施設の情報」が前回:20.0%から今回:44.0%へと大幅に伸びている(24.0ポイント増)。

年齢別にみると、40歳代は全般的に情報入手意向が強く、「大会・イベントの案内」(46.1%)や「施設の情報」(59.8%)、「指導者の派遣」(13.7%)等の割合が他の年代に比べて高い。このほか、「クラブ・仲間募集」は30歳代(39.6%)で、「体力・健康づくりの方法」は50歳代(58.5%)で他の年代に比べて割合が高い。

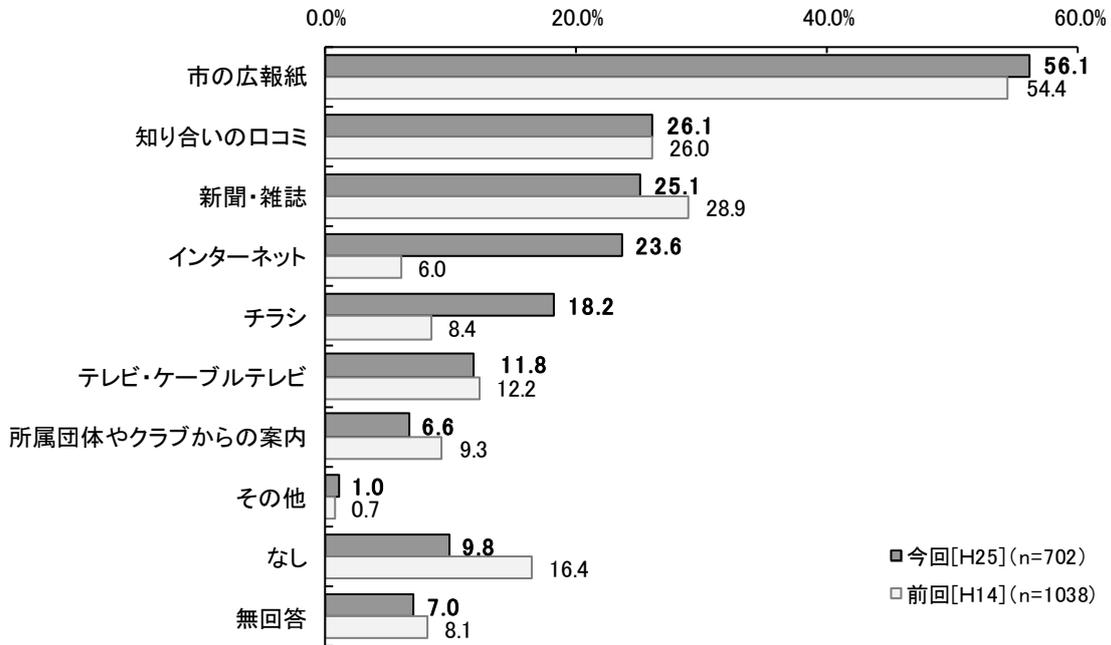
【図表-77 年齢別 スポーツ情報として入手したいもの】(%)

	調査数(人)	スポーツ情報として入手したいもの (%)									
		体力・健康づくりの方法	施設の情報	大会・イベントの案内	クラブ・仲間募集	種目のルールや練習方法	指導者の派遣	その他	必要ない	無回答	
全体	702	49.1	44.0	27.8	23.5	6.4	6.0	0.6	9.8	8.7	
年齢別	20歳代	47	44.7	46.8	12.8	31.9	4.3	-	-	19.1	-
	30歳代	91	35.2	50.5	26.4	39.6	9.9	6.6	-	11.0	2.2
	40歳代	102	49.0	59.8	46.1	29.4	3.9	13.7	-	3.9	1.0
	50歳代	130	58.5	50.8	29.2	26.2	9.2	6.9	-	5.4	3.8
	60~64歳	82	52.4	48.8	25.6	13.4	6.1	2.4	1.2	11.0	9.8
	65~69歳	89	50.6	42.7	27.0	20.2	3.4	3.4	1.1	11.2	6.7
	70~74歳	72	50.0	18.1	22.2	15.3	4.2	4.2	1.4	13.9	19.4
	75歳以上	76	46.1	21.1	15.8	9.2	6.6	5.3	1.3	11.8	31.6
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	48.9	28.3	21.9	15.2	4.6	4.2	1.3	12.2	18.6
	無回答	13	53.8	53.8	53.8	23.1	15.4	7.7	-	7.7	7.7

2. スポーツ情報の入手先

問27 あなたは、スポーツ情報をどのような方法で手に入れていますか。次の中から3つまで選んで番号に○印をつけてください。

【図表-78 スポーツ情報の入手先】



「市の広報紙」(56.1%)が半数を超えて最も多く、次いで「知り合いの口コミ」(26.1%)、「新聞・雑誌」(25.1%)、「インターネット」(23.6%)となっている。

前回調査と比較すると「インターネット」(17.6ポイント増)や「チラシ」(9.8ポイント増)の伸びが顕著である。

年齢別にみると、「インターネット」は50歳代以下で3割を超えて高く、特に20・30歳代の若年層では4割を超えている。

【図表-79 年齢別 スポーツ情報の入手先】(%)

	調査数(人)	市の広報紙	知り合いの口コミ	新聞・雑誌	インターネット	チラシ	テレビ・ケーブルテレビ	所属団体やクラブからの案内	その他	なし	無回答	
全体	702	56.1	26.1	25.1	23.6	18.2	11.8	6.6	1.0	9.8	7.0	
年齢別	20歳代	47	29.8	23.4	12.8	44.7	14.9	17.0	4.3	2.1	21.3	-
	30歳代	91	53.8	27.5	14.3	45.1	17.6	9.9	5.5	1.1	11.0	1.1
	40歳代	102	55.9	28.4	20.6	32.4	22.5	12.7	4.9	-	14.7	-
	50歳代	130	56.9	26.2	30.0	32.3	21.5	16.9	3.1	1.5	4.6	4.6
	60～64歳	82	70.7	26.8	25.6	17.1	25.6	3.7	6.1	2.4	7.3	6.1
	65～69歳	89	61.8	28.1	27.0	11.2	9.0	9.0	12.4	-	10.1	6.7
	70～74歳	72	62.5	27.8	33.3	4.2	18.1	13.9	4.2	-	9.7	15.3
	75歳以上	76	43.4	17.1	28.9	-	10.5	11.8	13.2	1.3	6.6	25.0
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	56.1	24.5	29.5	5.5	12.2	11.4	10.1	0.4	8.9	15.2
無回答	13	69.2	30.8	46.2	15.4	30.8	7.7	7.7	-	7.7	7.7	

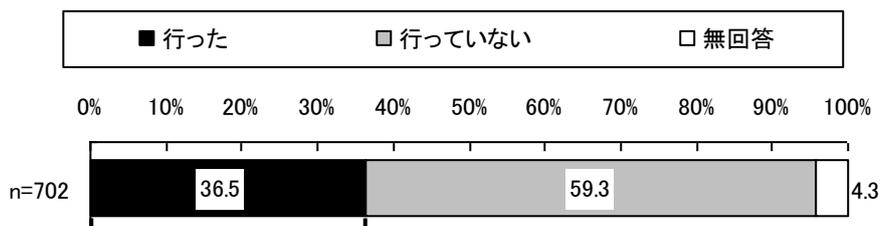
XII. スポーツ観戦について

1. スポーツ観戦の状況

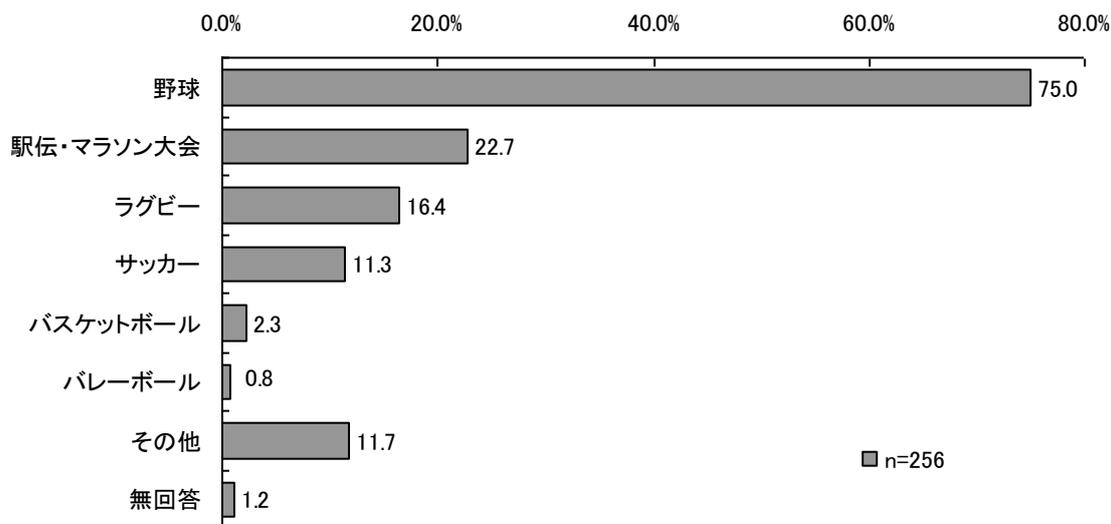
問28 あなたは、この1年間でプロ・アマ問わず「スポーツ観戦」に行きましたか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

問28副問1 問28で「1. 行った」と答えた方にお聞きします。何を観戦しましたか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-80 1年以内のスポーツ観戦の経験】



【図表-81 観戦したスポーツの種類】



この1年以内にスポーツ観戦に行った人が36.5%となっている。

観戦したスポーツの種類は「野球」(75.0%)が7割を超えて最も多く、次いで「駅伝・マラソン大会」(22.7%)となっている。

年齢別にみると、スポーツ観戦に行った人の割合は40歳代（53.9%）で半数を超えて高く、その他の年代はいずれも3割前後となっている。

観戦したスポーツの種類はすべての年代で「野球」が6割を超えて最も多い。「駅伝・マラソン大会」は年齢が高いほど割合が高く、70歳代以上で4割を超えている。このほか、「サッカー」は40歳代（23.6%）、「ラグビー」は70歳代前半（34.8%）で他の年代に比べて割合が高い。

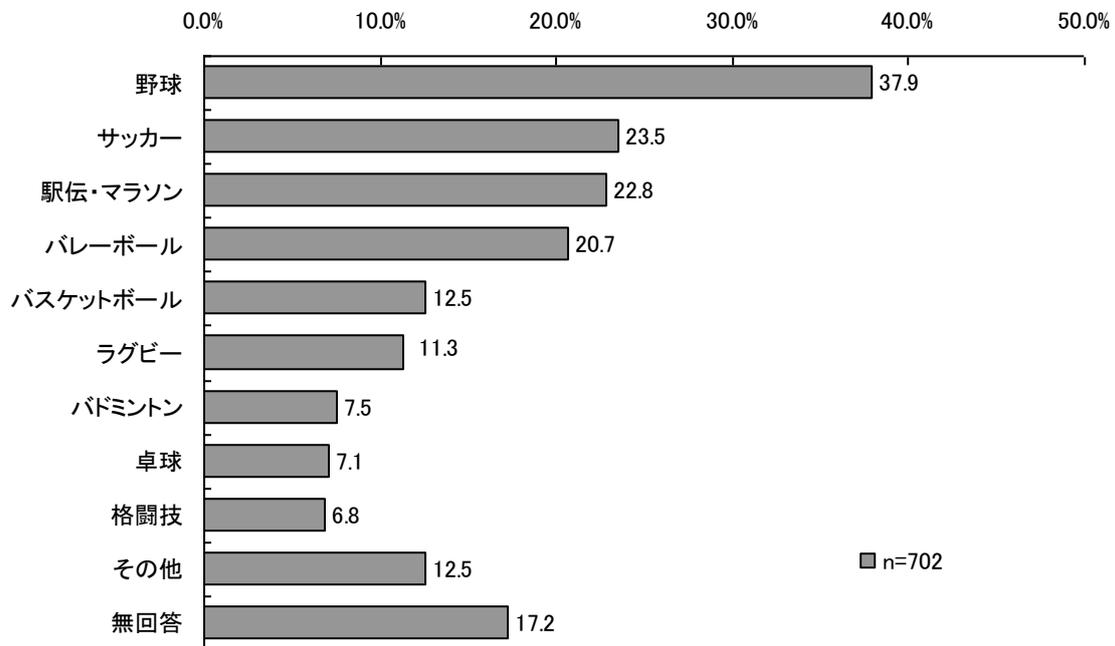
【図表－82 年齢別 1年以内のスポーツ観戦の経験、観戦したスポーツの種類】（%）

	調査数 (人)	1年以内のスポーツ 観戦の経験			調査数 (人)	観戦したスポーツの種類								
		行 っ た	行 っ て い な い	無 回 答		野 球	駅 伝 ・ マ ラ ソ ン 大 会	ラ グ ビ ー	サ ッ カ ー	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル	そ の 他	無 回 答	
全 体	702	36.5	59.3	4.3	256	75.0	22.7	16.4	11.3	2.3	0.8	11.7	1.2	
年 齢 別	20歳代	47	34.0	66.0	-	16	62.5	-	12.5	6.3	6.3	-	18.8	-
	30歳代	91	30.8	68.1	1.1	28	75.0	3.6	21.4	7.1	7.1	-	10.7	-
	40歳代	102	53.9	46.1	-	55	76.4	14.5	14.5	23.6	3.6	-	9.1	-
	50歳代	130	35.4	60.8	3.8	46	82.6	19.6	13.0	4.3	-	2.2	15.2	-
	60～64歳	82	35.4	63.4	1.2	29	79.3	24.1	13.8	6.9	-	-	6.9	3.4
	65～69歳	89	34.8	60.7	4.5	31	74.2	32.3	9.7	9.7	-	-	12.9	3.2
	70～74歳	72	31.9	58.3	9.7	23	65.2	47.8	34.8	8.7	4.3	4.3	8.7	-
	75歳以上	76	27.6	57.9	14.5	21	66.7	42.9	19.0	14.3	-	-	19.0	4.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	31.6	59.1	9.3	75	69.3	40.0	20.0	10.7	1.3	1.3	13.3	2.7
	無回答	13	53.8	38.5	7.7	7	85.7	42.9	14.3	14.3	-	-	-	-

2. 観戦したいスポーツの種類

問29 あなたは、宗像市でプロ・アマ問わず「スポーツ観戦」をしたら、どんなスポーツを観たいですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-83 観戦したいスポーツの種類】



「野球」(37.9%)が最も多く、次いで「サッカー」(23.5%)、「駅伝・マラソン」(22.8%)、「バレーボール」(20.7%)となっている。

年齢別にみると、「バスケットボール」は概ね年齢が若いほど割合が高く、20歳代(29.8%)で3割となっている。「サッカー」も同様に概ね年齢が若いほど割合が高く、20・30歳代で3割を超えている。これに対して「駅伝・マラソン」は概ね年齢が高いほど割合が高く、75歳以上(32.9%)で3割を超えて高い。

「格闘技」は30・40歳代で他の年代に比べて割合が高く、1割を超えている。

【図表-84 年齢別 観戦したいスポーツの種類】(%)

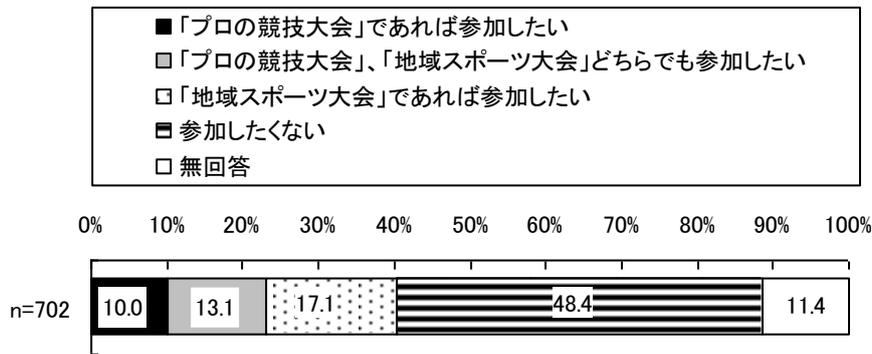
	調査数(人)	野球	サッカー	駅伝・マラソン	バレーボール	バスケットボール	ラグビー	バドミントン	卓球	格闘技	その他	無回答	
全体	702	37.9	23.5	22.8	20.7	12.5	11.3	7.5	7.1	6.8	12.5	17.2	
年齢別	20歳代	47	42.6	34.0	10.6	21.3	29.8	8.5	12.8	6.4	6.4	14.9	6.4
	30歳代	91	31.9	31.9	9.9	20.9	19.8	6.6	7.7	6.6	18.7	12.1	7.7
	40歳代	102	39.2	25.5	22.5	17.6	19.6	14.7	8.8	4.9	13.7	12.7	11.8
	50歳代	130	40.8	26.9	20.8	23.8	10.8	13.8	8.5	6.9	3.8	13.8	16.9
	60～64歳	82	43.9	23.2	29.3	13.4	3.7	11.0	7.3	3.7	3.7	18.3	17.1
	65～69歳	89	33.7	13.5	28.1	16.9	7.9	5.6	4.5	9.0	2.2	13.5	25.8
	70～74歳	72	44.4	15.3	26.4	25.0	8.3	13.9	8.3	8.3	2.8	9.7	19.4
	75歳以上	76	27.6	17.1	32.9	25.0	6.6	13.2	3.9	11.8	2.6	5.3	31.6
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	35.0	15.2	29.1	21.9	7.6	10.5	5.5	9.7	2.5	9.7	25.7
無回答	13	38.5	30.8	23.1	30.8	7.7	15.4	7.7	7.7	-	7.7	15.4	

XIII. スポーツ大会でのボランティア活動について

1. スポーツ大会ボランティアとしての参加意向

問30 あなたは、スポーツ大会を支えるボランティアスタッフとしての参加についてどう思われますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

【図表-85 スポーツ大会ボランティアとしての参加意向】



「参加したくない」(48.4%)が半数弱を占めて最も多く、次いで「地域スポーツ大会であれば参加したい」(17.1%)となっている。

年齢別にみてもすべての年代で「参加したくない」が4割を超えて最も多くなっているが、「プロの競技大会であれば参加したい」は20・30歳代で、「プロの競技大会・地域スポーツ大会どちらも参加したい」は40歳代で、「地域スポーツ大会であれば参加したい」は60歳代後半で他の年代に比べて参加意向がやや高い。

【図表-86 年齢別 スポーツ大会ボランティアとしての参加意向】(%)

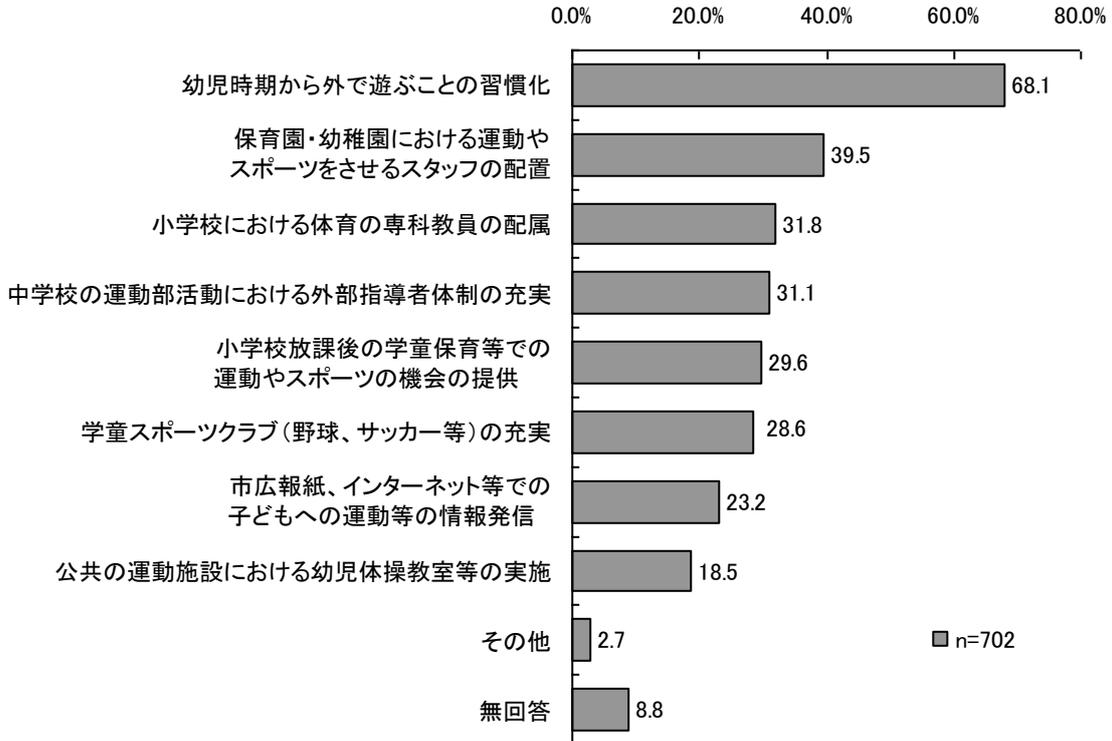
	調査数(人)	「プロの競技大会」であれば参加したい	「プロの競技大会」、「地域スポーツ大会」どちらも参加したい	「地域スポーツ大会」であれば参加したい	参加したくない	無回答	
全体	702	10.0	13.1	17.1	48.4	11.4	
年齢別	20歳代	47	17.0	10.6	12.8	59.6	-
	30歳代	91	17.6	18.7	14.3	46.2	3.3
	40歳代	102	11.8	20.6	20.6	45.1	2.0
	50歳代	130	12.3	14.6	13.8	49.2	10.0
	60～64歳	82	13.4	13.4	18.3	43.9	11.0
	65～69歳	89	5.6	6.7	28.1	47.2	12.4
	70～74歳	72	2.8	5.6	16.7	58.3	16.7
	75歳以上	76	-	5.3	10.5	47.4	36.8
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	3.0	5.9	19.0	50.6	21.5
	無回答	13	-	38.5	15.4	30.8	15.4

XIV. 子どもの運動やスポーツについて

1. 子どもの運動・スポーツの機会を増やすために重要なこと

問 3 1 あなたが、子どもの運動やスポーツの機会を増やすために重要だと思うものは何ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

【図表-87 子どもの運動・スポーツの機会を増やすために重要なこと】



「幼児時期から外で遊ぶことの習慣化」(68.1%)が7割弱と最も多く、次いで「保育園・幼稚園における運動やスポーツをさせるスタッフの配置」(39.5%)、「小学校における体育の専科教員の配属」(31.8%)、「中学校の運動部活動における外部指導者体制の充実」(31.1%)となっている。

年齢別にみると、「幼児時期から外で遊ぶことの習慣化」は20歳代(83.0%)で他の年代に比べて高く、「中学校の運動部活動における外部指導者体制の充実」は40歳代(47.1%)で高い。

【図表-88 年齢別 子どもの運動・スポーツの機会を増やすために重要なこと】(%)

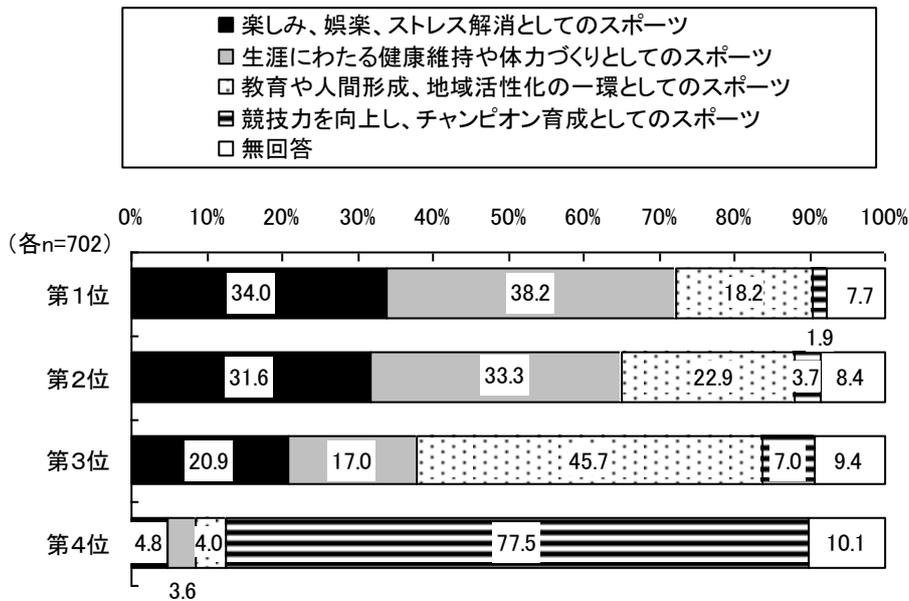
	調査数(人)	と幼児時期から外で遊ぶこと	保育園・幼稚園の配置	小学校における体育の専科教員の配属	中学校の外部指導者体制の充実	等小の校放課後の学童保育の機会の提供	球学等小の校放課後の学童スポーツクラブの充実	市広報紙、インターネット等の情報発信	公共の運動施設における幼児体操教室等の実施	その他	無回答
全体	702	68.1	39.5	31.8	31.1	29.6	28.6	23.2	18.5	2.7	8.8
年齢別	20歳代	47	83.0	46.8	23.4	21.3	36.2	40.4	21.3	25.5	2.1
	30歳代	91	68.1	41.8	27.5	23.1	29.7	27.5	29.7	27.5	2.2
	40歳代	102	68.6	37.3	36.3	47.1	31.4	37.3	24.5	21.6	4.9
	50歳代	130	73.1	36.9	30.8	28.5	24.6	25.4	26.9	13.1	2.3
	60~64歳	82	67.1	51.2	37.8	39.0	28.0	26.8	18.3	18.3	2.4
	65~69歳	89	73.0	42.7	27.0	19.1	31.5	23.6	20.2	16.9	2.2
	70~74歳	72	61.1	22.2	37.5	31.9	37.5	29.2	22.2	16.7	1.4
	75歳以上	76	50.0	35.5	26.3	27.6	25.0	21.1	17.1	14.5	3.9
	(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	62.0	34.2	30.0	25.7	31.2	24.5	19.8	16.0	2.5
	無回答	13	76.9	61.5	61.5	69.2	23.1	46.2	30.8	7.7	-

XV. 将来のスポーツ推進について

1. 宗像市のスポーツ推進に際して強調して進めるべきこと

問3 2 スポーツの目標として、次のようなものが考えられます。宗像市のスポーツ推進は、どの点を強調して進めるべきだと思いますか。強く思う順に番号を選んで、番号を記入してください。

【図表－89 宗像市のスポーツ推進に際して強調して進めるべきこと】



第1位では「生涯にわたる健康維持や体力づくりとしてのスポーツ」(38.2%)が最も多く、次いで「楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ」(34.0%)となっている。

「楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ」と「生涯にわたる健康維持や体力づくりとしてのスポーツ」は第1・2位において高い割合を占めている。

一方、「教育や人間形成、地域活性化の一環としてのスポーツ」は第3位、「競技力を向上し、チャンピオン育成としてのスポーツ」は第4位において割合が高い。

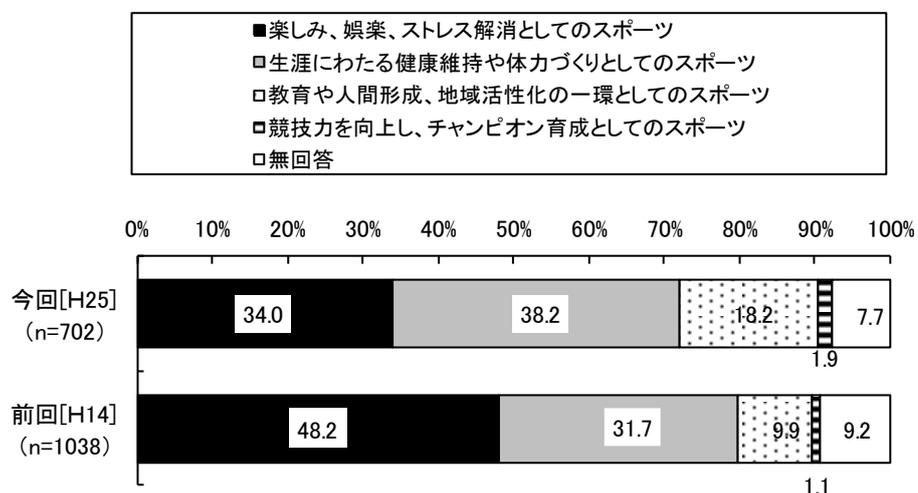
第1位について年齢別にみると、「楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ」は年齢が若いほど割合が高く、20歳代(57.4%)で6割弱となっている。

【図表－90 年齢別 宗像市のスポーツ推進に際して強調して進めるべきこと(第1位)】(%)

	調査数(人)	楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ	生涯にわたる健康維持や体力づくりとしてのスポーツ	教育や人間形成、地域活性化の一環としてのスポーツ	競技力を向上し、チャンピオン育成としてのスポーツ	無回答	
全体	702	34.0	38.2	18.2	1.9	7.7	
年齢別	20歳代	47	57.4	34.0	6.4	2.1	-
	30歳代	91	48.4	30.8	14.3	4.4	2.2
	40歳代	102	39.2	31.4	24.5	2.0	2.9
	50歳代	130	36.2	42.3	16.2	0.8	4.6
	60～64歳	82	24.4	47.6	22.0	1.2	4.9
	65～69歳	89	24.7	46.1	21.3	1.1	6.7
	70～74歳	72	25.0	38.9	13.9	2.8	19.4
	75歳以上	76	19.7	32.9	22.4	1.3	23.7
(再掲)高齢者計(65歳以上)	237	23.2	39.7	19.4	1.7	16.0	
無回答	13	46.2	30.8	15.4	-	7.7	

第1位について、前回調査と比較すると、今回は前回に比べて「楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ」が減少し（14.2ポイント減）、「生涯にわたる健康維持や体力づくりとしてのスポーツ」（6.5ポイント増）や「教育や人間形成、地域活性化の一環としてのスポーツ」（8.3ポイント増）の割合が増加している。

【図表-91 宗像市のスポーツ推進に際して強調して進めるべきこと[第1位]（比較）】



2. スポーツ推進についての意見等

問33 最後に、スポーツ推進についてご意見等がありましたら自由にお書きください。

【図表-92 スポーツ推進についての意見等（自由記述の分類）】

意見等の分類	件数	主な内容(11件以上のもの)
子どもの運動・スポーツを推進してほしい	27	○子どもの運動・スポーツ推進を優先すべき ○運動・外遊びの習慣をつけたい ○子どものスポーツクラブを育成してほしい
運動・スポーツ施設を充実してほしい (新設・増設等)	24	○施設を新設してほしい(総合運動公園・体育館、野球場、武道場等) ○施設を増設してほしい(施設が偏在、施設がない地域に設置してほしい等)
運動・スポーツ施設の利用料を安くしてほしい	17	○既存施設の利用料を安くしてほしい ○低料金で利用できる施設をつくってほしい ○民間施設の利用に対する補助がほしい
身近で気軽に運動・スポーツができる仕組み・環境づくりをしてほしい	16	○「身近で」「気軽に」できることが大切である
行政による運動・スポーツ推進に疑問を感じる	12	○運動・スポーツは個人の志向によるもの・行政による推進に疑問 ○他に優先すべき施策分野がある、税金の無駄遣いである
既存施設を使いやすくしてほしい (ソフト面の充実)	12	○利用しやすい時間帯にしてほしい ○内容・プログラムを充実してほしい ○施設開放等の要件や利用手続きを改善してほしい
既存施設の設定等を改善・充実してほしい (ハード面の充実)	11	○施設の老朽化対策・保全を進めてほしい ○設備を改善・充実してほしい
指導者の育成・資質向上に取り組んでほしい	10	
運動・スポーツ関連の情報提供・PRを進めてほしい	10	
既存施設で充分、既存施設の有効活用が必要である	8	
中高年の健康・体力づくり施策を充実してほしい(医療費削減につながる)	8	
子どもの外遊びの場がほしい(公園等)	7	
競技スポーツ・プロスポーツを推進してほしい	6	
スポーツ大会等のイベント等を充実してほしい	6	
運動・スポーツをしない人に対する啓発や支援が必要である	6	
プロ等のスポーツ観戦の機会を増やしてほしい	5	
ウォーキングのための道路環境等を整備してほしい	4	
自然等の地域資源を活用した推進策を考えてほしい	4	
子育て世代が運動・スポーツできる環境を整えてほしい(託児等)	3	
運動・スポーツするためには休暇(余暇時間)が必要である	3	
運動・スポーツ推進全般について	7	
その他(運動・スポーツに対する感想、その他市政全般に関する意見等)	20	

スポーツ推進についての意見等について自由記述形式でたずねたところ、172人から記入があった。

記入内容を分類したところ、「子どもの運動・スポーツを推進してほしい」(27件)が最も多く、ついで「運動・スポーツ施設を充実してほしい(新設・増設等)」(24件)、「運動・スポーツ施設の

利用料を安くしてほしい」(17件)、「身近で気軽に運動・スポーツができる仕組み・環境づくりをしてほしい」(16件)、「行政による運動・スポーツ推進に疑問を感じる」(12件)、「既存施設を使いやすくしてほしい(ソフト面の充実)」、「既存施設の設備等を改善・充実してほしい(ハード面の充実)」(11件)等となっている。

XVI. 考察

《はじめに》

現在わが国は、2011[平成23]年6月に制定されたスポーツ基本法をうけ、2012[平成24]年に新たなスポーツ基本計画¹⁾を発表し、これに取り組みはじめたところである。今回のアンケート調査は、当計画の目指すところや目標を見据えて、宗像市として市民の豊かな運動・スポーツ・健康づくりの環境を整えるために役立てられるものと考えられる。

本考察は、次の点を考慮し可能な限り机上の論にとどまらないようにした。

データの見方として留意したのは、単に数字や基本統計の結果の大小に依存するのではなく、これをみながらその数字の出所の地域環境や年齢等の背景を考慮したことと、選択記入以外に記述されたこと（自由回答やその他）にも重きをおいたことである。自由回答やその他への記述はその書き手の手間を考えた時に、ある程度高い意識がないと書こうと思わないからである。

また、国のスポーツ基本計画に対する進捗状況としてとらえながら、宗像市の特徴が活かされるように配慮した。

本考察は、以下の構成とした。

本調査は、前回調査(2002[平成14]年6月実施調査)²⁾からの流れがあるためこれとの違いを述べ、次にアンケート調査票(巻末「調査票」参照)の章立てごとに記述し、最後に総括的に考察を行った。

また、比較対象とした全国のデータ等は、宗像市の調査(今回調査、前回調査)と同じ年かそれに近いものを利用した。

前回調査からの主な改善点は、「運動やスポーツとは、身体を動かすこと全般を言い、散歩や軽い体操等も含まれる」ことを前提としたことである。このことにより、例えば野球やサッカーといったスポーツ種目や運動会で実施されるような種目に限定されず、より広く身体を動かす活動について調査が行き届くように図られた。

その他の主な改善点と調査回答時の環境の違いとしては、今回は調査対象を20歳以上とし高校生等(16~19歳)をのぞいていることや、前回調査は6月に実施されたが今回は7-8月であったことに加え、本年度は気象記録上異例の猛暑となったことがあげられる。前回調査との回収率の差は、前述した違いのほか、今回は調査期間にお盆を含んだため、アンケートに対応しづらいケースがあったかもしれないことや、調査票のボリュームが7ページ12項目から11ページ33項目へと増加したことによる影響が推測される。

いずれにしても、住民からの直の応答であるため貴重な資源であることに変わりはない。

《分野ごとの考察》

本調査は、以下の項目について調査された。まずは、これらについて考察した。

- I. あなたご自身についてお伺います。
- II. 健康・体力についてお伺います。
- III. 運動・スポーツの実施状況と今後の意向についてお伺います。
- IV. 運動・スポーツ施設についてお伺います。
- V. スポーツクラブ活動についてお伺います。
- VI. 地域のスポーツ・交流活動についてお伺います。
- VII. 散歩・ウォーキングについてお伺います。
- VIII. スポーツ情報についてお伺います。
- IX. スポーツ観戦についてお伺います。
- X. 各種スポーツ大会におけるボランティア活動についてお伺います。
- XI. 子どもの運動やスポーツについてお伺います。
- XII. 将来のスポーツ推進についてお伺います。

I. あなたご自身についてお伺います。【回答者の基本属性】【地域生活について】

性差に顕著な偏りはなく、年齢階級は20-30歳代が19.7%（20歳代は6.7%と低い）、40-50歳代は33.0%、65歳以上の高齢者が33.8%と中高年層が多かった。

「職業」の結果を勤労に要する（拘束される）時間としてとらえると、勤め人や家事、自営業、農林水産業等により拘束されている者が67.5%となっているが、「休日の状況」が週に1～2日以上以上の者の割合が87.6%と高く、週単位で見ると大半の回答者は余暇の時間がある程度とれているものと思われる。

「居住地区」の結果をみると、吉武地区（1.4%）、南郷地区（6.1%）、旧玄海町（玄海地区2.8%、池野地区3.4%、岬地区2.3%、大島地区1.1%）については全体に占める割合が低かったことを考慮（率の低さとともに絶対数も少なかった）する必要がある。

「地域生活に対する考え」では、年齢階級があがるごとに「人との心のふれあいを大切にしたい」という、人との協調性や絆などに関連する項目の割合が高まっており、どの年齢層にもこの意識はあるが特に高齢者の意識の高さが認められた。また、地区別にみると南郷地区では「地域づくりのために何か実践したい」としている者の割合が27.9%（12人）と高い。このような人材は、地域のスポーツ振興にかかせない貴重な人的資源であり、有効に活用することが必要である。

「地域のスポーツ大会や行事等への参加状況」は、「一斉清掃」に約3分の2の参加実績があり、他の項目に比べ顕著に多いことからこの機会を活かした関連情報の告知などが有効と考えられる。

II. 健康・体力についてお伺います。【健康・体力について】

「主観的健康観」は、全国と同等の結果であった。しかしながら、自分で健康と思っているでも健康診断を受診してみると検査値に異常が認められることもあり、主観と実際とかなりの開き（実際の方が低い）が見受けられ、予防医学の難しさがみてとれる結果でもある。

「余暇時間」は、先の休日時間とからめると、休日の中で余暇として可能な時間がどれほどあるかが推測できる。週に1日定期の休日が確保される場合でも、くたくたであると感じている時にはなかなか身体を動かそうとはしない。就業や労働等での疲労が大きい者に対する運動・スポーツ振興策としては、積極的休養やリフレッシュできるプログラムの提供、その関連情報の発信等が有効となる。また、宗像市は観光資源や自然も豊かであるので、市民に対してこれらを活かした積極的休養を促すことが、自ずと運動・スポーツの振興に波及する可能性が見込まれる。

「健康のために心がけていること」で目立つのは、「酒やたばこを控える」との回答が20歳代で高いことと、「健康補助食品を食べる」が30歳代と70歳代以上で比較的高いことである。また定年以上の年齢層で規則正しい生活を意識していることがわかる。このように健康に対する心がけについては年齢階級ごとに大きく意識が異なることから、例えば、「健康補助食品を食べる」ために有効なプログラムを作成する際には30歳代向け、70歳代以上向けのものにするなど、メインターゲットとなる年齢層の意識を踏まえて行うことが必要である。

III. 運動・スポーツの実施状況と今後の意向についてお伺います。

【運動スポーツの実施状況について】【運動スポーツに対する希望について】

運動・身体活動については、国において週単位の望ましい頻度や運動量が示され、推奨されている。

「運動・スポーツの頻度」の結果をみると、「週1回以上」実施している者の割合は、高齢者（65歳以上）で69.3%と高く、年齢階級が若くなると低くなる傾向がうかがえた。これは就労状況やおかれている立場（職場での役職などで仕事の責任が重くなるケースや家族構成）などの影響と考えられる。また、回答者全体での実施頻度（55.6%）は、前回調査（35.3%）から増加し全国平均（47.5%）も上回った。この増加の要因としては、調査の前提として「運動・スポーツ」をウォーキング等の軽運動も含む「身体を動かすこと全般」と広く定義して

回答を得たことに加え、市民の健康増進意識の向上があるものと推測できる。この数値は増加しているとはいえ、国のスポーツ基本計画では「成人の週1回以上のスポーツ実施率」として65%程度（3人に2人実施）を目指しているため、今回の増加をひとつの励みとし更なる普及・定着を図るチャンスと考えたい。また、国計画における「成人の週3日以上スポーツ実施率」の目標は30%程度（3人に1人実施）であるが、本調査結果は32.5%とこれを上回っている。なお、スポーツ白書2011では、定期的に運動やスポーツを実施していない者（過去1年間にまったく運動・スポーツを実施しなかった）は2008[平成20]年では、男性24.4%、女性31.7%、2010[平成22]年でそれぞれ21.0%、27.0%であった³⁾。これに対する国の数値目標はゼロである。本調査ではこの数値（運動・スポーツを「していない・できない」の割合）は29.2%であった。このため、国の数値目標も踏まえつつ、運動・スポーツをする人を増やす（しない人を減らす）ための対策を継続的に検討・実施していくことが必要である。

「運動・スポーツを行っている理由」は、「健康・体力づくり」が74.3%、「運動不足解消」と「楽しみ・気晴らし」が50%台とこれら3項目が抜き目出ている。このうち「運動不足解消」は20歳代では低く、「美容・ダイエット」も全体では15.7%だが20歳代から50歳代でみると29.0%から19.6%と多いことから、スポーツ振興策の立案にあたっては、これらの結果を踏まえ、性別、年齢別にきめ細やかにプログラム化することが必要である。

「運動・スポーツを行う時間帯」は、年齢層で全く逆の傾向が見られるので、全体は参考程度とし、年齢階級別に見た方が良いと思われる。

「運動・スポーツをしていない・できない理由」は興味深い。ここでも年齢階級別の見方が必要となる結果であった。30・40歳代では「家事・子育て」の割合が他年代に比べて顕著に高いことから、この時期が乳幼児から中学校、あるいは高等学校の家族がいることが推測できる。また、「もともと好きではない」が20歳代と65～69歳で多く、これらの対象者には強い動機づけが必要となる。運動やスポーツを好まなくなる主な要因には、運動・スポーツできつい思いをしたこと等がわかっている。幼少期に運動嫌いにならないように学校教育も含めて対策が必要と考えられる。なお、スポーツ白書2011によると、年齢階級別で定期的に運動やスポーツを実施していない者の割合は20歳代で2000[平成12]年19.3%→2010[平成22]年20.8%（本調査は34.0%）、30歳代で2000[平成12]年20.8%→2010[平成22]年20.6%（本調査は39.6%）が、40歳代で2000[平成12]年26.6%→2010[平成22]年19.8%（本調査は39.2%）、50歳代で2000[平成12]年28.0%→2010[平成22]年26.0%（本調査は29.2%）、60歳代で2000[平成12]年41.0%→2010[平成22]年24.3%、70歳代で2000[平成12]年48.4%→2010[平成22]年35.3%と中高年の割合が減少している⁴⁾。

「運動・スポーツを行うために必要な条件」では、仕事と育児に相当な時間が必要な年齢層別に分かれていると考えられる。仕事に強く関連すると思われる項目のうち「勤務時間が今よりも短くなれば」、「休暇が増えれば」で20歳代の割合が最も多くなっている。このことは、仕事による拘束時間を減らしてでも実行したいことは運動・スポーツに限らないので、運動・スポーツにその時間を費やす意思が感じられる。さらに「一緒に活動する仲間ができれば」が20歳代で顕著に多いのが特徴となっており、これが運動・スポーツを行うために必要な条件として仕事に関連する項目と予想される。また、育児に関連すると思われる項目には「託児機能が整っていれば」、「家事・育児が軽減されれば」があり、育児に強く関連する年代が30歳代であることがみてとれる。さらに「家族の理解が得られれば」が30歳代で最も割合が多いのでこれが関係していると考えられる。具体的に子どもに手がかかるのは、家庭での育児の期間と、園と小学校に通う期間では異なる。この対策例としては、20歳代の主婦（夫）にとっては、子どもと一緒にプログラムにより子どもから目を離せないことと仲間づくりの両面に有効となろう。

スポーツ白書2011で定期的に運動やスポーツを実施していない者の割合を性別にみると、男性は2000[平成12]年：24.1%→2008[平成20]年：34.5%→2010[平成22]年：24.4%、女性は31.7%→21.0%→27.0%であった⁵⁾。ちなみにスポーツ白書2011で10歳代では、男子の方が女子に比べ体を動かす機会は多くなっている⁶⁾。また、内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」では、2013[平成25]年の運動やスポーツを行わなかった理由の上位は、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がない」（50.7%）、「年をとった」（20.4%）、「体が弱いと特に理由がない」（15.2%）、「好きでない」（13.5%）、「機会がなかった」（3.0%）、

「仲間がいない」(6.1%)、「お金がかかる」(6.9%)、「施設がない」(3.3%)、「指導者がいない」(1.1%)であり⁷⁾、宗像市と同等の傾向が見られる。

「今後やってみたい運動・スポーツの種類」では、「散歩・ウォーキング」が顕著に多かった。これは全国的にも同様である。また、「体操(ラジオ体操等)」は変わらぬ根強い人気がある。今年も、ご当地(方言別)ラジオ体操に人気が集まっている。ラジオ体操のように定番となっている項目でも、流行するタイミングを活かしてさらに実施者を増やすチャンスとする手法も検討できる。また、現状に対する伸び率では「ジョギング」、「サイクリング」、「釣り」、「登山」等で高く、これらの種目は、宗像市がもつ環境にマッチングできるものであるため、イベント化する等の検討が有効と思われる。

なお、スポーツ白書2011で種目別スポーツ実施率の1位は、1996[平成8]年はボウリングであったが、1998[平成10]～2010[平成22]年はウォーキング系(ウォーキング・散歩)となっている⁸⁾。

IV. 運動・スポーツ施設についてお伺います。【運動・スポーツ施設について】

「運動・スポーツ施設の利用状況」は、「自宅近くで散歩・ウォーキング・ランニング等」が40.7%と他に比べ顕著に多く、施設では「宗像ユリックス」が多かった。この項目では、1位が示すとおり利便性が重要な要因となる。このため、地区別で分析すると、吉武地区の明天寺公園利用や河東地区のふれあいの森総合公園の利用が多いことなど、比較的大きな公園が近くにあると利用する傾向が見られる。基本的に市には、コミュニティ施設や公民館等の施設がエリア単位である。それよりも大きな規模が必要となれば保健・福祉施設や体育館が存在価値を示すことになる。

「宗像市に必要なと思うスポーツ施設」では、総合スポーツ施設・総合体育館が最も多く、各世帯からの利便性に加え中心的な施設の必要性がうかがえた。これらの施設を、住民にとって住まいから半径1km～10kmで分析することで、1km圏であれば徒歩約10分となり最も理想的アクセスとなる。また10kmであれば車やバス等による移動手段となり利便性に違いが出てくる。徒歩圏内であれば国策である週単位の実施頻度として日常化しやすい。競技者は別として一般市民のスポーツ活動は、健康づくりとの関連では週に1日からが効果が見込めるので、体育館でのスポーツやテニスコート等は、週単位での楽しみとしての利用が見込める。散歩やウォーキングに見られるような、疾病の予防改善のための運動は、週に複数日の頻度が必要となるため、徒歩圏内における場所の設定が理想となる。

スポーツを実施する施設は、屋内外でその種目の実施に対応するものである必要がある。例えばバレーボールは天井までの高さの確保、バドミントンは風の影響を受けないなどである。しかし、健康づくり、レジャー、およびレクリエーションにおいては身体活動をするという考え方となり、既存施設や場所・スペースを有効活用する企画を検討できる。スポーツ白書2011で、地域別に定期的に運動やスポーツを実施していない者の割合をみると、北海道(2000[平成12]年:29.5%→2010[平成22]年:22.1%)、東北(41.7%→25.4%)、関東(26.1%→20.6%)、中部(30.5%→25.4%)、近畿(24.0%→26.6%)、中国(27.5%→25.7%)、四国(34.7%→32.1%)、九州(33.8%→26.0%)と地域により差が生じることが読み取れる⁹⁾。このため、市内でも地域差を考慮することが望ましい。

V. スポーツクラブ活動についてお伺います。【スポーツクラブ活動について】

「スポーツクラブの加入状況」は19.7%であるが、加入者の「スポーツクラブの満足度」は86.2%と高い。また、不満足の原因には、「活動の時間帯が合わない」といった時間帯のミスマッチや、「活動時間・回数が少ない」、「活動場所が遠い・交通の便が悪い」が多かった。笹川スポーツ財団(以下、「SSF」という。)の2010[平成22]年「スポーツライフデータ」によると、スポーツクラブ・同好会への加入条件(複数回答)では、「時間的に余裕ができれば」39.2%、「日程や時間が合えば」18.3%、「通いやすい場所があれば」16.0%、「経済的に余裕ができれば」14.0%、「会費が安くなれば」12.3%、「育児・介護などが落ち着いたら」11.3%、「自分の好きな種目やりたい種目があれば」11.0%、「自分の体力・レベルに合えば」5.0%、

「一緒に加入する仲間がいれば」4.6%、「体調が良くなれば」4.6%、「その他」24.5%という結果である¹⁰⁾。文部科学省が公表した最新の体力・運動能力調査結果（2012[平成24]年度）¹¹⁾では、スポーツクラブの加入率は年齢階級があがるに従って増加し、70歳代で約40%であり、最も高いのは70歳代後半の女性で44%、最も低いのは30歳代後半の女性で19%、男性では70歳代後半が41%と最も高く、20歳代と30歳代後半が25%ともっとも低かった。またスポーツクラブ加入者の運動能力は未加入者よりも高く、年齢階級に関係なく身体を動かすことが体力等の増進に結びつく実績となっていることが読み取れた。本調査結果でもスポーツクラブ加入率は比較的若い年齢階級よりも高い年齢階級の方が高く、加入促進にあたっては年齢層別に異なる動機づけが必要である。

VI. 地域のスポーツ・交流活動についてお伺います。【地域のスポーツ・交流活動について】

「総合型地域スポーツクラブへの参加意向」では、「わからない」が44.0%であり個々への働きかけが集客のポイントとなりそうだ。「わからない」原因を推測すると、総合型地域スポーツクラブとは何かわからないことが考えられる。これが何なのかを広く広報することも重要となる。また、総合型地域スポーツクラブの名称にスポーツクラブとあるので一般的なスポーツクラブとイメージするケースも推察される。これでは、そもそもスポーツクラブの加入率の低いことなどの課題に直面することになり、やはり総合型地域スポーツクラブが何かを広報する必要があると考えられることになる。

「地域でのスポーツ大会等に対する意向」では、その必要性で「必要ない」とした者はわずか6.7%であったが、「参加しない」とした者は26.2%と必要性を説きながらも、実際には参加しないとした者が多かった。また、「市民レベルのスポーツ活動に期待すること」では、「人と人との出会いや仲間づくり」と「健康づくり」が特に多かった。ボランティアは自発的に参加するという特徴があるろうが、人手がなくてはその大会の運営自体が円滑に実施し難くなる可能性もある。このことから、ある程度意識がスポーツに向いていると思われる人材をターゲットに告知する等の検討が必要である。

VII. 散歩・ウォーキングについてお伺います。【散歩・ウォーキングについて】

「ウォーキング大会に対する希望」の結果をみると、ウォーキング関連イベントや大会としては、標準的な希望結果がみてとれる。企画上留意することはその安全確保はもちろん、設定距離が初心者から熟練者に対応することであろう。調査結果では「距離が10km程度のウォーキング大会（初心者向け）」の希望が最も多く、コースに自然散策要素が入ればこれくらいが初心者向けには良いと思われる。宗像市は旧唐津街道や自然が豊かに残るエリアもあるので、コースの検討は利用価値があり無駄にはならないと考えられる。その際、この大会に向けて身体活動を開始する働きかけやセミナーも結びつけると参加者への動機づけや付加価値を付加することが検討できる。

VIII. スポーツ情報についてお伺います。【スポーツ情報について】

「スポーツ情報として入手したいもの」では、「体力・健康づくりの方法」（49.1%）、「施設の情報」（44.0%）の割合が高く、これらの市民ニーズに応える必要がある。

また、「スポーツ情報の入手先」については、年齢階級別の情報収集手段が参考になる。主な情報獲得ツールは30～74歳では「市の広報紙」が過半数を占めて最も多く、特に60歳から74歳までは6～7割を占めており、高齢層での利用が多いことがわかる。また、50歳代以下ではインターネットの利用が多いのも特徴的である。

IX. スポーツ観戦についてお伺います。【スポーツ観戦について】

「スポーツ観戦の状況（1年以内の観戦経験）」では、直近1年以内にスポーツ観戦を行った人が36.5%となっており、これはスポーツ白書2011における平成22年¹²⁾の全国値(33.5%)

とほぼ同様の結果である。しかし、宗像市の特徴としては、全国の観戦種目の順位¹³⁾が1位：プロ野球(16.2%)、2位：野球(プロ野球以外)6.4%、3位：Jリーグ(4.4%)、4位：マラソン・駅伝(4.2%)、5位：サッカー(プロ以外3.3%)、6位：プロゴルフ(2.2%)、7位：バレーボール(2.0%)、8位：競馬・陸上(1.5%)、9位：大相撲(1.3%)なのに対して、1位の野球に続く2位が駅伝・マラソン、3位がラグビーとなっていることである。これは、地元でラグビー、陸上(長距離・駅伝)、体操が高いレベルまで直に観戦することができることがあげられる。なお、スポーツ白書2011でプロスポーツの観客動員数を2000[平成12]年と2010[平成22]年で比較すると、2000[平成12]年のトップ10は、プロ野球17.3%、マラソン・駅伝5.0%、競馬3.9%、Jリーグ(J2含む)3.0%、大相撲2.4%、野球2.1%、プロゴルフ1.9%、サッカー1.5%、バレーボール1.4%、競艇・プロレス・K11.2%であり、2010[平成22]年は、プロ野球16.2%、野球6.4%、Jリーグ4.4%、マラソン・駅伝4.2%、サッカー3.3%、プロゴルフ2.2%、バレーボール2.0%、競馬・陸上競技1.5%、大相撲1.3%であった¹⁴⁾。

X. 各種スポーツ大会におけるボランティア活動についてお伺います。

【スポーツ大会でのボランティア活動について】

「スポーツ大会ボランティアとしての参加動向」は、この問いしかないため、その理由は特定できないが、「参加したくない」が48.4%と半数近くにのぼった。年齢別では20歳代(59.6%)と70～74歳(58.4%)と多かった。しかしながらボランティア活動については、今回アンケートに参加していない20歳未満の層にも期待できる。また、宗像市内には3つの大学・短大がある。スポーツ大会のボランティアは、福岡国際マラソンでもみられるように大学陸上競技部など学生のマンパワーを動員したり、市民マラソン大会では、給水などの手伝い等と活動者の力量に応じて仕事内容があり、この内容を示すことで参加のしやすさにつながる可能性がある。

XI. 子どもの運動やスポーツについてお伺います。【子どもの運動やスポーツについて】

20歳以上を対象としたアンケートであるため、必然的に回答者は保護者などとなったと思われる。このことから、子に対する保護者の思いや意識の高さを感じる。特に幼い時に身体を動かすことに馴染んでほしいとの希望が際立った。このためには、幼稚園や保育園から小学校、中学校と可能な限り、身体活動の楽しさからその必要性の学習までつないでいくことが理想である。また、乳幼児期の子どもをもつ世帯では、子を思う親の気持ちが特に強いいため、保護者を介して運動と食事等健康に関わる情報を提供するセミナーが有効である。

参考までにスポーツ白書2011において、2005[平成17]年では10歳代がよく実施した種目の上位は、サッカー・バスケットボール・野球・バレーボール・バドミントン・水泳・卓球・ドッジボール・筋トレ・ジョギングとランニングであった¹⁵⁾。SSF「子どものスポーツライフ・データ」2010より作成された資料では、男女別4～9歳の運動・スポーツ種目別実施率(よく行った種目上位10位)は、男子がサッカー・スイミング・おにごっこ・野球・ドッジボール・かけっこ・キャッチボール・なわとび・かくれんぼ・空手、女子がおにごっこ・なわとび・スイミング・ドッジボール・かくれんぼ・かけっこ・一輪車・鉄棒・バドミントン・サッカーであった¹⁶⁾。まさに幼い時期は遊びであり、その後にはスポーツ種目へ移行していくことがわかる。また、SSF「青少年のスポーツライフ・データ」2006・2010より作成された資料では、10歳代の運動・スポーツ種目別実施率(よく行った種目上位10位)は、2005[平成17]年はサッカー・バスケットボール・野球・バレーボール・バドミントン・スイミング・卓球・ドッジボール・筋トレ・ジョギング及びランニング、2009[平成21]年はサッカー・バスケットボール・野球・バドミントン・筋トレ・バレーボール・ジョギング及びランニング・スイミング・卓球・ドッジボールである¹⁷⁾。SSF「子どものスポーツライフ・データ」2010より作成された資料では、学校期別10歳代の運動スポーツ非実施割合は、小学校期が3.4%、中学校期が9.1%、高校期が21.5%、大学期が22.2%であった¹⁸⁾。

SSF「青少年のスポーツライフ・データ」2010によると、2009[平成21]年現在、10歳代の学校運動部、スポーツ少年団などの地域のスポーツクラブ、スイミングクラブ・体操クラブ

などの民間スポーツクラブなどへの加入率は 49.3%、また、過去に加入し現在はやめているが 31.3%であった。男女別では、男子の加入率が 59.2%、女子が 39.2%、学校期別では小学校期 66.8%、中学校期 61.8%、高校期 36.7%、大学期 37.7%となっている¹⁹⁾。日本中学校体育連盟 2010 資料と文部科学省学校基本調査 2010 より作成された資料、及び全国高等学校体育連盟 2010 資料と文部科学省学校基本調査 2010 より作成された資料では、中学校・高等学校における運動部活動の加入率は、中学校：2008[平成 20]年 67.1%→2010[平成 22]年 66.1%、高等学校：2008[平成 20]年 40.9%→2010[平成 22]年 41.4% となっている²⁰⁾。子どもの頃の経験は、将来にわたるきっかけとなりうる。近年改めて子どもの身体活動は遊び、あるいは遊びの要素を伴うことがプラスにはたらくと推奨されている。

XII. 将来のスポーツ推進について伺います。【将来のスポーツ推進について】

宗像市における来年度の総合型地域スポーツクラブ（「南の郷クラブ」）開業や運動・スポーツの実施場所と運営情報を、市民に対してその啓発と利便性、および必要性を説くことを合わせて同時進行していく段階にあることがうかがえた。特にこれから実施していく事業には本調査結果は参考となる。また、既存事業にとっても同じと考える。宗像市民がスポーツ推進に際して強調して進めるべきと思うことは「楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ」、「生涯にわたる健康維持や体力づくりとしてのスポーツ」、「教育や人間形成、地域活性化の一環としてのスポーツ」が「競技力を向上し、チャンピオン育成としてのスポーツ」よりも顕著に多く、前回・今回調査で共通の結果であった。ただし、前回・今回調査で、その優先順位が「楽しみ」から「健康づくり」へと逆転したことが特徴的である。特に30歳代までは楽しみが優先し、それ以降は健康づくりに意識が高まっていた。

また、「教育や人間形成、地域活性化の一環としてのスポーツ」については20歳代以外で高い意識がうかがえた。

《総括》

次に全体的な考察を以下に述べた。

本調査結果で、宗像市としての特徴が見られた運動・スポーツ実施種目が「登山」である。また、「サイクリング」も上位となった。

宗像市はトライアスロンの団体を有する都市として貴重な存在である。このこともサイクリングの普及の要因かもしれない。登山関連では、自由記述において、観光とからめる意見もあった。

近年、宗像市は南郷地区の街道の歴史にまつわる店舗や飲食店がマスコミに取り上げられる等し、近隣の市町村からの集客に追い風となっている。また、「道の駅むなかた」は、全国有数の道の駅としてその運営手法に注目が集まっている。このような、宗像市がもちあわせる特徴や自然環境、歴史を活用した企画を、観光単独で検討実施することに加えて、登山等スポーツ資源と組み合わせることでスポーツ振興に活気をもたらす手法も有効であろう。

本年8月に刊行された「レジャー白書2013」²¹⁾において、レジャー市場全体が横ばいで推移している中でフィットネスを含むスポーツ部門は微増との結果が発表された。特に、ランニング、登山、キャンプがこれに寄与し、主役となる年齢層が10歳代から60歳代へと移り変わった。また活動をやめる理由は、「年齢や健康、体力が合わない」、「費用が負担できない」が多くあげられた。一方、活動を開始、または再開する理由としては、「テレビ、ネット、新聞などを見て」、「周囲の人がやっているから」が多くなっている。

自由記述の中に「予算を大事に使用してほしい」との意見があり、これはもっともな意見（願い）であり、わが国でも近年ますます国民が重要視するようになってきている。基本的には、費用対効果に留意する必要がある。しかしながら、公共事業の特性である少数派への配慮や将来性という視点も重要となる。必要な情報は発信しながらも、一つのテーマで万人の賛同を得ることは困難であるため、将来を見据えた計画が必要となろう。

「子どものために」は、保護者の健全な思いである。永続的な計画には、幼少期からのアプローチや教育が重要となる。また、乳幼児期には親子のセミナー等で親世代に健康情報を発信すること

で、子どものために実行する動機づけが図られる。

「料金関連」は、「利用金額が高いから下げて欲しい」と「宗像市民は優遇して欲しい」とに分けられた。金額は消費者が商品に対してもつ価値のレベルによるため、サービスやプログラムの違いにより金額の設定を行う等が必要である。住民が、他の市町村民と比べて優遇されることを望むことは都市化が進むにつれて希薄になる傾向がある。宗像市ではこの優遇措置を利用料金として差別化して欲しいと思われる記述がみられた。

前回の調査からの変化の一つに市町村合併によるものがある。今回の結果は、旧玄海地区の声を十分に反映するには乏しかった。しかし、その他の資料等で分析すると、旧宗像地区に比べ、公共施設への利便性は、目的地までの距離の面で不自由となっている。また、職種は地区により漁業や農業に従事する割合が増えると仮定すると先に述べたように、疲労回復やリフレッシュの要素を入れたプログラムや情報の提供が有効と思われる。

提供サービスやプログラムなどソフトのグレードアップは、調査結果にも見られたが施設の運営側にとっては必須のことである。

安全対策が必要と思われる結果もみられた。釣川の治安や日陰の設置である。これは早急に解決したい項目といえよう。治安維持はいうまでもなく、運動やスポーツを実施する屋外には、以外と日陰の確保が見落とされがちである。

託児を希望する声もでている。保護者の活動が困難になる要因の一つが、目が離せない段階での育児期がある。託児環境の整備の他に子どもと一緒に実施するプログラムの提供やベビーカーでウォーキング等の情報を発信することなどが対策として検討できる。

調査項目のうち、「運動やスポーツを行う理由」、「運動やスポーツをしていない・できない理由」、「運動やスポーツを始めるために必要な条件」は、運動やスポーツ実施に関わる直接の要因となる。また、調査中の自由記述の内容は、「書く」という回答者の手間を考慮し、貴重なものとして扱いたい。記述内容は大きく三つに分類できる。意外に多いのは、希望としてあげた内容が既に存在しているケースである。その他二つは、新規に検討が必要となる内容と工夫改善で応えられるものである。「市内にトレーニングする場所がない」などがこの一つ目にあたり、新規に検討が必要となる内容が、「ボルダリング施設がない」などがこれにあたり、「サイクリングコースが釣川にあるが他の場所にもあるといい」といったものが工夫改善の類いである。

宗像市は、市町村合併により海に隣接する特徴が加わった。山・海・都市等の地域環境に加え、性別・年齢や、職種、家族構成により身体活動に対する意識や実施パターンが異なる。今回は漁業が特徴となると考えられるコミュニティの調査回収数が乏しかった。また、農業が特徴となる吉武、南郷地区のものも結果を平均値として評価するには厳しい回収結果であった。しかしながら、これらの職種の特性は季節により仕事に従事する時間が異なる場合があることと、労働による疲労が大きいことが考えられる。このように仕事等で日常的な身体活動が既に多い場合は、アスリートに対するのと同様に疲労回復のプログラムを取り入れる等が有効となる。既存の温泉施設を活用した啓発もなじみやすいと考えられる。

今回は、宗像市民を対象とした調査であるが、運動・スポーツ振興は市外の、特に近隣市町村住民の利用による活性化も必要となる。このため、市外の人々が宗像市にもつイメージやニーズも検討することで、特に利用者の増加などに貢献するものとなりうる。また、市民はそれをおもてなしすることで、生活にはりが生まれまちが活気づく可能性もある。市民サービスを提供する際には、民間活力も必要となる。

行動の心理学では、重要な他者などによる、身体活動を開始する際の動機づけと、開始後にそれを継続するのに重要な動機づけがあるとしている²²⁾。子どもにとって重要な他者は、それが保護者であったり学校の教諭やスポーツクラブのコーチや監督などであったりする。子どもの育成段階では、幼少期程本人よりも保護者が有意に関わる。本調査でも保護者の回答として、幼児期については外遊び等の身体活動の習慣化を望む結果が認められた。この意識は、小学校高学年、中学校、高等学校の段階では学業が有意になる傾向があるため、できるだけ早い段階（幼稚園や保育園、小学校低学年・中学年）で園や学校の中でこれを展開することが理想である。この際に中学校以上では保健体育の教諭が配置されているが、その他では身体活動の専門家の配置は外部に依存することになる。また、幼稚園や保育園と小学校と中学校や高等学校では現場の教諭らがかかえるハードルも異なると考えられる。中長期計画を基盤に外部講師との関わりにより直接指導や指導法を学ぶ等し、マンパワーが必要な時期やケースとノウハウを習得すれば対応できる内容等にわけ、実施可能

な計画とすることが重要である。また、現在武道が学校教育のカリキュラムに必須化されたこともこれに該当すると考えられる。

旧玄海町の4地域における公民館等の公共施設は、2005[平成17]年の都市計画マスタープラン資料^{23,24)}によると、旧宗像市の交通アクセスのレベルに比べ不便であることがみてとれる。身体活動の習慣化は、健康科学上は週単位の頻度を必要とする。このため、施設等自宅外を活用する場合は、そのアクセス等の利便性が求められる。旧宗像市では主な各集落から徒歩10分圏内に公民館等の公共施設がある。平坦な道に比べ坂道環境が多い地域では単に距離(km)だけでないことを考慮する必要がある。

スポーツ白書2011での障がい別スポーツ実施率は、視覚障がい63.4%、肢体不自由43.1%、知的障がい42.9%、聴覚障がい42.6%で、年齢別では65歳以上が50.6%と最も高くなっている²⁵⁾。スポーツ白書2011, pp27; スポーツ文化芸術活動に「参加している」と回答した1,038人を母集団とした割合、内閣府「障害者施策総合調査「生活支援」、「保健・医療」に関する調査報告書」2008より作成された資料では、2008[平成20]年に障がい者が参加しているスポーツ活動は、卓球12.6%、水泳12.4%、陸上競技8.6%、ゲートボール6.6%、踊り3.9%、野球3.7%、車いすバスケット2.0%、アーチェリー1.6%、車いすテニス1.5%、柔道0.8%、車いすフェンシング0.1%となっている²⁶⁾。福岡県は全国的に障がい者スポーツの基盤施設等が整っている都道府県と評価されている。県内の該当施設等と連携しながら宗像市としても既存施設のプログラムとして増やしていくことが必要である。

本考察にあたり、全国的な調査と本調査結果には同様の傾向を認めながらも、その一部には宗像市独特の結果が表れた項目もあった。宗像市は、コミュニティによって生活環境が様々あることが特徴となっているため目的別にメインターゲットを設定し、より地域にマッチした運動・スポーツの実施に結びつくスポーツ振興施策に本調査を活用されたい。

参考文献

- 1) 文部科学省：スポーツ基本計画. 2012.
- 2) 宗像市教育委員会：生涯スポーツに関するアンケート調査報告書. 平成 15 年 2 月.
- 3) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp23.
- 4) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp23.
- 5) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp23.
- 6) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2006, pp30.
- 7) 内閣府：体力・スポーツに関する世論調査. 2013. 1.
- 8) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp24.
- 9) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp24.
- 10) 笹川スポーツ財団 (SSF)：「スポーツライフデータ」. 2010.
- 11) 文部科学省：平成 24 年度体力・運動能力調査結果. 2013.
- 12) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp31.
- 13) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp32.
- 14) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2006, pp32.
- 15) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2006, pp31.
- 16) 笹川スポーツ財団 (SSF)：「子どものスポーツライフ・データ」2010 より作成.
- 17) 笹川スポーツ財団 (SSF)：「青少年のスポーツライフ・データ」2006, 2010. より作成.
- 18) 笹川スポーツ財団 (SSF)：「青少年のスポーツライフ・データ」2010. より作成.
- 19) 笹川スポーツ財団 (SSF)：「青少年のスポーツライフ・データ」2010.
- 20) 日本中学校体育連盟 2010 資料と文部科学省学校基本調査 2010 より作成、全国高等学校体育連盟 2010 資料と文部科学省学校基本調査 2010 より作成
- 21) 日本生産性本部：レジャー白書 2013. 2013. 8 月.
- 22) 竹中晃二：Sportsmedicine. 68, pp14, 2005.
- 23) 宗像市：宗像市都市計画マスタープラン：地域別構想. 平成 14 年 3 月.
- 24) 宗像市：宗像市都市計画：地域別構想（玄海地域）. 平成 17 年 3 月.
- 25) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp27.
- 26) 笹川スポーツ財団 (SSF)：スポーツ白書 2011, pp27; スポーツ文化芸術活動に「参加している」と回答した 1,038 人を母集団とした割合、内閣府「障害者施策総合調査「生活支援」、「保健・医療」に関する調査報告書」2008 より作成.

XVII. 調査票

運動・スポーツ活動に関する アンケート

* 本アンケートでいう運動やスポーツとは身体を動かすこと全般を言い、散歩や軽い体操等も含まれます。

【ご記入に当たっての注意事項】

- このアンケートは、宛名の人が調査対象です。ご自身で最後までご記入ください。
- 記入は、なるべく鉛筆か黒のボールペンでお願いします。
- 回答は、質問ごとに「1つ〇印」や「すべてに〇印」等と指定していますので、その指示に従ってください。
- その他（ ）に該当する場合は、具体的にその内容を記入してください。

【返送方法と問い合わせについて】

- お答えいただきましたアンケート用紙は折り曲げて、同封の返信用封筒をご使用のうえ、無記名でご投函してください。（切手は不要です）
- 恐縮ですが、返送は平成25年8月18日（日）までにお近くのポストにご投函くださいますようお願いいたします。
- アンケートについてのお問い合わせは、

宗像市文化・スポーツ推進課

電話 36-1540（担当：大塚・高崎）までお願いします。

平成25年7月

宗像市

副問1 あなたが現在行っている運動やスポーツは何ですか。以下の空欄に3つまで記入してください。
() () ()

副問2 あなたが運動やスポーツを行うのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | | |
|----------------|-------------|---------------|
| 1. 健康・体力づくり | 2. 楽しみ・気晴らし | 3. 家族のふれあい |
| 4. 友人・仲間との交流 | 5. 運動不足解消 | 6. 競技で勝ち負けを競う |
| 7. 競技で記録に挑戦 | 8. 美容・ダイエット | 9. 心身の修行・鍛錬 |
| 10. 地域での交流を深める | 11. その他 () | |

副問3 あなたが普段、主に運動やスポーツを行う時間帯はいつですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

- | | | |
|--------------|-----------------|-----------------|
| 1. 早朝 (～9時) | 2. 午前中 (9時～13時) | 3. 午後 (13時～17時) |
| 4. 夜間 (17時～) | 5. 特に決まっていない | |

副問4 あなたが普段、主に行っている運動やスポーツの時間は、1回につきどの程度の時間ですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 一日中 | 2. 半日程度 | 3. 2時間程度 | 4. 1時間程度 |
| 5. 30分程度 | 6. 10分程度 | | |

副問5 1ヶ月間に運動やスポーツ活動に使う費用は、おおむねどの程度ですか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

- | | | |
|---------------------|----------------------|--------------------|
| 1. 1,000円未満 | 2. 1,000円～3,000円未満 | 3. 3,000円～5,000円未満 |
| 4. 5,000円～10,000円未満 | 5. 10,000円～30,000円未満 | 6. 30,000円以上 |

⇒ 問14へ進む

問13 問12で「6. していない・できない」と答えた方にお聞きします。あなたが運動やスポーツを「していない・できない」理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 健康上の理由から運動やスポーツができない
2. もともと運動やスポーツが好きではない
3. 仕事が忙しく、運動やスポーツをする時間がない
4. 家事・子育てに忙しく、運動やスポーツをする時間がない
5. どんな条件でも運動やスポーツはしない
6. その他 ()

運動・スポーツ施設についてお伺いします

問 17 あなたは普段どこで運動やスポーツをしていますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

- | | | |
|-------------------|---------------------------|-------------------|
| 1. 市民体育館 | 2. 勤労者体育センター | 3. 玄海B&G海洋センター |
| 4. 小中学校の運動場・体育館 | 5. 宗像ユリックス | 6. ふれあいの森総合公園 |
| 7. 宗像中央公園 | 8. 明天寺公園 | 9. 自由ヶ丘第11号公園 |
| 10. 日の里第4・7・11号公園 | 11. 宗像終末処理場グラウンド | 12. 宗像市弓道場 |
| 13. コミュニティ・センター | 14. グローバルアリーナ（民間施設） | |
| 15. その他公共のスポーツ施設 | 16. その他民間のスポーツ施設 | |
| 17. 自宅や近くの空地・公園 | 18. 自宅近くで散歩・ウォーキング・ランニング等 | |
| 19. その他（ | ） | 20. 運動やスポーツはしていない |

問 18 あなたが宗像市に必要なと思われるスポーツ施設は何ですか。欲しいと思うものがあれば、①スポーツ施設の名称と②その理由を回答欄にご記入ください。

①スポーツ施設の名称

②その理由

問 19 あなたがスポーツ施設にとって重要だと思うものは何ですか。次の中から3つまで選んで番号に○印をつけてください。

- | | | |
|----------------------|--------------------|---|
| 1. 家や職場に近く便利・交通の便が良い | 2. 施設や設備が整っている | |
| 3. 駐車場がある | 4. 使用料が安い | |
| 5. 申し込み手続きが簡単 | 6. 職員が親切 | |
| 7. 教室やイベントの内容が良い | 8. 新しい知識や情報が得られる | |
| 9. クラブやサークル活動ができる | 10. よい指導者がいる | |
| 11. 知り合いが集まる | 12. 雑談や休息ができる空間がある | |
| 13. 利用時間（時間帯）が自分に合う | 14. その他（ | ） |

副問 1 問 28 で「1. 行った」と答えた方にお聞きします。何を観戦しましたか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 野球（ソフトバンクホークス、高校野球等）
2. サッカー（アビスパ福岡、ギラヴァンツ北九州、サニックス杯国際ユースサッカー大会（グローバルアリーナ）等）
3. ラグビー（サニックスブルース、ワールドユース交流大会（グローバルアリーナ）等）
4. バレーボール（Vリーグ等）
5. バスケットボール（bjリーグ「ライジング福岡」等）
6. 駅伝・マラソン大会（実業団女子駅伝西日本大会、福岡国際マラソン等）
7. その他（ ）

問 29 あなたは、宗像市でプロ・アマ問わず「スポーツ観戦」をするとしたら、どんなスポーツを観たいですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. バスケットボール
2. バレーボール
3. バドミントン
4. 卓球
5. 格闘技
6. ラグビー
7. サッカー
8. 野球
9. 駅伝・マラソン
10. その他（ ）

各種スポーツ大会におけるボランティア活動についてお伺いします

問 30 あなたは、スポーツ大会を支えるボランティアスタッフとしての参加についてどう思われますか。あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

1. 「プロスポーツやトップレベルの競技大会」であれば参加したい
2. 「プロスポーツやトップレベルの競技大会」、「地域スポーツ大会」どちらでも参加したい
3. 「地域スポーツ大会」であれば参加したい
4. 参加したくない

子どもの運動やスポーツについてお伺いします

問 31 あなたが、子どもの運動やスポーツの機会を増やすために重要だと思うものは何ですか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1. 幼児時期から外で遊ぶことの習慣化
2. 保育園・幼稚園における運動やスポーツをさせることができるスタッフの十分な配置
3. 小学校における体育の専科教員の配属
4. 小学校放課後の学童保育等での活動における運動やスポーツ機会の提供
5. 学童スポーツクラブ（野球、サッカー等）の充実
6. 中学校の運動部活動における外部指導者体制の充実
7. 公共の運動施設における幼児体操教室等の実施
8. 市広報紙、インターネット等での子どものための運動やスポーツ情報の発信
9. その他（ ）

将来のスポーツ推進についてお伺いします

問 32 スポーツの目標として、次のようなものが考えられます。宗像市のスポーツ推進は、どの点を強調して進めるべきだと思いますか。強く思う順に番号を選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. 楽しみ、娯楽、ストレス解消としてのスポーツ
2. 生涯にわたる健康維持や体力づくりとしてのスポーツ
3. 教育や人間形成、地域活性化の一環としてのスポーツ
4. 競技力を向上し、チャンピオン育成としてのスポーツ

問 32 回答欄

1位	2位	3位	4位

問 33 最後に、スポーツ推進についてご意見等がありましたら自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

運動・スポーツ活動に関するアンケート 調査報告書

発行年月：平成25年10月

作成者：宗像市 市民協働・環境部 文化・スポーツ推進課

〒811-3492 宗像市東郷一丁目1番1号

(電話) 0940-36-1540